

福島県電子納品運用ガイドライン(案)
【農林水産土木業務委託編】

平成30年7月

福島県農林水産部

目次

1	福島県電子納品運用ガイドライン(案)【農林水産土木業務委託編】の位置付け	1
1-1	はじめに	1
1-2	国土交通省の要領・基準等との差異とその取り扱い	1
1-3	問合わせ先	2
2	電子納品の定義と適用	3
2-1	電子納品の定義	3
2-2	電子納品の流れ	3
2-3	電子納品の対象とする成果品	4
2-4	準拠する要領・基準類	4
2-5	電子納品対象範囲	5
2-6	電子化が困難な成果品の取扱い	7
2-7	成果品の提出	7
2-7-1	成果品の提出部数	7
2-7-2	CAD図面の印刷	7
2-7-3	CAD図面の提出	7
3	事前準備	8
3-1	事前に準備すべきシステム環境	8
3-2	電子納品関連要領・基準の入手方法	9
4	発注準備	10
5	土木設計業務等の電子納品運用ガイドライン	10
5-1	電子納品フォルダ構成	10
5-2	着手時事前協議	12
5-3	報告書ファイル	12
5-3-1	フォルダ構成	12
5-3-2	報告書ファイル	13
5-3-2-1	報告書ファイルの作成	13
5-3-2-2	報告書ファイルの編集	15
5-3-3	報告書オリジナルファイル	16
5-4	納品時事前協議	18
5-5	電子媒体作成	20
5-5-1	一般事項	20
5-5-2	電子成果品のチェック	20
5-5-2-1	電子納品チェックシステムを用いた電子成果品のチェック	20
5-5-2-2	電子納品チェックシステムのエラー	23
5-5-2-3	SXFビューワによるCADデータのチェック	23
5-5-2-4	電子成果品のウイルスチェック	24
5-5-3	電子媒体への格納	24
5-5-4	ウイルスチェック	25
5-5-5	電子媒体等の表記	25
5-5-6	電子媒体が複数枚になる場合の処置	27
5-5-7	電子媒体納品書	28
5-6	電子成果品の確認	29
5-6-1	電子媒体の外観確認	29
5-6-2	ウイルスチェック	29
5-6-3	電子成果品の基本構成の確認	29
5-6-4	電子成果品の内容の確認	29
5-7	完了検査	29
5-8	成果品の保管	30

6 CAD製図基準運用ガイドライン	30
6-1 図面ファイルのフォルダ構成	30
6-2 CADデータの納品形式	30
6-2-1 CADデータファイルのフォーマット	30
6-2-2 SXFのバージョンについて	31
6-3 図面ファイル名	33
6-4 レイヤ名	34
6-5 線	33
6-5-1 線の太さ	34
6-5-2 線の種類	34
6-5-3 線色	35
6-6 文字	35
6-6-1 文字サイズ	35
6-6-2 CADに使用する文字	36
6-6-3 文字フォント	36
6-7 ラスタデータの取扱い	36
6-8 表題欄	37
7 デジタル写真管理情報運用ガイドライン	38
8 測量成果運用ガイドライン	38
8-1 フォルダ構成(全体構成)	38
8-2 フォルダ作成上の留意事項	40
8-3 測量単独業務の報告書の格納	40
8-4 測量図面(現地測量(平板測量)、用地測量)における成果等について	41
8-4-1 現地測量(平板測量)	41
8-4-2 用地測量	43
8-5 測量フォルダ構成	45
8-6 基準点測量データの納品形式	52
8-7 水準測量データの納品形式	53
8-8 地形測量及び写真測量成果データの納品形式	54
8-9 路線測量データの納品形式	59
8-10 河川測量データの納品形式	61
8-11 用地測量データの納品形式	64
8-12 その他の応用測量データの納品形式	66
9 地質・土質調査資料運用ガイドライン	66
9-1 地質・土質調査成果のフォルダ構成	66
9-2 地質調査における電子成果品	68
9-3 地質及び土質調査成果品とフォルダ構成の関係	69
9-4 ファイル名	70
10 成果品の管理項目	70
10-1 業務管理項目	71
10-2 図面管理項目	77
10-3 報告書管理項目	82
10-4 写真管理項目	84
10-5 測量情報管理項目	89
10-6 測量成果管理項目	96
10-7 地質情報管理項目	99
附属資料1－着手時事前協議チェックシート(業務委託編)	101
附属資料2－納品時事前協議チェックシート(業務委託編)	122

1 福島県電子納品運用ガイドライン(案)【農林水産土木業務委託編】の位置付け

1-1 はじめに

福島県電子納品運用ガイドライン(案)【農林水産土木業務委託編】(以下、「本ガイドライン」という)は、平成16年9月に策定された「福島県CALS/ECアクションプログラム」を踏まえ、福島県農林水産部(以下、「福島県」という)が発注する業務委託について電子納品を円滑に実施するために、発注者及び受注者に向けて作成したものである。

本ガイドラインは、国土交通省が策定した電子納品関連要領・基準を踏まえ、特記仕様書作成や受発注者間での協議内容、さらには書類検査方法などの留意点をまとめたものである。

なお、本ガイドラインは平成30年7月1日契約案件より適用することとする。

※本ガイドラインは、以下のページよりダウンロードすること。

[URL : <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36005c/nr-gijutsu-denshinouhin.htm>]

1-2 国土交通省の要領・基準等との差異とその取り扱い

本ガイドラインは、受注者の混乱を防ぐため、原則、国土交通省が策定した要領・基準等を準拠している。しかし、部分的に福島県が定めた取扱いもあることから、その部分については、本ガイドラインを優先することとする。

なお、本ガイドラインと国土交通省が策定した要領・基準等の差異を表 1-2-1に示す。

表 1-2-1 国土交通省と福島県との差異

項目	内容		参照章
	国土交通省	福島県	
オリジナルファイルの形式	受発注者間で協議し決定	原則、一太郎・ワード・エクセルの3形式	2-5
電子化が非効率な資料	協議事項	電子納品の対象外	2-6
納品物	電子媒体 (CD-RまたはDVD-R)	電子媒体(CD-RまたはDVD-R) 2部(正・副各1部)	2-7
XSL(スタイルシート)の取扱い	XSLファイルの作成は任意とする。	XSLファイルを納品することを原則とする。	5-1
報告書ファイル(PDF)のファイルサイズ	10MBで分割	20MBで分割	5-3-2-1
業務計画書及び打合せ記録簿の提出	なし	報告書の一部として取り扱う	5-3-2-1
電子媒体のフォーマット	CD-R:ISO9660(レベル1) DVD-R:UDF(UDF Bridge)	CD-R:Joliet DVD-R:UDF(UDF Bridge)	5-5-3
納品時事前協議	なし	納品事前協議時は、仮成果(フラッシュメモリ等。CD-Rで無くても良い。)により協議を行うことを認める。	5-4
CADデータファイルのフォーマット	SXF(P21)	SXF(SFC)	6-2-1

CAD図面のファイル名	CAD製図基準による。	CAD製図基準 国土交通省による。CAD製図基準に無い場合は電子化図面データの作成要領(案)農林水産省による。	6-3
CAD図面のレイヤ名及びレイヤ分類	CAD製図基準による。	なお、 <u>農道・林道・農道橋・治山ダムのようにCAD製図基準に準用可能な工種・ファイル名等がある場合は、国土交通省の各要領・基準等を準用すること。</u>	6-4
有効画素数(デジタル写真)	100万画素程度	有効画素数130万画素(1,280×1,024SXGA)程度	7
測量データの納品形式	「8-6 基準点測量データの納品形式」～ 「8-12 その他の応用測量データの納品形式」参照		8-6～8-12
管理ファイルの記載内容	「10 成果品の管理項目」記載例参照		10-1～10-7

1-3 問合わせ先

電子納品に関する問合わせがある場合は、事前に国土交通省電子納品ホームページ「CALS/EC 電子納品に関する要領・基準」のQ&A ページを確認すること。

ここには、これまでに寄せられた電子納品に関する質問への回答が掲載されている。

なお、Q&A ページから、電子納品Q&A のPDF 版がダウンロードできる。初心者版もあるので活用すること。

- 「CALS/EC 電子納品に関する要領・基準」Web サイト
〔URL : <http://www.cals-ed.go.jp/> 〕
- 「CALS/EC 電子納品に関する要領・基準」Web サイトQ&A ページ
〔URL : <http://www.cals-ed.go.jp/inquiry/> 〕

Q&A のページを見ても質問の回答が得られない場合の問合わせ先は、次のとおりである。

- 電子納品ヘルプデスク
〔URL : http://www.cals-ed.go.jp/inq_helpdesk/ 〕

- 福島県の電子納品に関する問合せ

本ガイドライン及び電子納品実施上の運用等に関する問い合わせ先は、表 1-3-1のとおり。

表 1-3-1 福島県の電子納品運用等に関する問合せ先

福島県農林水産部農林技術課	
TEL	024-521-7400
FAX	024-521-7946
E-mail:noringijutsu@pref.fukushima.lg.jp	

2 電子納品の定義と適用

2-1 電子納品の定義

本ガイドラインで取り扱う「電子納品」を以下のとおり定義する。

電子納品とは、「調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子成果品として納品すること」を指します。ここでいう電子成果品とは、「工事又は業務の共通仕様書等において規定される資料のうち、電子的手段によって発注者に提出する書類であり、各電子納品要領等^{*}に基づいて作成した電子データ」を指す。

※表 2-5-1 電子納品に関連する要領・基準参照

2-2 電子納品の流れ

福島県における電子納品の流れを図 2-2-1 に示す。

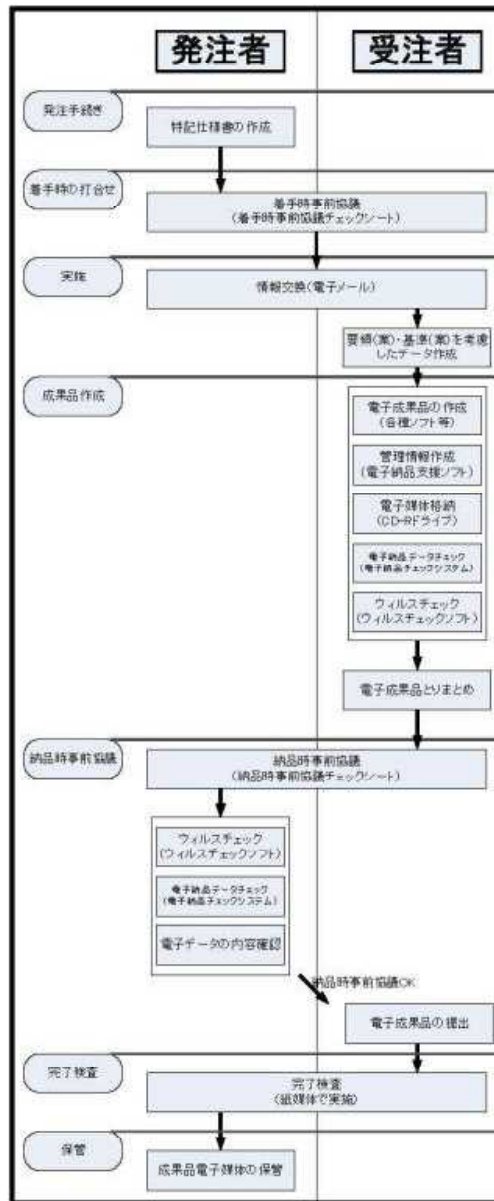


図 2-2-1 電子納品の流れ

2-3 電子納品の対象とする成果品

電子納品は、表 2-3-1に示す共通仕様書及び特記仕様書において規定する成果品を対象とする。

表 2-3-1 成果品を規定する共通仕様書

仕様書名称	策定	備考
設計業務共通仕様書(農業農村整備事業)	福島県農林水産部	農業農村整備事業 (設計業務)
共通仕様書[業務委託編Ⅰ、Ⅱ]	福島県土木部	農業農村整備事業 (測量、調査業務)
福島県治山・林道事業業務委託共通仕様書	福島県農林水産部	森林整備保全事業
用地調査等共通仕様書	福島県農林水産部	用地測量・調査

2-4 準拠する要領・基準類

本県における電子納品については、以下の規程に基づき実施する。

本県における電子納品の実施にあたっては、基本的に国土交通省が策定する電子納品に関する要領・基準に準拠し、成果品の作成及び納品を行うものとする。

ただし、本ガイドラインと差異が生じた場合は、本ガイドラインを優先する。

今後、各機関で作成されたデータの相互有効な利活用を図るために、電子データの作成に関して一定の統一基準を設けておくことが必要であると考えられるため、本県では基本的に国土交通省が定めた要領・基準に準拠するものとして、電子成果品の仕様を定める。

各要領、基準等については、国土交通省等のホームページから入手できる。

なお、国土交通省の各要領・基準等に適するものが無い場合は、農林水産省の各要領・基準等を準用することとする。ただし、農道・林道・農道橋・治山ダムのようにCAD製図基準に準用可能な工種・ファイル名等がある場合は、国土交通省の各要領・基準等を準用すること。

表 2-4-1 電子納品に関連する要領・基準

要領・基準名	策(改)定年月	ダウンロードサービス
土木設計業務等の電子納品要領	平成28年3月	国土交通省
CAD製図基準	平成29年3月	電子納品ホームページ
地質・土質調査成果電子納品要領	平成28年10月	
測量成果電子納品要領	平成28年3月	
デジタル写真管理情報基準	平成28年3月	
土木設計業務等の電子納品要領 電気通信設備編	平成28年3月	
CAD製図基準 電気通信設備編	平成29年3月	
土木設計業務等の電子納品要領 機械設備工事編	平成28年3月	
CAD製図基準 機械設備工事編	平成29年3月	
電子納品運用ガイドライン【業務編】	平成28年3月	
CAD製図基準に関する運用ガイドライン	平成28年3月	
電子納品運用ガイドライン【地質・土質調査編】	平成28年12月	
電子納品運用ガイドライン【測量編】	平成28年3月	
電子納品運用ガイドライン 電気通信設備編	平成28年3月	
電子納品運用ガイドライン 機械設備工事編【業務】	平成28年3月	

CAD製図基準に関する運用ガイドライン 機械設備工事編	平成28年3月	
設計業務等の電子納品要領(案)	平成23年3月	農林水産省 電子納品要領等
電子化図面データの作成要領(案)	平成23年3月	
電子写真データの作成要領	平成23年3月	
測量成果電子納品要領(案)	平成26年3月	
地質・土質調査成果電子納品要領(案)	平成24年3月	
電子納品運用ガイドライン(案) 【業務編】	平成24年3月	
電子化図面データ作成運用ガイドライン(案)	平成24年3月	
電子納品運用ガイドライン(案) 【測量編】	平成26年3月	
電子納品運用ガイドライン(案) 【地質・土質調査編】	平成24年12月	

福島県の運用

○国土交通省等の要領・基準等の改訂の取扱い

本ガイドラインが準拠する国土交通省等の要領・基準等が改訂された場合、適宜最新のものに読み替えて適用すること。

2-5 電子納品対象範囲

福島県における土木設計業務等の電子納品対象範囲は、表 2-5-1のとおりである。

表 2-5-1 電子納品の対象範囲

種別	項目		ファイル形式	フォルダ名	適用する基準等	
設計 業務	報告書	報告書ファイル	PDF	REPORT	土木設計業務等 の電子納品要領	
		オリジナルファイル ^{※2}	DOC、JTD、XLS、 PDF	REPORT/ORG		
	業務計画書・打 合せ記録簿 ^{※1}	報告書ファイル	PDF	REPORT		
		オリジナルファイル ^{※2}	DOC、JTD、XLS、 PDF	REPORT/ORG		
	図面	図面ファイル	SXF(SFC)	DRAWING		CAD製図基準
	写真	参考写真 ^{※3}	JPEG	PHOTO/PIC		デジタル写真管
参考図 ^{※3}		JPEG、TIFF(G4)	PHOTO/DRA	理情報基準		
地質 土質 調査	報告文	報告書ファイル	PDF	REPORT	土木設計業務等 の電子納品要領	
		オリジナルファイル ^{※2}	DOC、JTD、XLS、 PDF	REPORT/ORG		
	業務計画書・打 合せ記録簿 ^{※1}	報告書ファイル	PDF	REPORT	土木設計業務等 の電子納品要領	
		オリジナルファイル ^{※2}	DOC、JTD、XLS、 PDF	REPORT/ORG		
	ボーリング柱状 図	ボーリング交換用データ	XML	BORING/DATA	地質・土質調査	
		電子柱状図	PDF	BORING/LOG	成果電子納品要 領	
		電子簡略柱状図	SXF(SFC)	BORING/DRA		
	地質平面図・ 地質断面図	地質平面図	SXF(SFC)	DRAWING	土木設計業務等 の電子納品要領	
		地質断面図	SXF(SFC)	DRAWING	CAD製図基準	

コア写真	デジタルコア写真	JPEG	BORING/PIC	地質・土質調査 成果電子納品要 領	
	デジタルコア写真整理結果	JPEG			
土質試験及び地 盤調査	電子土質試験結果一覧表	PDF	BORING/TEST		
	土質試験結果一覧表データ	XML			
	電子データシート	PDF			
	データシート交換用データ	XML			
	デジタル資料供試体写真	JPEG			
現場写真	現場写真 ^{※3}	JPEG	PHOTO	デジタル写真管 理情報基準	
その他の地質・土質調査成果		オリジナル	BORING/OTHR	地質・土質調査 成果電子納品要 領	
測量 作業	測量データ	基準点測量	PDF、TXT、SXF (SFC)、JPGIS、 JMP2.0、XSD	SURVEY/KITEN	測量成果電子納 品要領
		水準測量	PDF、TXT、SXF (SFC)、JPGIS、 JMP2.0、XSD	SURVEY/SUIJUN	
		地形測量及び写真測量	PDF、TXT、SXF (SFC)、JPGIS、 JMP2.0、XSD、 標準図式データファ イル、BMP、TIF、 JPEG	SURVEY/CHIKAI	
		路線測量	PDF、TXT、SXF (SFC)、JPGIS、 JMP2.0、XSD	SURVEY/ROSEN	
		河川測量	PDF、TXT、SXF (SFC)、JPGIS、 JMP2.0、XSD	SURVEY/KASEN	
		用地測量	PDF、TXT、 SXF(SFC)、JPGIS、 JMP2.0、XSD	SURVEY/ YOUCHI	
		その他の応用測量	JPGIS、PDF、JMP2. 0、 XSD	SURVEY/ OTHRSOYO	
	業務計画書・打 合せ記録簿 ^{※4}	報告書ファイル	PDF	SURVEY/DOC	
オリジナルファイル		DOC、JTD、XLS、 PDF			

※1 業務計画書及び打合せ協議簿は、国要領で特に定めは無いが、福島県では報告書の一部として納品の対象とする。

※2 国要領では、書類ファイルについては、『オリジナルファイル形式は監督員と協議の上決定する。』となっているが、福島県では、原則、一太郎・ワード・エクセルの3形式とし、それ以外の場合は、PDFに変換するものとする。

※3 参考写真については、報告書ページ内への貼り付けとする場合には、本ガイドラインの「7 デジタル写真管理情報運用ガイドライン」の規程によらない。

※4 「8-3 測量単独業務の報告書の格納」を参照のこと。

2-6 電子化が困難な成果品の取扱い

電子化の難しい以下のような書類については、電子納品する必要は無い。

<具体例>

- 構造計算結果(ただし、計算結果を直接PDF ファイルに変換可能な場合は電子納品とする。)
- 解析計算結果(ただし、計算結果を直接PDF ファイルに変換可能な場合は電子納品とする。)
- カタログ
- 見本
- 手書きパース図
- CG 動画図(独自フォーマットのファイル)
- A3 よりも大きな図面(紙でしか入手、作成が出来ないもの)
- 測量業務における空中写真類や複製用ポジ原図(第二原図)等
- その他: 当面、公印や社印等が必要となる書類

2-7 成果品の提出

2-7-1 成果品の提出部数

受注者は、電子データを格納した電子媒体(CD-R)2部と、製本版正副各1部(報告書: 黒金製本不要、A4チューブファイル綴じ、折込図面含む)を提出するものとする。

検査の効率化を考慮し、当面の間、完了検査は従来どおり紙面で行うため、電子媒体を2部提出するとともに、検査時に使用する紙の成果品を1部提出するものとする。

なお、報告書は市販のチューブファイル等に綴じたものとし、金文字黒表紙様式の製本は行わない。チューブファイルの背表紙には、年度、委託業務名称及び受注者名を明記するものとする。

使用する電子媒体は、基本的にCD-Rとします。電子媒体が複数に渡る場合は、発注者と受注者間の協議によりDVD-Rを使用することも可能ですが、写真枚数を必要最小限とするなど、データ容量の減少に努めてください。

2-7-2 CAD図面の印刷

(1)紙図面SXF(SFC)については、電子データと紙出力図面の同一性を確保するため、必ず最新のSXFビューワにより印刷するものとし、SXF(SFC)以外のファイルから印刷したものは認めないこととする。

SXFビューワでの印刷時に、図面右下に使用したソフト名を印字し提出すること。

(2)CAD図面の印刷にあたっては、カラー印刷を行うと黄色などが見えづらいことがあるため、製図内容によっては、受発注者間で協議した上で、モノクロ印刷でもよいものとする。

2-7-3 CAD図面の提出

成果図面をSXFビューワにより印刷し、図面タイトルが表になるように折り、ファイリング可能な袋(布・紙等材質は問わない。)に入れ、報告書と同一又は別様のA4チューブファイル等に綴じて提出する。

3 事前準備

3-1 事前に準備すべきシステム環境

電子納品に必要な機器、ソフトウェア等を以下に整理する。

(1)発注者側

表 3-1-1 電子納品に必要なとなる機器及びソフト(発注者側)

分類	項目	必要な仕様等
ハード	パソコン	電子成果品の閲覧・検査ができる仕様を有したパソコン
	CD-ROMドライブ	
ソフトウェア	電子納品チェックソフト ^{※1} (電子納品チェックシステム)	電子納品データの形式的なチェックを行うために必要
	写真ビューワソフト ^{※2}	QuickProject PhotoManager XMLビューア官公庁用(フリーソフト)
	ワープロソフト	Word、一太郎(拡張子が4文字となるバージョンの使用不可)
	表計算ソフト	Excel(拡張子が4文字となるバージョンの使用不可)
	ウィルス対策ソフト	最新のウィルス定義ファイルに更新することが必須
	CADビューワソフト ^{※3}	CAD図面を閲覧する際に必要

(2)受注者側

表 3-1-2 電子納品に必要なとなる機器及びソフト(受注者側)

分類	項目	必要な仕様等
ハード	パソコン	電子成果品が作成できる仕様を有したパソコン
	デジタルカメラ	有効画素数130万画素(1,280×1,024SXGA)程度 デジタルコア写真の場合は200万画素以上
	CD-Rドライブ	電子データをCD-Rに書き込むために必要
ソフトウェア	電子納品支援ソフト ^{※4}	電子納品要領等に準拠したもの。管理ファイル(XMLファイル)を作成することができる。写真データの効率的な編集が可能な「写真管理ソフト」も含まれる。
	ワープロソフト	Word、一太郎(拡張子が4文字となるバージョンの使用不可)
	表計算ソフト	Excel(拡張子が4文字となるバージョンの使用不可)
	ウィルス対策ソフト	最新のウィルス定義ファイルに更新することが必須
	CADソフト	図面の作成に必要。OCF検定 ^{※5} 合格ソフトが望ましい。
	CADビューワソフト ^{※3}	CAD図面を閲覧する際に必要

電子納品チェックソフト ^{※1} (電子納品チェックシステム)	電子納品データの形式的なチェックを行うために必要
PDF作成ソフト	PDFファイルを作成する際に必要
CD-R書き込みソフト	電子データをCD-Rに書き込む際に必要なソフト

※1 電子納品チェックシステム

電子成果品のフォルダ構成、管理項目、ファイル名、レイヤ名などの電子納品に関する要領・基準への整合性をチェックするプログラムである。

国土交通省が整備する電子納品・保管管理システムのうち、チェック機能の部分を独立したプログラムとして抜き出したものであり、CD-R に納められた電子成果品の管理ファイル(XML ファイル)、ファイル名、フォルダ名等が「土木設計業務等の電子納品要領」または「工事完成図書の電子納品要領」に従っているか否かを確認することができる。ただし、成果品(報告書やCAD 等)の内容を確認することはできない。

Ver3.0 以降では、CAD ファイルのレイヤ名のチェック(CAD ファイルに記入されるレイヤ名がCAD 製図基準に従い作成されているか確認、P21 形式のファイルのみ。)が可能である。

国土交通省の電子納品ホームページより無償でダウンロードできる。

[URL : http://www.cals-ed.go.jp/edc_download/]

※2 QuickProject PhotoManager XMLビューア官公庁用(フリーソフト)

(株)ワイズ社のホームページより無償でダウンロードできる。

[URL : <https://www.wise.co.jp/quickproject/pmv10/>]

※3 SXFビューワ

SXF 対応CADソフトによって作成されたSXF 形式(P21、SFC)の図面データを表示・印刷し、CAD図面の電子納品における目視確認を支援するためのソフトウェアである。

CADソフトと違い、編集の機能は無い。

国土交通省電子納品ホームページからの無償ダウンロードサービスは終了しているため、OFCの検定に合格した市販のソフトを使用すること。

※4 電子納品支援ソフト

JACICのホームページに様々な電子納品支援ソフトが掲載されているので参考のこと。

[URL : <http://www.jacic.or.jp/>]

※5 OCF

オープンCADフォーマット評議会の略である。公益的な見地から、より確実なCADデータ交換を保証するため、SXFフォーマットを推進し、より多くのCAD ソフトに品質の高いSXFフォーマットを実装し普及することを目的とするCADベンダの団体である。

OCF検定合格品等については、OCFのホームページに記載してある。

[URL : <http://www.ocf.or.jp/>]

3-2 電子納品関連要領・基準の入手方法

国土交通省の各要領・基準については、必要に応じて国土交通省電子納品ホームページより入手できる。

[URL : <http://www.cals-ed.go.jp/>]

国土交通省の各要領・基準はいずれもPDF 形式データで作成されており、ホームページからダウンロードし、パソコンで閲覧および印刷することができる。

4 発注準備

発注者は、電子データとして受注者に貸与する資料内容の確認を行う。

貸与する電子データについて、資料の内容を確認するとともに、最新の電子納品チェックシステム等によりチェックを行い、納品要領に適合していること(エラーがないこと)を確認する。

5 土木設計業務等の電子納品運用ガイドライン

5-1 電子納品フォルダ構成

電子媒体のルート直下に「REPORT」、「DRAWING」、「PHOTO」、「SURVEY」、「BORING」のフォルダ及び業務管理ファイルを置く。

格納する電子データファイルがないフォルダは作成しなくてもよい。

また、XSLファイル^{*}(スタイルシート)を作成し、各管理ファイルと同じ場所に格納すること。

各フォルダ及びサブフォルダの構成は、図 5-1-1のとおりとする。

なお、図 5-1-1に示すフォルダやファイル以外のもの(電子納品閲覧用ビューワソフト等)を格納してはならない。

^{*}XSL(eXtensible Style Language): XML 文書の書式(体裁)を指定するスタイルシートを提供する仕様。XSL を使用すると、XML で記述されたものを表形式で見ることが出来る。

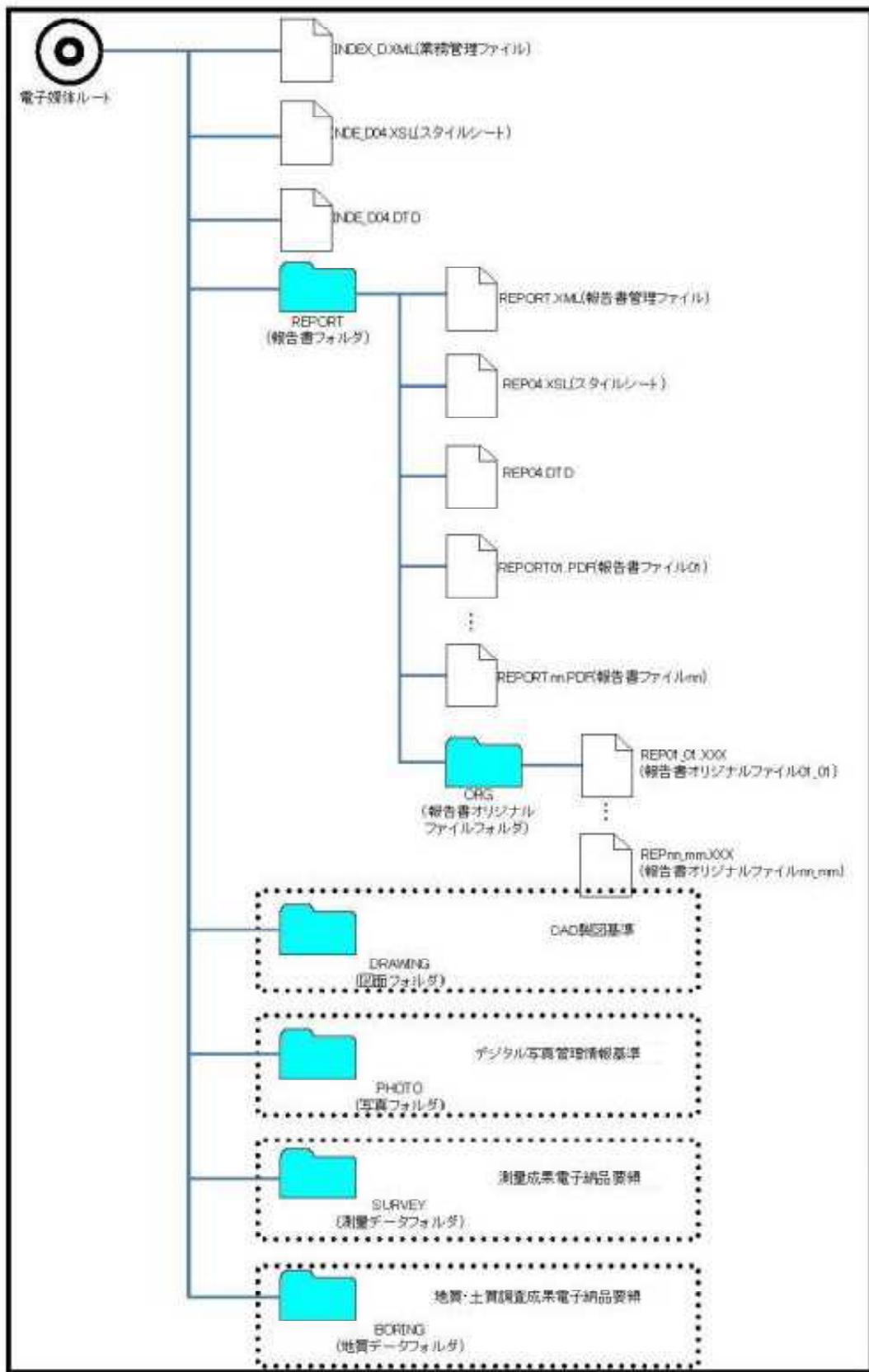


図 5-1-1 フォルダ構成

5-2 着手時事前協議

業務着手時には、業務実施期間中における混乱を避けるため、国要領の内容を熟知するとともに、以下の項目について受発注者間で事前に協議し、協議結果を「附属資料1-着手時事前協議チェックシート(業務委託編)」(以下、「着手時チェックシート」という。)に取りまとめ合意を図るものとする。

- (ア)成果品の管理項目
- (イ)書類作成ソフトウェア
- (ウ)測量ファイルの取り扱い
- (エ)図面ファイルの取扱い(レイヤ名及びレイヤ分類)
- (オ)写真ファイルの取扱い
- (カ)その他の事項

国要領は、電子納品に係る全ての事項を規定しているものではなく、受発注者間で取り決めるべき事項がある。また、電子納品導入初期でもあり、受発注者双方ともに業務実施中における混乱を招く恐れがあるため、本ガイドラインでは、事前協議事項を別添の着手時チェックシートによって確認しながら進めるものとする。

協議結果を取りまとめた着手時チェックシートは、業務計画書に添付すること。

5-3 報告書ファイル

5-3-1 フォルダ構成

報告書ファイルのフォルダ構成を、図 5-3-1-1に示す。

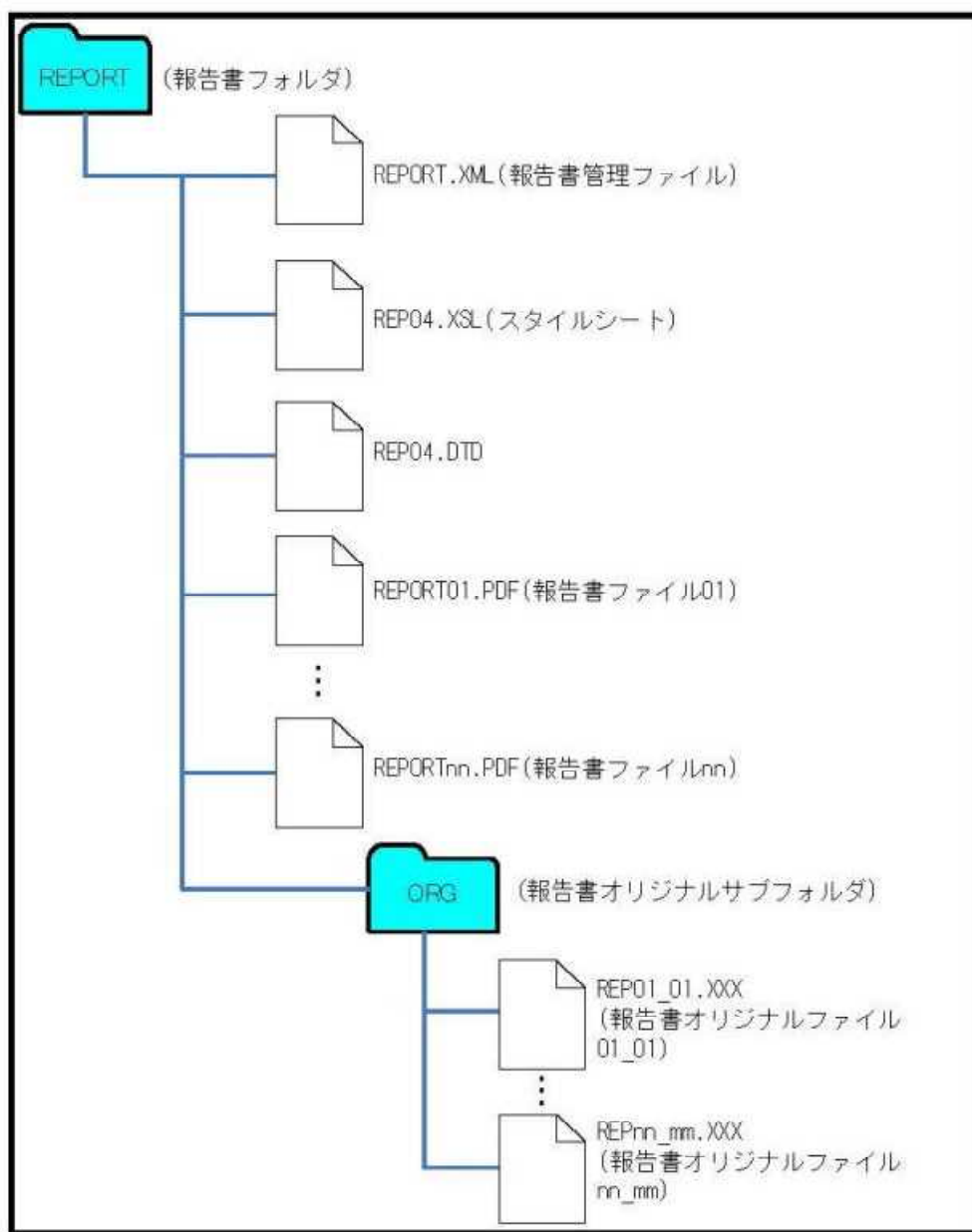


図 5-3-1-1 報告書ファイルのフォルダ構成

5-3-2 報告書ファイル

設計業務の報告書ファイルは「PDF形式」により作成する。また、報告書ファイルの作成にあたっては、以下の点に留意する。

5-3-2-1 報告書ファイルの作成

報告書の電子納品については、納品後の取扱いを考慮して、以下の各事項に従うものとする。

(1)用紙サイズ

ファイル変換時の用紙サイズ設定は「A4」とし、印刷の向きは「縦」とする。

(2)解像度・圧縮率設定

ファイル変換時は、印刷時を想定した解像度及び圧縮率の設定を行い、作成した報告書ファイルを印刷した際に、文書中の文書、表、図、写真の中身が判読できるように設定する。

(3)フォントの埋め込み

ファイル変換時におけるPDF形式ファイルへのフォント埋め込みは行わない。したがって、ワープロによる文書作成にあたっては、標準的なフォントのみを使用し、PDF形式ファイルへのフォント埋め込みが必要となるような特殊なフォントはしないよう留意する。

(4)フォントの使用について

電子成果品においては、長期的な見読性(文書、図面等を目的に応じてパソコンなどを用いて確認可能な状態)を確保する必要があります。このため、一般的ではないフォントは用いないください。一般的な日本語プロポーショナルフォントは用いても構いません。

(電子納品Q-A D-183)

(5)使用禁止文字

要領では、使用文字の規定は管理ファイル(XML文書)を対象としていますので、オリジナルファイルは使用文字の規定に準じる必要はありません。ただし、機種依存文字などが使用された場合は、見読性が確保されているか確認してください。

(電子納品Q-A D-25)

(6)ファイルサイズ

報告書製本時の1冊分が、1つのPDF形式ファイルとなることを原則とする。ただし、報告書ファイルが20Mbyteを超える場合には、閲覧時の利便性を考慮して、1ファイルあたり20Mbyteを目途に分割する。これにより難しい場合は、受発注者間で協議し容量を決定すること。

(7)報告書原稿の作成

報告書の原稿はワープロ、表計算などのソフトウェアで作成し、PDF形式ファイルはこれらのソフトウェア(オリジナルファイル)から直接変換し作成することを原則とする。

なお、電子納品のPDFファイル変換方式は、表5-3-2-1-1PDFファイル変換方式と特徴のとおりであり、以下に各方式の特徴を示す。

表 5-3-2-1-1 PDFファイル変換方式と特徴

	オリジナルファイルから変換する方式	紙をスキャンニングして作成 /変換する方式
作成の手間	オリジナルファイルの構成の整理や、関連ソフトの用意が必要	スキャナー、自動給紙装置、関連ソフトなどのシステム化が必要
ファイル容量	小さい(オリジナルファイルサイズ以下となる場合が多い)	大きい(内容やページ数により数百 MB程度となる場合もある)
ファイル内容の文字検索	可能	最近では可能となりつつある(機器、ソフトウェアの利用が必要)
ファイルの加工	ページごとの分割/結合や若干の修正は可能	ほぼ不可能
納品形態	PDFファイルがオリジナルデータとならない	PDFファイルがオリジナルデータとなる

【参考】

土木設計業務等の電子納品要領 国土交通省 5-1ファイルの作成

- 用紙サイズは、A4縦を基本とする。
- 印刷を前提とした解像度、圧縮の設定を行う。
- 不要なフォントの埋め込みは行ない。また、特殊なフォントは用いない。

(8)「業務計画書」及び「打合せ記録簿」

「業務計画書」及び「打合せ記録簿」は、報告書本文の末尾に追加し、報告書ファイルの一部として電子成果品を作成する。

押印書類をスキャニングする必要は無く、オリジナルファイルとオリジナルファイルをPDFファイルに変換したものをREPORT 及びREPORT/ORG に格納し納品する。

5-3-2-2 報告書ファイルの編集

報告書ファイルの編集においては、以下の各項目に従うものとする。

(1)しおりの作成

PDF 形式の目次である「しおり(ブックマーク)を報告書の目次と同じ章、節、項(見出しレベル1~3)を基本として作成する。また報告書ファイルを分割する場合は、当該ファイル以外の別ファイルへのリンクとなるしおりに関しては、大項目に関してのみ作成する。

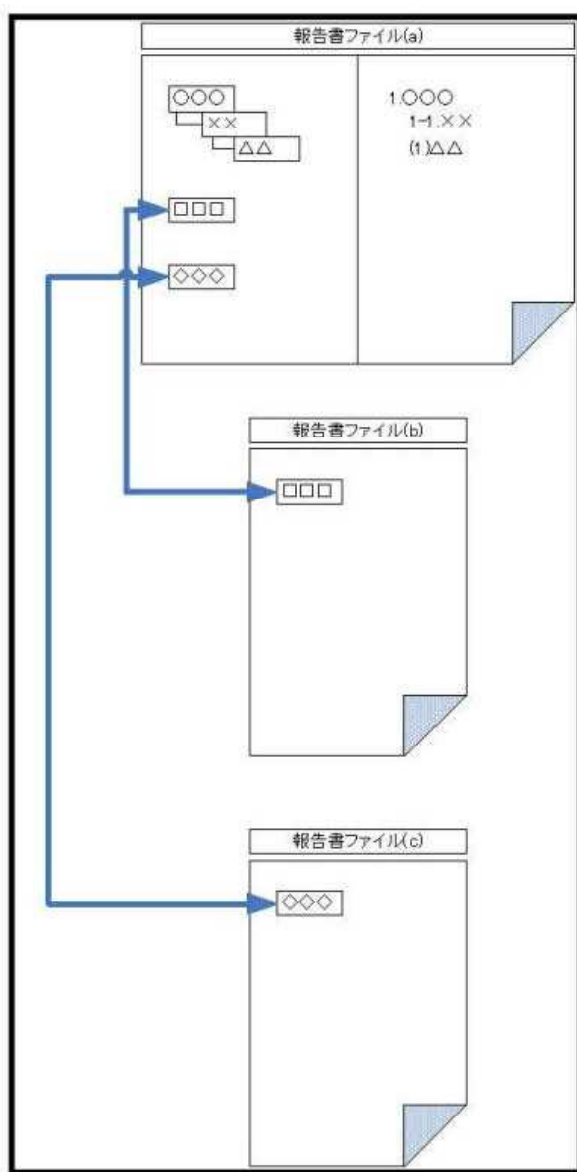


図 5-3-2-2-1 しおりの作成

(2)セキュリティ、文書情報の設定

セキュリティの設定は、文書の変更、パスワード、印刷・変更・再利用等は「許可する」設定とする。

(3)しおりの作成時期

複数のPDFファイルへのしおりを作成する場合には、電子納品要領に基づくファイル名称変更後(REPORTnn.PDF)に対してしおりを作成する。

(4)PDFファイルの開き方の設定

初期表示は、しおりとページが表示されるように設定する。

【参考】

土木設計業務等の電子納品要領 国土交通省 5-2ファイルの編集

- PDF形式の目次である「しおり(ブックマーク)」を報告書の目次と同じ章、節、項(見出しレベル1～3)を基本として作成する。また、当該ファイル以外の別ファイルへのリンクとなるしおりに関しては、大項目(章)に関してのみ作成する。
- パスワード、印刷・変更・再利用の許可等のセキュリティに関する設定は行わない。

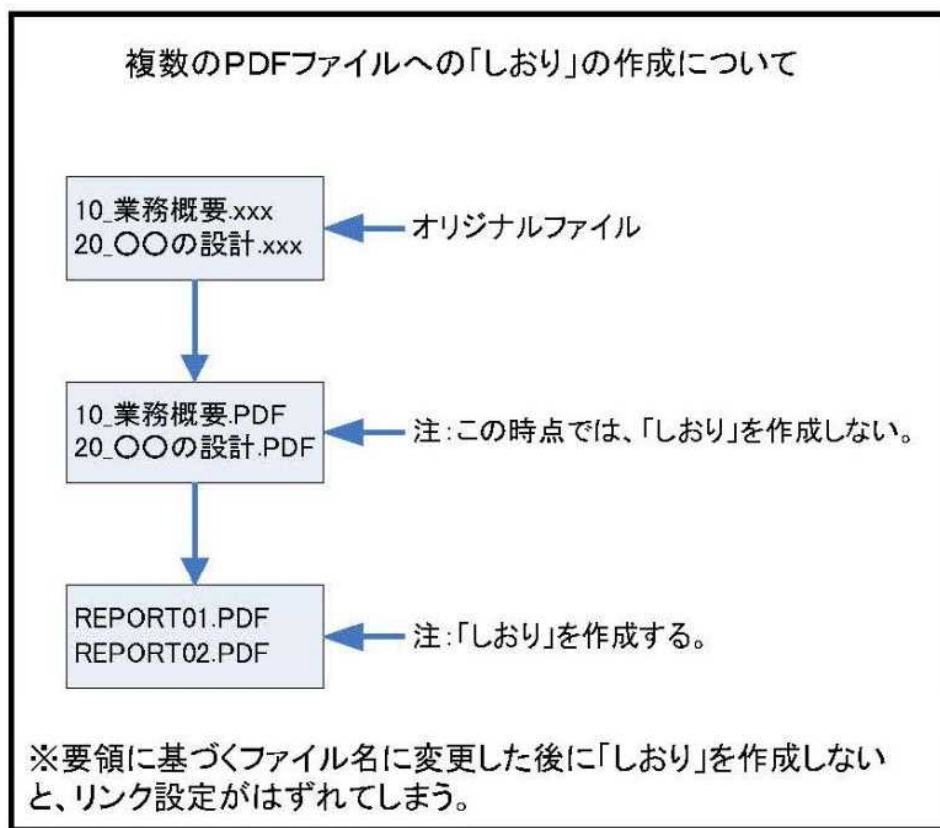


図 5-3-2-2-2 しおりの作成時期

5-3-3 報告書オリジナルファイル

報告書オリジナルファイルについては、以下のとおりとする。

(1)オリジナルファイルの提出

報告書ファイル(PDF形式)を作成するために使用した全ての原稿データは、オリジナルファイルとして提出することを原則とする。

(2)ワープロソフト及び表計算ソフトのオリジナルファイル

国要領では、書類ファイルについては、『オリジナルファイル形式は監督員と協議の上決定する。』となっているが、福島県では、原則、一太郎・ワード・エクセルの3形式とし、それ以外の場合は、PDFに変換するものとする。

(3)その他ソフトのオリジナルファイル

オリジナルファイル提出の必要性及びデータ形式について、業務着手時に受発注者間で協議を行い決定する。協議にあたっては、ファイルの再利用の可能性、作成ソフトの一般性などを考慮する。

(4)ファイル名称について

REPORT_01.xxx ~ REPORT_nn.xxx

【参考】

土木設計業務等の電子納品要領 国土交通省 4ファイル形成

●報告書ファイル及び報告書オリジナルファイル
報告書ファイルのファイル形式はPDF形式とする。
報告書オリジナルファイルを作成するソフト及びファイル形式は、監督員と協議し決定する。

(5)ファイル名称

【参考】（土木設計業務等の電子納品要領 国土交通省 6ファイルの命名規則）

ファイル名として使える文字は、半角英数字8文字、使用できる文字は英大文字「A～Z」、数字「0～9」、アンダースコア「_」である。詳細は以下のとおり。

●報告書ファイル



図 5-3-3-1 報告書ファイルの命名規則

●報告書オリジナルファイル

1つの報告書ファイルに対し複数の報告書オリジナルファイルが存在する場合は、対応する報告書ファイル名が判断できる名前とその番号により、ファイルを区別する。



図 5-3-3-2 報告書オリジナルファイルの命名規則

※1:連番が100を越える場合は、以下のようにアルファベットを用いる。

例) 100～109の場合…A0～A9

110～119の場合…B0～B9

120～129の場合…C0～C9

5-4 納品時事前協議

受注者は、納品時事前協議までに電子成果品、紙媒体による成果品及び「附属資料2-納品時事前協議チェックシート(業務委託編)」(以下、「納品時チェックシート」という。)を監督員に提出しなければならない。

提出を受けた監督員は、納品時事前協議前までに納品時チェックシートに従い電子成果品のチェックを行い、納品時チェックシートの発注者記入欄に結果を記入しておくこと。納品時事前協議は、受発注者で記入された納品時チェックシートをもとに協議を行うものとする。

納品時事前協議において不備等が認められたものについては、これを受注者が修正後、再び納品時事前協議を実施し不備等が無いことを確認の上、電子成果品及び紙媒体による成果品を発注者へ納品すること。

なお、受注者は、納品時事前協議で不備等が無いと認められた納品時チェックシートの写しを監督員から受け取り、これを紙媒体の成果品に添付すること。

電子成果品の確認内容については、**図 5-4-1**を参照すること。

なお、納品事前協議時は、仮成果により協議を行うことを認める。なお、受発注者ともにウイルスチェックを必ず実施すること。

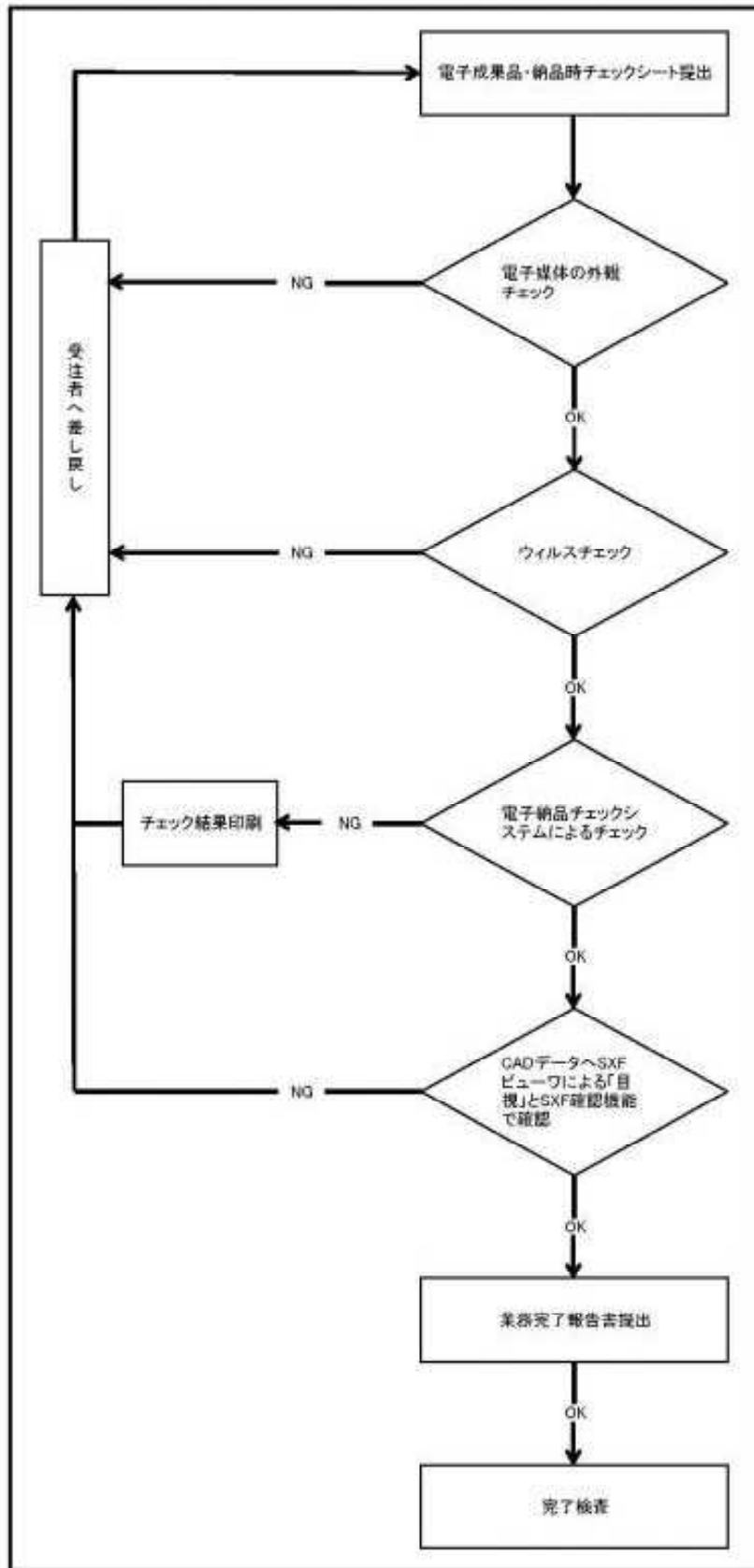


図 5-4-1 納品時事前協議の流れ

5-5 電子媒体作成

5-5-1 一般事項

受注者は、ハードディスク上で整理した電子成果品を、発注者へ提出するために電子媒体に格納する。

電子納品対象の成果を納品要領に準拠して作成するには、市販のソフトウェアを利用することが効果的である。

電子媒体作成での留意事項は、次のとおりである。

(ア)ハードディスク上で電子媒体への格納イメージどおりに電子成果品が整理されていることを確認すること。

(イ)CADデータをSXFビューワで表示し「目視」での確認と併せて、SXF確認機能により内容を確認すること。

(ウ)電子媒体への書込み前の電子成果品及び書込み後の電子媒体についてウイルスチェックを行うこと。

(エ)電子媒体への書込み前の電子成果品及び書込み後の電子媒体について電子納品チェックシステムを実施しエラーがないことを確認すること。

(オ)電子媒体への書込みを追記ができない形式(設定)で行うこと。

(カ)電子媒体の内容の原本性を証明するために、別に定める様式(電子媒体納品書)に署名・押印の上、電子媒体と共に提出すること。

(キ)直接署名については、電子媒体の表面に傷が付き読み込み不可能となる可能性があるため、油性フェルトペンなどの傷を付ける恐れのない物により署名を行うこと。

(ク)発注者署名欄には監督員が、受注者書名欄には管理技術者(測量業務及び地質調査業務にあっては主任技術者)が署名または押印を行うこと。

(ケ)納品時には、正副各1部ずつ納品すること。

なお、市販の電子納品作成支援ツールを利用する場合は上記の作業と異なる場合がある。

5-5-2 電子成果品のチェック

5-5-2-1 電子納品チェックシステムを用いた電子成果品のチェック

受注者は、作成した電子成果品を電子媒体へ格納する前に、納品要領等に沿って作成されていることを、最新の「電子納品チェックシステム」を利用してチェックし、チェック結果を印刷して発注者に提出すること。

(1)電子納品チェックシステムの入手先

- 電子納品チェックシステムは、国土交通省 電子納品ホームページより無償で入手することができる。

〔URL : http://www.cals-ed.go.jp/edc_download/ 〕

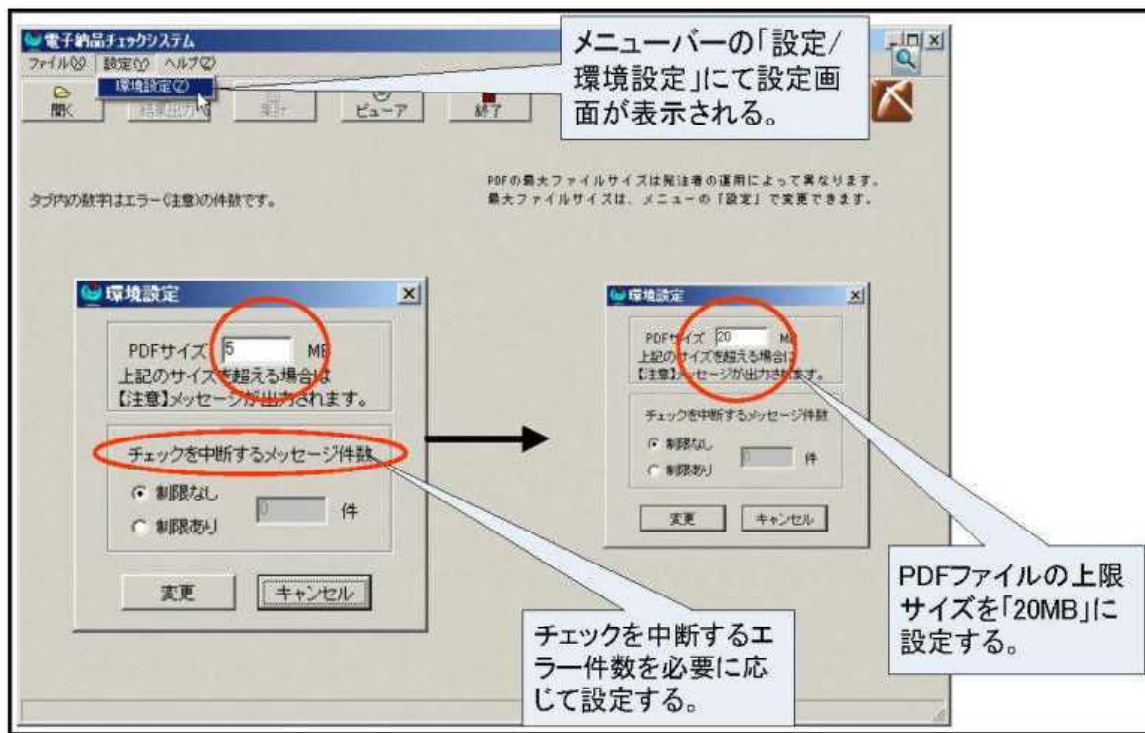
(2)電子納品チェックシステムにおけるチェック項目

「電子納品チェックシステム」では、納品要領等に記載されている書類、図面、写真等を対象に以下のチェックを行う。

- ファイル名・フォルダ名、フォルダ構成
- 管理ファイルの必須記入項目の有無、使用文字数、使用禁止文字
- 管理ファイル(XMLファイル)の文法
- PDFファイルの初期表示ページの設定、セキュリティの状態
- CADファイルのレイヤ名(P21形式のファイルのみ)
- ボーリング交換用データの必須記入項目の有無、使用文字数、使用禁止文字

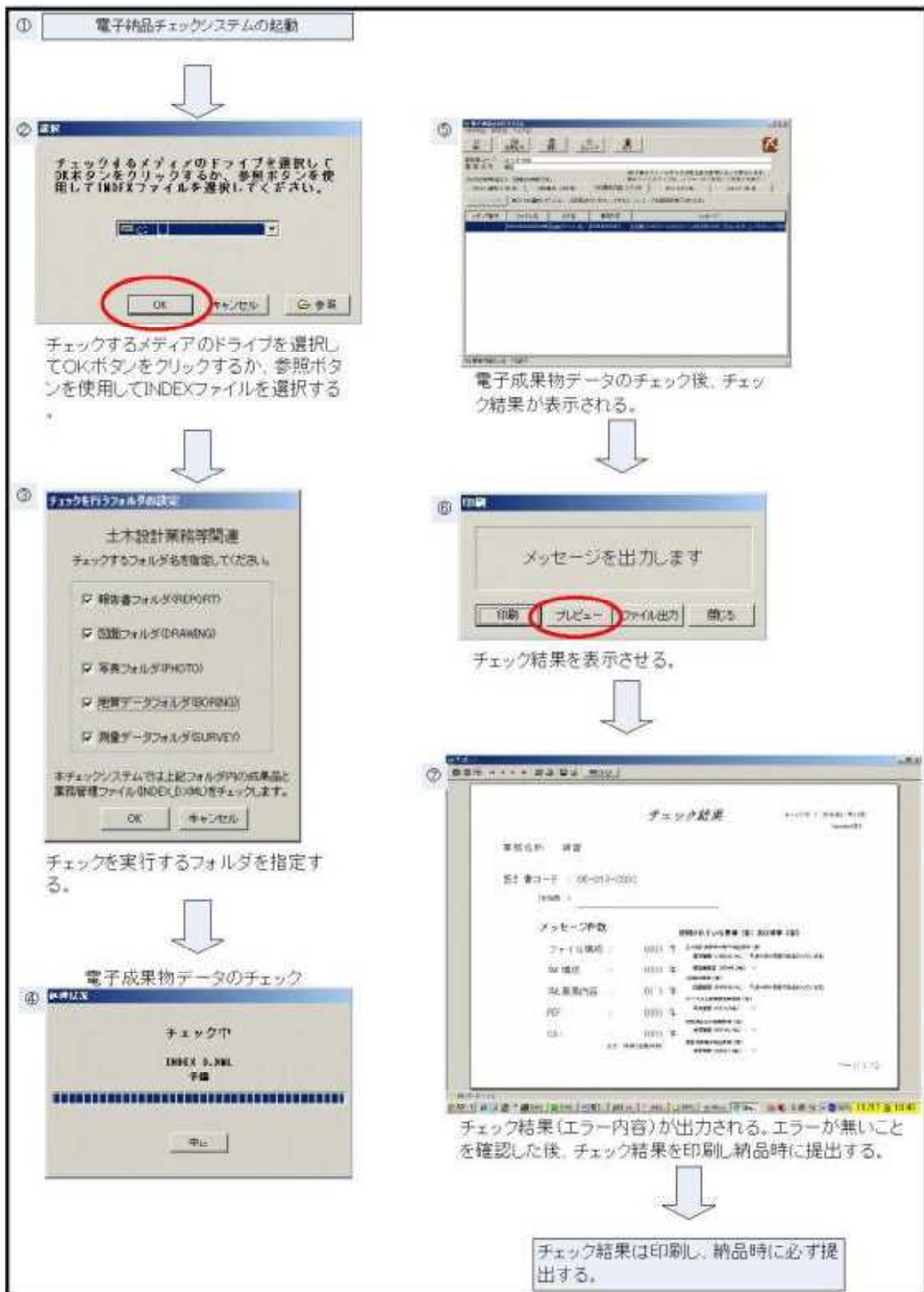
- 土質試験データシート交換用データの必須記入項目の有無、使用文字数、使用禁止文字
- 地盤調査データシート交換用データ「標題情報」の必須記入項目の有無、使用文字数、使用禁止文字

電子納品チェックシステム環境設定を図 5-5-2-1-1、利用イメージを図 5-5-2-1-2に示す。



※バージョンによってコンポーネントが異なる場合があります。

図 5-5-2-1-1 電子納品チェックシステムの環境設定



※バージョンによってコンポーネントが異なる場合があります。

図 5-5-2-1-2 電子納品チェックシステム利用イメージ

5-5-2-2 電子納品チェックシステムのエラー

下記のメッセージが表示されるが、問題の無いものとして取り扱うこととする。

メッセージ内容

【注意】図面ファイルが、P21形式でないとレイヤのチェックは行えません。

5-5-2-3 SXFビューワによるCADデータのチェック

1) SXFビューワについて

受注者は、電子成果品の作成後、すべての図面についてCAD製図基準に従っていることの確認を行う。

SXFビューワは、SXFファイル(P21形式のファイルおよびSFC形式のファイル)を表示・印刷し、CAD図面の電子納品における目視確認を支援するためのソフトウェアです。SXFビューワは、CADソフトと違い、図面を表示する機能のみで、編集の機能はありません。

SXFビューワの主な機能は、次のとおりです。

- ・SXFファイルの表示
- ・図面の印刷(拡大縮小印刷も可能)
- ・CAD製図基準チェック

2) SXFビューワによる確認

(1)「目視」による確認項目(CAD製図基準に従った内容確認)

(ア)作図されている内容(データ欠落・文字化け等)

(イ)受発注者の協議により決定したレイヤ分類に作図(レイヤの内容確認)

(ウ)紙図面との整合(印刷時の見え方とデータとの同一性確認)

(エ)図面の大きさ(設定確認)

(オ)図面の正位(設定確認)

(カ)輪郭線の余白(設定確認)

(キ)表題欄(記載事項等内容確認)

(ク)尺度(共通仕様書に示す縮尺)

3) SXF確認機能による確認項目

SXFビューワは、11種類の項目についてチェックすることができます。チェックする内容は、表5-5-2-3-1のとおりです。

表5-5-2-3-1チェック項目およびチェック内容の一覧

No.	チェック項目	チェック内容
1	線幅	指定以外の線幅の組み合わせを使用していないかチェックする。
2	図面サイズ	A列以外の用紙サイズを使用していないかチェックする。
3	線色	既定義および既定義と同じRGB以外の線色を使用していないかチェックする。
4	線種	指定以外の線種を使用していないかチェックする。
5	フォントサイズ	指定以外のフォントサイズを使用していないかチェックする。
6	ショートベクトル	短い線分の連続が作成されていないかチェックする。
7	重複図形	同じフィーチャが重複していないかチェックする。
8	レイヤ名	レイヤ名称が正しいかチェックする。(ただし、工種や図面種類とレイヤとの関係のチェックは行いません。)
9	用紙枠外	用紙枠外へフィーチャを作画していないかチェックする。
10	背景同色	背景色と同じ色のフィーチャを作画していないかチェックする。
11	文字配置	縦書きフォントを横書きに配置していないかチェックする。

5-5-2-4 電子成果品のウイルスチェック

ハードディスク上にある電子成果品を整理した段階で、ウイルスチェックを行う。

ウイルスチェックソフトは特に指定はしないが、最新のウイルスも検出できるようにウイルスチェックソフトは常に最新のデータに更新(アップデート)したものを利用すること。

5-5-3 電子媒体への格納

受注者は、電子成果品をチェックした結果、エラーが無いことを確認した後、電子媒体に格納する。

電子媒体への格納は、電子媒体書込みソフト等を利用し、データを追記できない方式で書き込むものとする。

なお、CD-Rのフォーマットの形式は、Joliet とし、DVD-Rへのフォーマットの形式はUDF (UDF Bridge)とします。

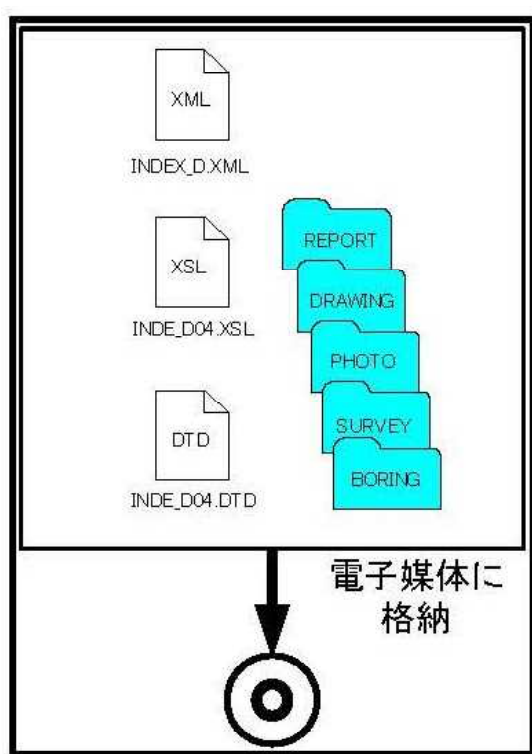


図 5-5-3-1 電子媒体へ格納されるファイル・フォルダのイメージ

【解説】 Joliet

Microsoft社が提唱しているCD-ROMの論理フォーマットの一つで、最大64文字までのロングファイルネームに対応した方式。

従来のCD-ROMでは、ISO 9660方式に従った最大11文字の8.3形式(ファイル名8バイト+拡張子3バイト)のファイル名が主流であった(ISO 9660自体は最大32バイトまで対応しているが実装上は8.3形式までに制限されていることが多い)。

Jolietでは1文字2バイトで表現するUnicodeを採用し、128バイト(64文字)までの長いファイル名をつけることができる。ISO 9660の上位互換になっており、8.3形式のファイル名も同時に記録するため、ロングファイルネームに対応していないシステムでも読み出すことができる。

5-5-4 ウイルスチェック

受注者は、電子媒体に対し、ウイルスチェックを行う。

ウイルスチェックソフトは特に指定はしないが、最新のウイルスも検出できるようにウイルスチェックソフトは常に最新のデータに更新(アップデート)したものを利用すること。

5-5-5 電子媒体等の表記

(1)電子媒体のラベル面の表記

1) 電子媒体のラベル面には、以下の必要項目を全て表示する。

表 5-5-5-1 電子媒体ラベル記載項目

No.	項目	例	備考
1	契約番号	〇〇-〇〇〇〇〇-〇〇〇〇	契約番号を記載
2	業務名	かんがい排水(一般型)〇〇〇〇業務設計	契約書に記載の業務名称を記入
3	地区名	〇〇〇〇地区	
4	作成年月 (和暦又は西暦)	平成〇年〇月	業務完了年月
5	発注者名	福島県〇〇農林事務所	発注者の正式名称を記載
6	受注者名	〇〇コンサルタント株式会社	受注者の正式名称を記載
7	何枚目/総枚数	〇/〇	全体枚数及びそのうちの何枚目であるかを記載
8	ウイルス対策ソフト名	〇〇〇〇	使用したウイルス対策ソフト名
9	ウイルス定義	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日版	西暦表示とする
10	フォーマット形式	Joliet 又は UDF	Joliet 又は UDF を明記
11	チェック年月日	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	西暦表示とする
12	正副区分	正 又は 副	正、副の区分を記入
13	発注者署名	署名	監督員が実施
14	受注者署名	署名	・管理技術者が実施 ・測量・調査業務は主任技術者が実施

2) 電子媒体には、必要項目を表面に直接印刷、または油性フェルトペンで表記し、表面に損傷を与えないよう注意する。



図 5-5-5-1 ラベル作成の表記例

(2)電子媒体のケースの表記

電子媒体を入れるプラスチックケースのラベルの背表紙には、以下の情報を横書きで明記する。

業務名が長く書ききれない場合は先頭から書けるところまで記入する。

表 5-5-5-2

No.	項目	例	備考
1	業務名称	かんがい排水(一般型)〇〇〇〇業務〇〇地区	業務名が長く書ききれない場合は先頭から書けるところまで記入する。
2	作成年月 (和暦又は西暦)	平成〇年〇月	業務完了年月

5-5-6 電子媒体が複数枚になる場合の処置

格納するデータ容量が大きく、1枚の電子媒体に納まらず複数枚になる場合は、同一の業務管理ファイル (INDEX_D.XML) を各電子媒体に格納する。

この場合、基礎情報の「メディア番号」には、各電子媒体に該当する番号を記入する。

各フォルダにおいても同様に、同一の管理ファイルを各電子媒体に格納する。

また、業務管理ファイルの基礎情報の「メディア番号」は、ラベルに明記してある何枚目／全体枚数と整合を図る。電子媒体が2枚になる場合の例を図 5-5-6-1に示す。

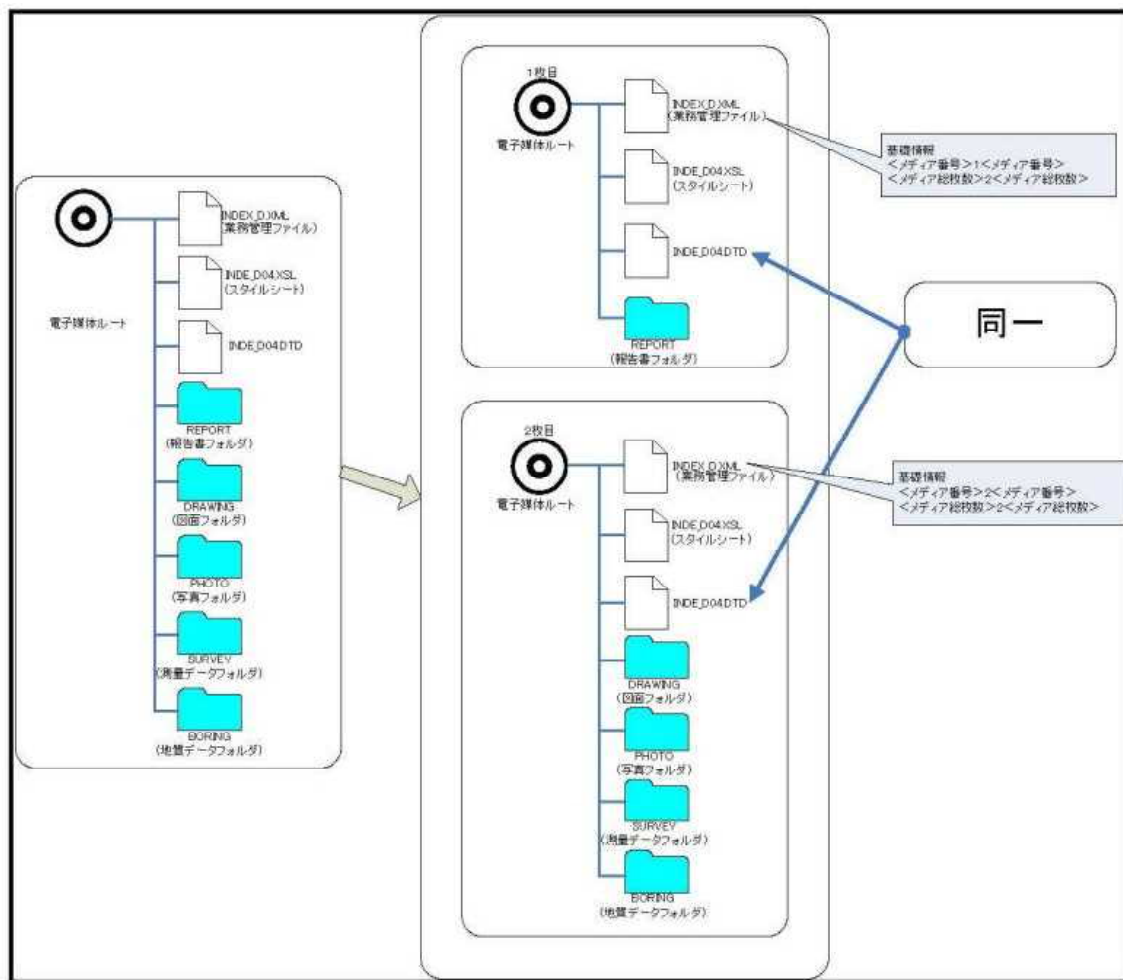


図 5-5-6-1 電子媒体が2枚になる場合の作成例

5-5-7 電子媒体納品書

受注者は、電子媒体納品書に署名・押印の上、電子媒体と共に提出する。電子媒体納品書には「電子納品チェックシステム」のチェック結果を出力し、あわせて提出する。

電子媒体納品書の例を以下に示す。

電子媒体納品書(例)

電子媒体納品書						
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p>監督員 ○○ ○○ 殿</p> </div> <div style="width: 40%; text-align: center;"> <p>受注者 (住所) (氏名)</p> <p>(管理技術者氏名)</p> </div> <div style="width: 20%; text-align: right;"> <p>印</p> </div> </div> <p style="margin-top: 10px;">下記のとおり電子媒体を納品します。</p> <p style="text-align: center;">記</p>						
業務名	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○			契約番号	○○-○○-○○○○	
電子媒体の種類	規 格	単 位	数 量	納 品 年 月	備 考	
CD-R	Joliet	部	2	平成○年○月	2枚1式	
<p>備考 監督員に提出</p> <p>1/2:REPORT、DRAWING、PHOTOを格納 2/2:SURVEY、BORINGを格納</p> <p>電子納品チェックシステムによるチェック 電子納品チェックシステムのバージョン:○.○.○ チェック年月日:平成○年○月○日</p>						

5-6 電子成果品の確認

発注者側の監督員は、納品時事前協議のなかで、下記の項目について確認を行う。なお「納品時チェックシート」には受発注者双方の確認のもとで記入を行うこと。

5-6-1 電子媒体の外観確認

電子媒体が正しく電子媒体で納品されたか、破損が無いのか、またそのラベルは正しく作成されているかを確認する。なお、問題がある場合はその内容を「納品時チェックシート」に記入すること。

5-6-2 ウイルスチェック

納品された電子媒体に対して、ウイルスチェックが行えたか、またその結果ウイルスは検出されたかを確認する。なお、ウイルスチェックが実施できなかった場合はその理由を、また、ウイルスが検出された場合は、その内容を「納品時チェックシート」に記入すること。

5-6-3 電子成果品の基本構成の確認

納品された電子媒体内のフォルダ構成、ファイル名及び各種管理ファイル(XML)が、納品要領等で規定されているとおり正しく作成されているか「電子納品チェックシステム」を利用して確認する。

なお、問題があった場合は、その内容を「納品時チェックシート」に記入すること。

電子納品チェックシステムによるチェックは、「5-5-2-1 電子納品チェックシステムを用いた電子成果品のチェック」と同様に実施する。

5-6-4 電子成果品の内容の確認

発注者は、電子成果品の内容を確認する。確認事項は次のとおりである。なお、問題があった場合は、その内容を「納品時チェックシート」に記入すること。

(1)CADデータの確認

CADデータの電子成果品は、SXF(SFC)形式で納品するため、データ内容について共通するビューワにより確認する必要がある。変換によるデータ欠落や表現の違いが生じることのないよう、SXFビューワによる「目視」とSXF確認機能による確認及び電子納品チェックシステムによるデータチェックを行うこと。SXF(SFC)形式のデータは、読み込むCADソフトの機能により表示が異なる場合があるため、CADデータの確認は、SXFビューワによる「目視」とSXF確認機能により確認することを基本とする。

発注者は、受け取ったCADデータが図面(紙媒体による成果品)の内容と同じであることを、抜取りにより確認を行うこと。なお、CADデータの確認の詳細については、「5-5-2-3 SXFビューワによるCADデータのチェック」を参照すること。

(2)CADデータ以外の確認

CAD以外の電子成果品についても、電子納品チェックシステムの「電子成果品ビューワ機能」を利用して確認を行う。打合せ事項と電子成果品の内容との比較等を行い、内容に相違がないか確認すること。

5-7 完了検査

業務成果物の完了検査等は、紙媒体で納品されたもので行うものとする。

5-8 成果品の保管

電子納品される成果品（電子媒体）については、発注担当部署（発注事務所）で保管する。

6 CAD製図基準運用ガイドライン

CAD製図基準運用ガイドラインは、「土木設計業務・測量業務・地質調査業務」においてCADデータを作成・納品する際に適用する。

6-1 図面ファイルのフォルダ構成

図面フォルダの構成を、図 6-1-1に示す。

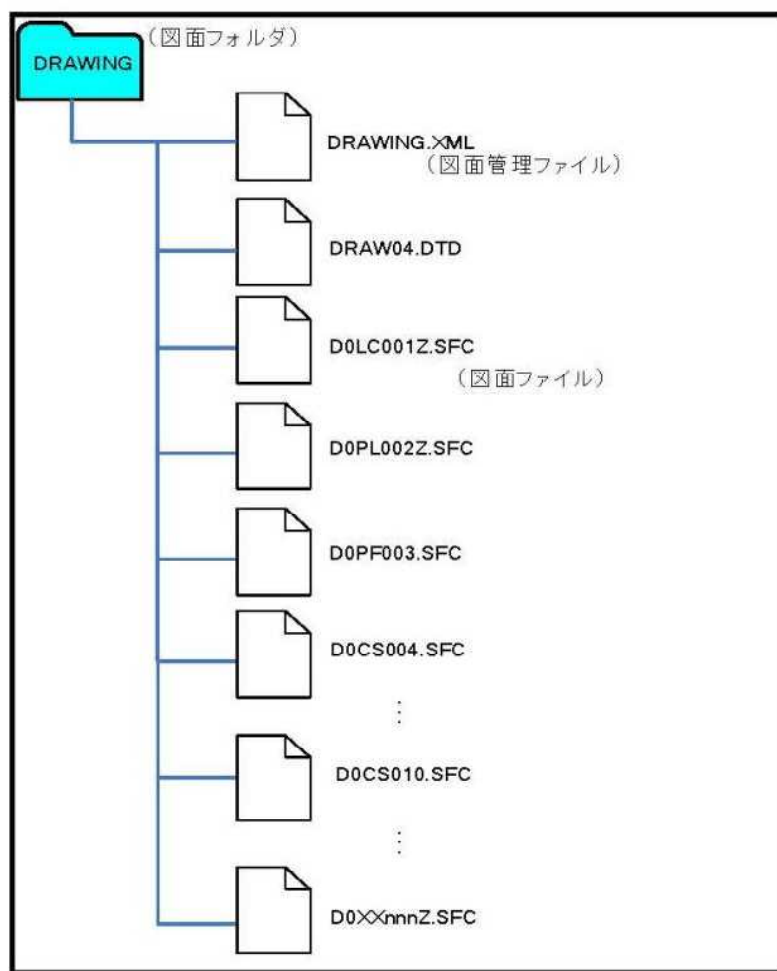


図 6-1-1 図面ファイルのフォルダ構成

6-2 CADデータの納品形式

6-2-1 CADデータファイルのフォーマット

電子納品するCAD図面のファイル形式は「SXF(SFC)形式」とする。また、納品フォーマットのレベルは「SXF Ver.2.0 レベル2以上」とする。関係者の環境が整備されるまでは、納品する際のSXF(SFC)形式のバージョンとレベルはSXF Ver.2.0を原則とする。ただし、関係者間協議等によりSXF Ver.3.0レベル2以上で納品することも可能とする。

< SXFに関する補足 >

SXF(SCADEC data eXchange Format)とは、「CADデータ交換標準開発コンソーシアム」で開発したCADデータ交換標準フォーマットであり、SXFに対応しているCADソフトであれば、SXFデータ(拡張子.SFCまたは.P21)を介して異なるCADソフトとのデータ交換が可能である。これまでのCADのデータフォーマットは、ソフトに依存した固有のものであり、データのやりとりを行おうとする場合、互換性の点で問題があった。これを解消するために開発されたのがSXFである。SXFは、現在もより高度なレベルを実現するための開発が行われているが、現時点では、従来のCADに比べて非常に制限された機能となっている。

SXFには国際標準に準拠したファイル形式であるP21形式と国内流通用のファイル形式であるSFC形式があり、国土交通省ではP21形式を正式な納品フォーマットとして採用している。

福島県では以下の理由より、SFC形式による納品を行うものとする。

- SFC形式は国内流通用なのでファイル容量がP21形式に比べ小さい。
- P21形式はファイル容量が大きいため、データ交換性・利用性が低い。
- SFC形式とP21形式は互換性があるため、P21形式への変換が可能である。

6-2-2 SXFのバージョンについて

(1)SXF開発レベルと電子納品

CADソフトを利用して「CAD 製図基準」に則った図面を作成するということは、換言すると、SXF仕様で定義されているフィーチャをどのように利用するか、ということになる。

このフィーチャについての利用を担保にしようとする、SXFの開発レベル・バージョンに留意することが必要となる。下表にSXFの開発レベルを示す。このうち、既開発のSXFレベル3 のバージョンは2.0 である。

表 6-2-2-1 SXFの開発状況

	開発レベル	概要
開 発 済	レベル1	画面(紙)上で図面表示が正確に再現できるレベル
	レベル2	建設業界の電子納品で用いる2次元図面データの交換を可能にするレベル
	レベル3	レベル4の仕様策定過程で必要とされる幾何部分の仕様
開 発 中	レベル4	GIS・統合DB等との連携、自動数量拾いなど、CADと関連ソフト間のデータ交換基盤を提供

上表より現時点では少なくともレベル2 を満たす電子成果品の作成が必要であることがわかる。

【参考】

SXFレベル1で作図したデータでデータ交換を行うとすると、次のような変換が行われる可能性が考えられる。

SXFレベル1とSXFレベル2を分ける要素は、寸法線、ハッチング、スプライン等であるが、図 6-2-2-1に示すように、寸法線を例にとると、SXFレベル1で書かれた図形では、矢印、線分、文字列に分解されてしまうので、移動を行うと図 6-2-2-1のように寸法線がバラバラに分解される可能性がある。

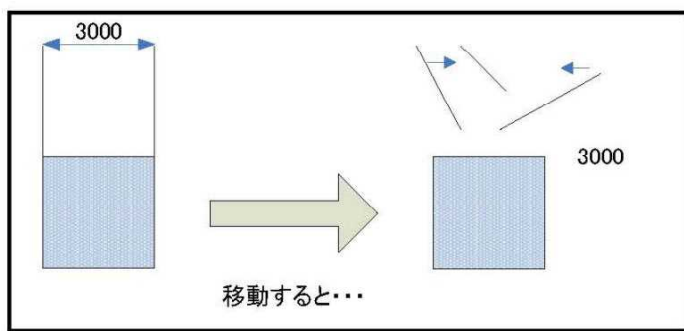


図 6-2-2-1 SXFレベル1データの活用上の問題について

(2)SXF Ver.2.0 レベルの特徴

SXF Ver.2.0 レベル2は、「2次元CADデータが再利用性をもって交換できる仕様」ということができる。Ver.2.0について、それぞれの要素に分けて整理すると下表のとおり。

表 6-2-2-2 SXF Ver.2.0のデータ交換上の特徴

分類	交換可能な要素
図面構造	用紙サイズ、レイヤ、線種、色、線幅、文字フォント
幾何/表記要素	点、線分、折線、円/円弧、楕円/楕円弧、文字、スプライン
構造化要素	寸法線(直線、角度、半径、直径)、ハッチング、部品、グループ <ul style="list-style-type: none"> ・異なる縮尺の混在が可能 ・ラスタデータ交換仕様 ・等高線交換仕様

(3)SXF Ver.3.1 レベルの特徴

SXF Ver.3.1で利用できるフィーチャの一覧を下表 に示します。クロソイドと弧長寸法がバージョン3.1で追加されました。どちらもレベル2で利用可能となっています。レベル1では利用できません。

なお、図面表題欄と既定義ハッチングのArea_controlは、バージョン3.0から追加されたフィーチャです。図面情報の分類は、図面表題欄フィーチャの追加にともなって新たにできました。

表 6-2-2-3 SXF Ver.3.1のデータ交換上の特徴

分類	交換可能な要素
図面情報	図面表題欄
図面構造	用紙サイズ、レイヤ、線種、色、線幅、文字フォント
幾何/表記要素	点、線分、折線、円/円弧、楕円/楕円弧、文字、スプライン、クロソイド
構造化要素	寸法線(直線、弧長、角度、半径、直径)、ハッチング、部品、グループ <ul style="list-style-type: none"> ・異なる縮尺の混在が可能 ・ラスタデータ交換仕様 ・等高線交換仕様

6-3 図面ファイル名

ファイル名は表6-3-1ファイル名一覧より選択する。不足する場合は、先ずCAD製図基準国土交通省から選択し、その次に電子化図面データの作成要領(案)農林水産省から選択すること。

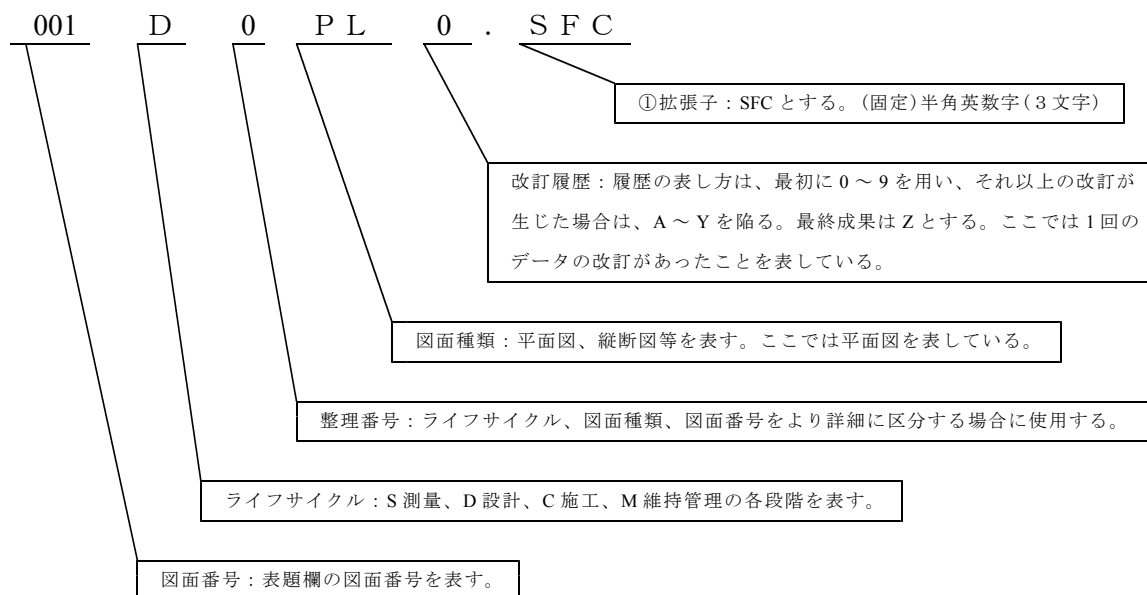


図 6-3-1 ファイル命名規則

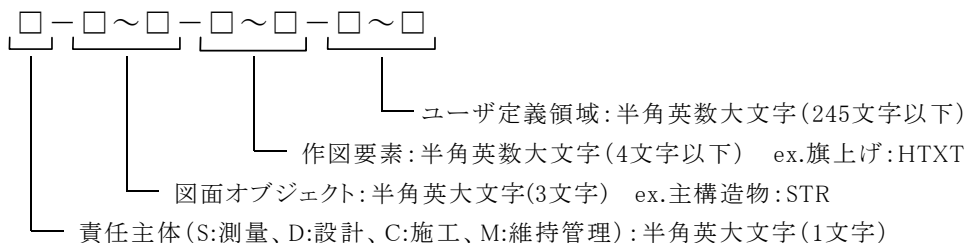
表 6-3-1ファイル名一覧

ファイル図面種類	図面名	備考
LC	位置図	LoCation
PL	平面図	Plan
AR	道路線形図	Alignments of Road
PF	縦断図	ProFile
SS	標準断面図	Standard cross Section
CS	横断図	Cross Section
MC	土積図	Mass Curve
MF	主要構造物構造図	structureof MainFacilities
AS	付帯施設構造物	Additional Structure
RB	配筋図	Reinforcing Work
RW	復旧工図	Restroration Work
TS	仮設図	Temporally Structure
EW	土工図	Earth Work

6-4 レイヤ名

レイヤ名は、CAD 製図基準による。

1) CADデータのレイヤ名は、以下の原則に従う。レイヤの文字数は全体で256文字以内とする。



2) レイヤ分類例を表6-4-1に示す。

表 6-4-1 レイヤの分類

レイヤ名称		記載内容
図 枠	TTL	外枠、表題欄、罫線、文字、縦断図の帯枠
背 景	BGD	主計曲線、現況地物、既設構造物 等
基 準	BMK	基準点、測量ポイント、中心線、幅杭 等
主構造物	STR	当該図面名称であらわす構造物
副構造物	BYP	主構造物から派生する構造物
材 料 表	MTR	切盛土、コンクリート、鉄筋加工、数量(購入品、規格 等)
説明、着色	DCR	ハッチ、シンボル、塗りつぶし、記号 等
文 章	DOC	文章領域(説明事項、指示事項、参照事項、位置図)
測 量	SUV	地形図等の測量成果データであり改変しないデータ

6-5 線

6-5-1 線の太さ

線は太さの比率によって細線/太線/極太線(1:2:4)の3種類とする。

また、輪郭線は、1.4mm又は1.0mmとする。線の太さは、図面の大きさや種類により以下の中から選ぶ。

0.13、0.18、0.25、0.35、0.5、0.7、1、1.4、2mm

CAD製図に用いる線の太さの組み合わせ例は以下の通りである。

表 6-5-1-1 線の太さの選択例

輪郭線	細線	太線	極太線	比率
1.4(A0,A1)	0.50	1.00	2.00	(1:2:4)
1.0(その他)	0.35	0.70	1.40	
	0.25	0.50	1.00	
	0.18	0.35	0.70	
	0.13	0.25	0.50	

6-5-2 線の種類

線の種類は原則として、実線、破線、1点鎖線、2点鎖線の4種類とする。

表 6-5-2-1 基本的な太さと利用法(例)

太い実線	外形線
細い実線	寸法線、引き出し線など
破線	隠れた部分の外形線

細い一点鎖線	中心線
太い一点鎖線	切断線

6-5-3 線色

CAD製図基準(付属資料-2)では線色を定義している。新規レイヤを作成する場合は表 6-5-3-1及び表 6-5-3-2を基本として受発注者協議の上決定すること。

表 6-5-3-1 線色の付け方(例)

オブジェクト	線色 (背景色:黒)
主構造物	赤
寸法、文字	白
図枠など	黄
その他の構造物	赤

表 6-5-3-2 CAD使用線色

要素種別	図面構造		フィーチャ要素名			(参考)基本的な線色の付け方例
	コード	値(name)	R	G	B	
色名	コード	値(name)	R	G	B	
黒	1	Black	0	0	0	
赤	2	Red	255	0	0	主構造物など
緑	3	green	0	255	0	
青	4	blue	0	0	255	
黄色	5	yellow	255	255	0	図枠など
マゼンタ	6	magenta	255	0	255	
シアン	7	cyan	0	255	255	
白	8	white	255	255	255	寸法・文字など
牡丹	9	deeppink	192	0	128	
茶	10	brown	192	128	64	
橙	11	orange	255	128	0	
薄緑	12	lightgreen	128	192	128	
明青	13	lightblue	0	128	255	
青紫	14	lavender	128	64	255	
明灰	15	lightgray	192	192	192	
暗灰	16	darkgray	128	128	128	
備考						
*RGB 値は、あくまで参考値であることに留意されたい。また、JIS その他の規格に準拠する事を妨げるものではない。						

6-6 文字

6-6-1 文字サイズ

CAD製図基準(JIS Z 8313準拠)により1.8、2.5、3.5、5.0、7.0、10.0、14.0、20.0mmを使用する。

また、文字高の精度は有効数字小数第2位とする。

6-6-2 CADに使用する文字

(1)文字はJIS Z 8313「製図-文字」に準拠すること。使用禁止文字は以下のとおりである。
(国総研Q&A CA-474参照)

●CADデータ中の縦書き文字

●特定機種固有の文字

半角カタカナ
丸付き数字(①、②、③…※¹)
ローマ数字(I、II、III…※²)
単位記号(mm、cm、km、mg、kg、cc、m²、 μ m…)
2バイト半角文字、罫線 等
外字

※1、※2丸数字とローマ数字

丸数字(①、②、③…)とローマ数字(I、II、III…)は、JIS X 0208において定義されていないので使用してはならない。ギリシャ文字(α 、 β 、 γ)はJIS X 0208において定義されているので使用できる。このため、丸数字等は図形と組合わせて表現する事で対応が可能である。

(例) 文字の「1」と○図形を組合わせて「①」とする。

m²等の単位記号は”半角英数字m”+”半角数字2”を利用してm2とする。

ローマ数字のIIIはアルファベット I を3つ組合わせてIII とする等。

(2)中点、括弧に関して、CAD図面の作図では、次の文字を使用すること。

●中点は、全角を使用のこととする。

●括弧は、全角文字・半角文字のどちらを使用しても構わないが、半角文字を使用することが望ましい。

6-6-3 文字フォント

MSゴシックやMS明朝等の一般的なフォントを利用することが望ましい。

また、参考までにSXFビューワでは認識できないフォントの時は、MSゴシックに変換している。

CADソフトによっては日本語プロポーショナルフォントを表示できないこともあるのでMSPゴシックやMSP明朝等は利用しないほうがよい。

6-7 ラスタデータの取扱い

精度が保証されたラスタデータであれば、背景として取り込み電子納品を行うことが可能となる。なお、SXF仕様のラスタは「ラスタデータ交換仕様」の中で下記のように定義されているので留意すること。

「ラスタデータ交換標準仕様」

以下のデータ仕様に限定する。

1. データ形式:TIFF G4 stripped 形式
2. 色数:モノクロ(白黒の2 値) ←注※ カラー不可。
3. ドット上限:A0 400dpi(主方向13,000 ドット)
4. 拡張子:.tif
5. 1 ファイルには1 つのラスタデータのみ存在するものとする。
←注※ 複数のラスタデータは一つに集約すること。
6. ビット配列は主方向から副方向へ時計回り90° とする。

ラスターデータのファイル名称は、参照元のCADデータファイル名と一致させ拡張子を.TIFとして運用する。

なお、ラスターデータはSXF-CAD図面内に取り込まれて展開されるのではなく、CADデータとは別に存在するラスターデータを参照することになる。従って、ラスターデータはSXFデータと同一フォルダ内に作成すること。

6-8 表題欄

国土交通省の「CAD製図基準」等では、表題欄の形式を定めているが、福島県では、以下に示す表題欄を標準として使用することとする。

●農業農村整備

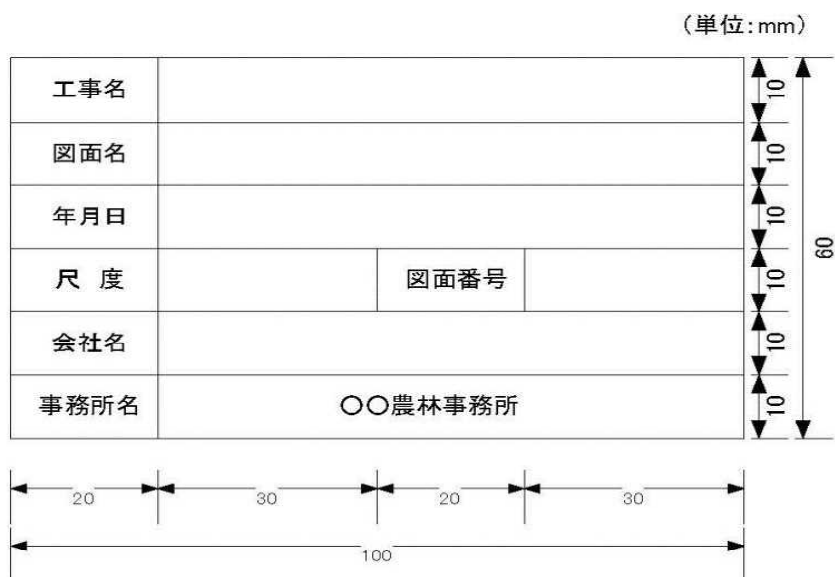


図 6-8-1 表題欄の寸法及び様式(農業農村整備)

●治山

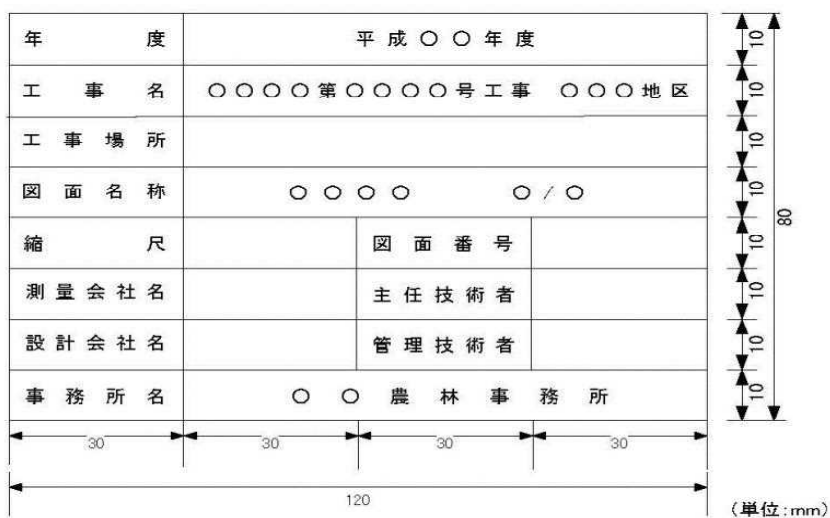


図 6-8-2 表題欄の寸法及び様式(治山)

● 林道

年 度	平成〇〇年度			100 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	
工 事 名	〇〇〇〇第〇〇〇〇号工事 〇〇〇線				
工 事 場 所					
林道種類・区分	自動車道〇級	設 計 速 度	〇〇 km / h r		
図 面 名 称	〇〇〇〇 〇 / 〇				
測 点					
縮 尺		図 面 番 号			
測 量 会 社 名		主 任 技 術 者			
設 計 会 社 名		管 理 技 術 者			
事 務 所 名	〇 〇 農 林 事 務 所				
<div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%;"> 30 30 30 30 </div> <div style="text-align: center; margin-top: 5px;">120</div>					(単位:mm)

図 6-8-3 表題欄の寸法及び様式(林道)

7 デジタル写真管理情報運用ガイドライン

調査等で撮影する写真データを写真資料として納品する場合は、「デジタル写真管理情報基準」に準拠して、成果品を作成するものとする。

デジタル写真の撮影にあたっては、有効画素数130万画素(1,280×1,024SXGA)程度を標準とし、黒板の文字等の内容が判読できる精度を確保するものとする。

また、記録形式はJPEG とし、圧縮率(撮影モード)については、最高画質を(圧縮率が最も低いモード)を基本とする。なお、これによりがたい場合は、監督員と協議の上決定する。

また、写真データは、フィルムをデジタル写真に取り込む場合も同じ扱いとする。

なお、次の写真は、デジタル写真管理情報基準の対象外とする。

- 計画・設計業務等の報告書中に引用される写真
- 景観設計等において、修正・編集することが前提となっている写真(イメージデータ)
- 土質調査のコア写真(地質・土質調査成果電子納品要領に従うこと)

8 測量成果運用ガイドライン

8-1 フォルダ構成(全体構成)

測量成果ファイルのフォルダ構成を図 8-1-1に示す。

図8-1-1の電子媒体ルート直下には、「土木設計業務等の電子納品要領」に従ったフォルダ及び業務管理ファイル(スタイルシートを含む)を置く。

測量成果を格納する「SURVEY」フォルダの下には、「KITEN」、「SUIJUN」、「CHIKAI」、「ROSEN」、「KASEN」、「YOUCHI」、「OTHRISOYO」、「DOC」のサブフォルダと、測量情報管理ファイル(スタイルシートを含む)を格納する。

各サブフォルダに格納するファイルは、以下のとおりとする。

●「KITEN」サブフォルダには、基準点測量の成果及び基準点測量成果管理ファイル(スタイルシートを含む)を格納する。

●「SUIJUN」サブフォルダには、水準測量の成果及び水準測量成果管理ファイル(スタイルシートを含む)を格納する。

●「CHIKAI」サブフォルダには、地形測量の成果及び地形測量成果管理ファイルを(スタイルシートを含む)格納する。

●「ROSEN」サブフォルダには、路線測量の成果及び路線測量成果管理ファイルを(スタイルシートを含む)格納する。

●「KASEN」サブフォルダには、河川測量の成果及び河川測量成果管理ファイル(スタイルシートを含む)を格納する。

●「YOUCHI」サブフォルダには、用地測量の成果及び応用測量成果管理ファイル(スタイルシートを含む)を格納する。

●「OTHRISOYO」サブフォルダには、その他の応用測量の成果及びその他の応用測量成果管理ファイル(スタイルシートを含む)を格納する。

●「DOC」サブフォルダには、当該測量業務に関するドキュメント類(業務計画書等※)ファイルを格納する。

※国要領で定められている特記仕様書は、対象としない。

「DOC」を除く各々のフォルダ(「KITEN」「SUIJUN」「CHIKAI」「ROSEN」「KASEN」「YOUCHI」「OTHRISOYO」)には、次の「WORK」「DATA」「OTHRIS」のサブフォルダを置き、各々の成果を格納する。

●「WORK」サブフォルダには測量記録を格納する。

●「DATA」サブフォルダには測量成果を記録する。

●「OTHRIS」サブフォルダには測量機器検定証明書、ファイル説明書等のその他データを格納する。

さらに、「WORK」、「DATA」のサブフォルダは、その下に実施した測量作業作業に応じて、測量細区分を示すサブフォルダを設け、成果を格納する。

測量細区分を示すサブフォルダ名は、測量成果電子納品要領の表2-2による。

8-2 フォルダ作成上の留意事項

(1)フォルダ名称は、半角英数大文字とする。

(2)格納する電子データファイルがないフォルダは作成しなくてもよい。

(3)XSLファイルの格納を原則とする。

8-3 測量単独業務の報告書の格納

(1)DOCサブフォルダ

「DOC」サブフォルダに格納する「ドキュメントファイル」は、当該測量業務の業務計画書・打合せ記録簿がこれに相当する。これらのファイル形式及びファイル名称は下記に従うものとする。

表 8-3-1 DOCサブフォルダ内の成果

納品物の名称	ファイル形式	ファイル名称	備考
業務計画書等	PDFファイル及び オリジナルファイル	SUVRP	業務計画書、打合せ記録簿

(2)REPORT、DRAWING、PHOTO、BORINGフォルダの取扱い

これらのフォルダは、測量単独業務の電子納品においては原則として使用しない。
また、その場合、これらのフォルダを作成する必要はない。

8-4 測量図面(現地測量(平板測量)、用地測量)における成果等について

8-4-1 現地測量(平板測量)

地形図原図データは、CADデータとして納品することとする。

CADデータ交換フォーマットはSXF(SFC)とする。

1) CADデータは「土木設計業務等の電子納品要領」に示す図面フォルダ「DRAWING」に格納する。

2) CAD製図基準に基づき「図面管理ファイル」を作成し、対象工種(35工種)は「測量成果を主に利用する事業」に合わせてCAD製図基準p2から選択し、受発注者間で協議により決定する。(例;道路=001、橋梁014)

対象工種がCAD製図基準に無い場合は、電子化図面データの作成要領(案)H23.3 農林水産省(p3)の表2-5対象工種一覧より選択すること。

(例;頭首工・ポンプ場=501、ほ場整備=508)

なお、農道・林道・農道橋・治山ダムのようにCAD製図基準で準用可能な工種がある場合は、CAD製図基準より選択すること。

3) ファイル名は、責任主体を「S」とし、図面種類は「PL」(=平面図)とする。

[CAD製図基準p6参照]

4) レイヤ名は責任主体を「S」とし、次のとおりとする。

レイヤ名:

-BGD 現況地物	白 3号	0.15mm-----0.13mm
-BGD-HICN(等高線計曲線)	赤 4号	0.20mm-----0.18mm
-BGD-LWCN(等高線主曲線)	白 2号	0.10mm-----0.13mm
-BGD-CRST(主な横断構造物)	白 3号	0.15mm-----0.13mm
-BGD-EXST(特に明示すべき現況地物)		
	白 3号	0.15mm-----0.13mm
-BGD-HTXT(旗揚げ)	白 3号	0.15mm-----0.13mm

その他、必要となるレイヤについては、CAD製図基準[p8~p10、付属資料2 参照]から選択し、受発注者で協議により決定する。

--福島県の運用--

CAD製図基準では線の太さを3種類とし、比率を1:2:4と規定しているが、測量による地形図データを表す線幅は既定義線幅を使用することを標準とする。ただし、国土交通省公共測量作業規程の準則(付録7)公共測量標準図式では地形図に表示する線の区分は1号から10号(0.05、0.10、0.15、0.20、0.25、0.30、0.35、0.40、0.50)としていることから、受発注者の協議で同規程を採用しても良いこととする。

その際、SXF仕様ではユーザ定義領域を使用することでこれらの線の太さに対応できる。

(表 8-4-1-1及び表 8-4-1-2 既定義線幅コード参照)

表 8-4-1-1地形図データを表す線幅

福島県公共測量作業規定		福島県	適用
線号	線の太さ	CAD 運用	
1号	0.05mm	0.13mm	
2号	0.1	0.13	
3号	0.15	0.13	
4号	0.2	0.18	
6号	0.3	0.25	
10号	0.5	0.50	

表 8-4-1-2 既定義線幅コード

要素種別	図面構造		フィチャ要素名	線幅コード
線幅名	コード	値(width)	説明(準拠すべき事項)	
0.13mm	1	0.13		
0.18mm	2	0.18		
0.25mm	3	0.25		
0.35mm	4	0.35		
0.5mm	5	0.5		
0.7mm	6	0.7		
1mm	7	1		
1.4mm	8	1.4		
2mm	9	2		
予約	10	未定義	未定義	
	11		ユーザ定義領域	
	12		ユーザ定義領域	
	13		ユーザ定義領域	
	14		ユーザ定義領域	
	15		ユーザ定義領域	
	16		ユーザ定義領域	
備考	・JIS Z 8312:1999(ISO 128-20:1996)に準拠(2004.3 現在)			

線幅0.05、0.10、0.15、0.20、0.30、0.40については、SXF線幅コードのうちユーザ定義領域(コード11～16)を利用することとする。

8-4-2 用地測量

公図等転写連続図、用地実測データ、用地平面データ等については、CADデータで納品することとする。

CADデータ交換フォーマットはSXF(SFC)とする。

1) CADデータは「土木設計業務等の電子納品要領」に示す図面フォルダ「DRAWING」に格納する。

2) CAD製図基準に基づき「図面管理ファイル」を作成し、対象工種(35工種)は「測量成果を主に利用する事業」に合わせてCAD製図基準(p2)から選択し、受発注者間で協議により決定する。(例;道路=001、橋梁014)

対象工種がCAD製図基準に無い場合は、電子化図面データの作成要領(案)H23.3農林水産省(p3)の表1-1対象工種一覧より選択すること。

(例;頭首工・ポンプ場=501、ほ場整備=508)

なお、農道・林道・農道橋・治山ダムのようにCAD製図基準で準用可能な工種がある場合は、CAD製図基準より選択すること。

3) ファイル名は責任主体を「S」とし、図面種類は公図等転写連続図と用地実測データを「LB」とし、用地平面データを「PL」とする。

なお、「LB」は当県独自の名称であるため、図面管理項目の「追加ファイル名(略語)」「追加ファイル名(略語)」に記述すること。〔CAD製図基準(p6)を参照〕

4) レイヤ名は責任主体を「S」とし、図面オブジェクトと作図要素等をCAD製図基準から選択することとしているが、規定されていないレイヤ名については、下記表8-4-3用地測量のレイヤ構成によることとします。

5) 用地実測データと用地平面データについては、CADデータに併せてTXTデータも納品すること。

表8-4-3用地測量のレイヤ構成

レイヤ構成(平面図)

レイヤ名			レイヤに含まれる内容	線色	線種
責任主体	図面 オブジェクト	作業要素			
S	-TTL		外枠	黄	実線
		-FRAM	タイトル枠	黄	
		-LINE	区切り線、罫線	白	
		-TXT	文字列	白	
S	-BGD		現況地物	白	
		-LWCN	等高線の主曲線	白	
		-HICN	等高線の計曲線	赤	
		-CRST	主な横断構造物	白	
		-RSTR	ラスタ化された地図	—	
		-EXST	特に明示すべき現況地物	白	
S	-BMK		構造物基準線(道路中心線)	黄	一点鎖線
		-SRVR	基準となる点(測量ポイント)	緑	実線
		-ROW	用地境界(幅杭)	橙	
		-HTXT	旗上げ(座標グリッド等)	白	

レイヤ構成(用地実測図)

レイヤ名			レイヤに含まれる内容	線色	線種
責任主体	図面 オブジェクト	作業要素			
S	-TTL		外枠	黄	実線
		-FRAM	タイトル枠、凡例図枠	黄	
		-LINE	区切り線、罫線	白	
		-TXT	文字列	白	
S	-BMK			—	一点鎖線 実線
		-FRAM	座標一覧枠	黄	
		-SRVR	基準となる点(測量ポイント)	緑	
		-ROW	文筆線と幅杭点(杭種文字含む)	赤	
		-TXT	座標一覧等	緑	
S	-MTR		文筆番号、点番号等	白	実線
		-FRAM	求積表	黄	
		-TXT	求積表文字列	白	
S	-SITE (注)		筆界線	白	実線
		-TXT	所在、地番、地目、所有者(公共物名)	白	
		-HTXT	旗上げ	白	

レイヤ名(公図等転写連続図)

レイヤ名			レイヤに含まれる内容	線色	線種
責任主体	図面 オブジェクト	作業要素			
S	-TTL		外枠	黄	実線
		-FRAM	タイトル枠	黄	
		-LINE	区切り線、罫線	白	
		-TXT	文字列	白	
S	-BMK			—	一点鎖線 実線
		-SRVR	図根点等	緑	
		-ROW	文筆線	赤	
		-HTXT	旗上げ(座標グリッド等)	白	
S	-MTR		精度区分の境界線等	—	実線
		-FRAM	精度区分等記入枠	黄	
		-TXT	精度区分、転写履歴等	白	
S	-SITE (注)		筆界線	白	実線
		-TXT	所在、地番、地目、所有者(公共物名)	白	
		-HTXT	旗上げ	白	

(注)-SITEは、当県独自の名称であるため、図面管理項目「新規レイヤ名(略語)」「新規レイヤ名(概要)」に記述すること。(CAD製図基準p8を参照)

8-5 測量フォルダ構成

測量成果を格納するフォルダ（「KITEN」「SUIJUN」「CHIKAI」「ROSEN」「KASEN」「YOUCHI」「OTHRISOYO」）構成を図 8-5-1～図 8-5-7 に示す。

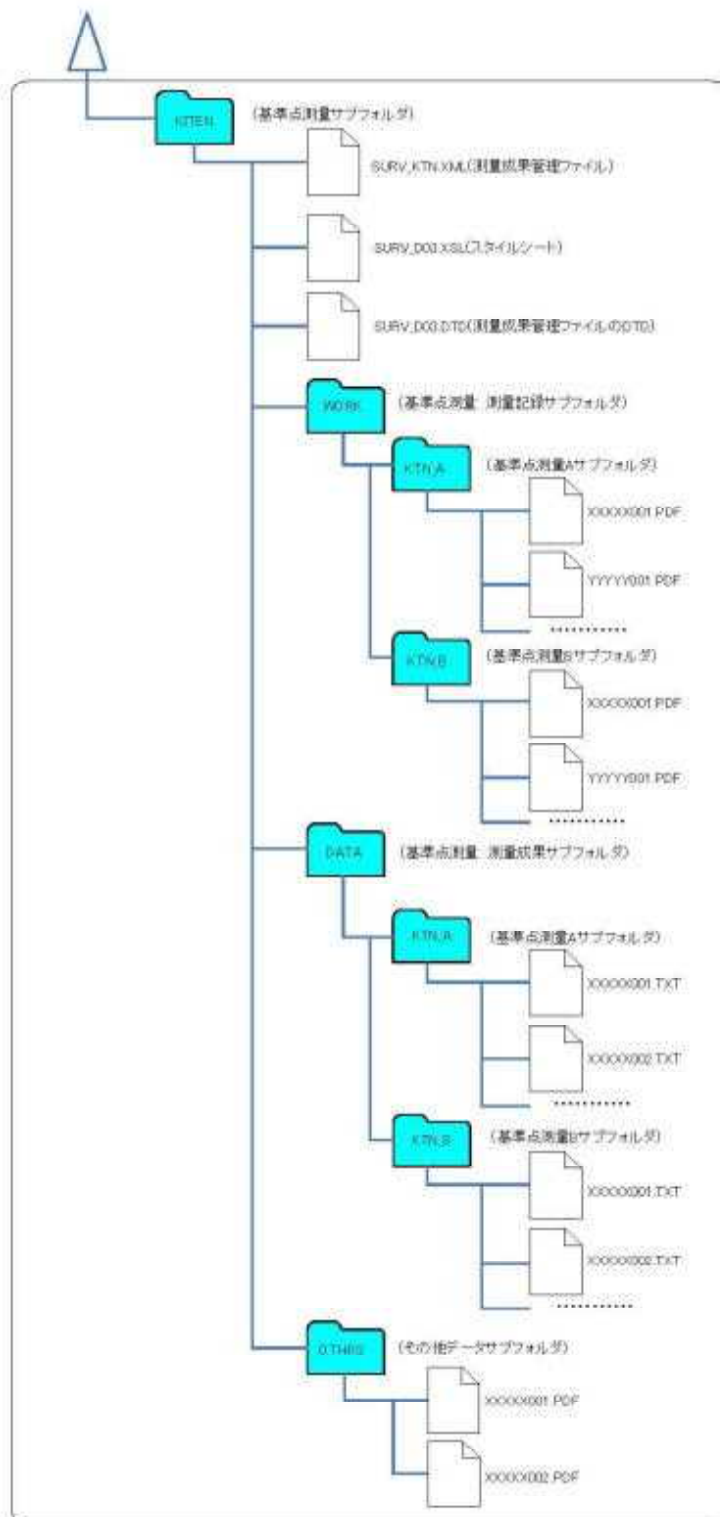


図 8-5-1 「KITEN」フォルダ内のサブフォルダ構成

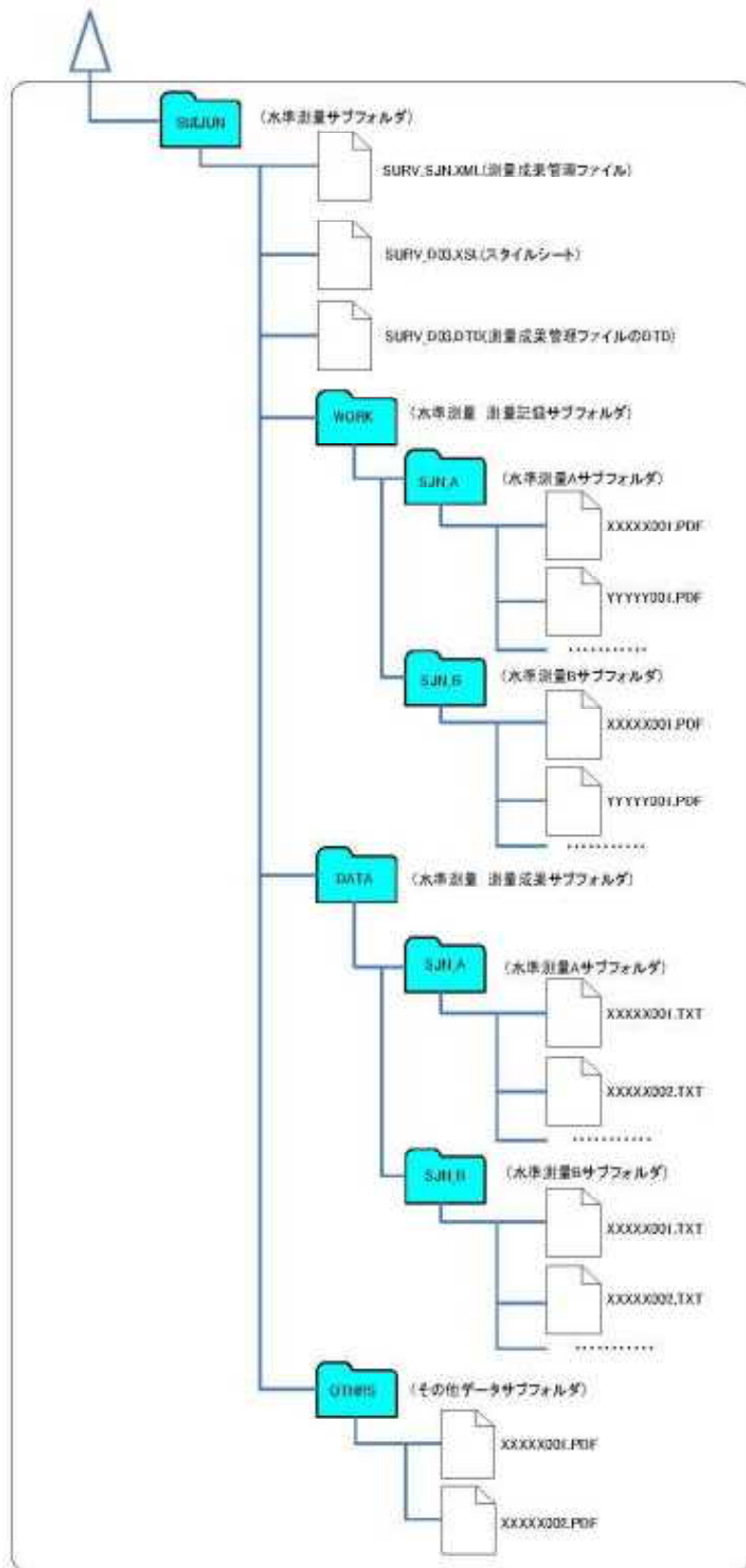


図 8-5-2 「SUIJUN」フォルダ内のサブフォルダ構成

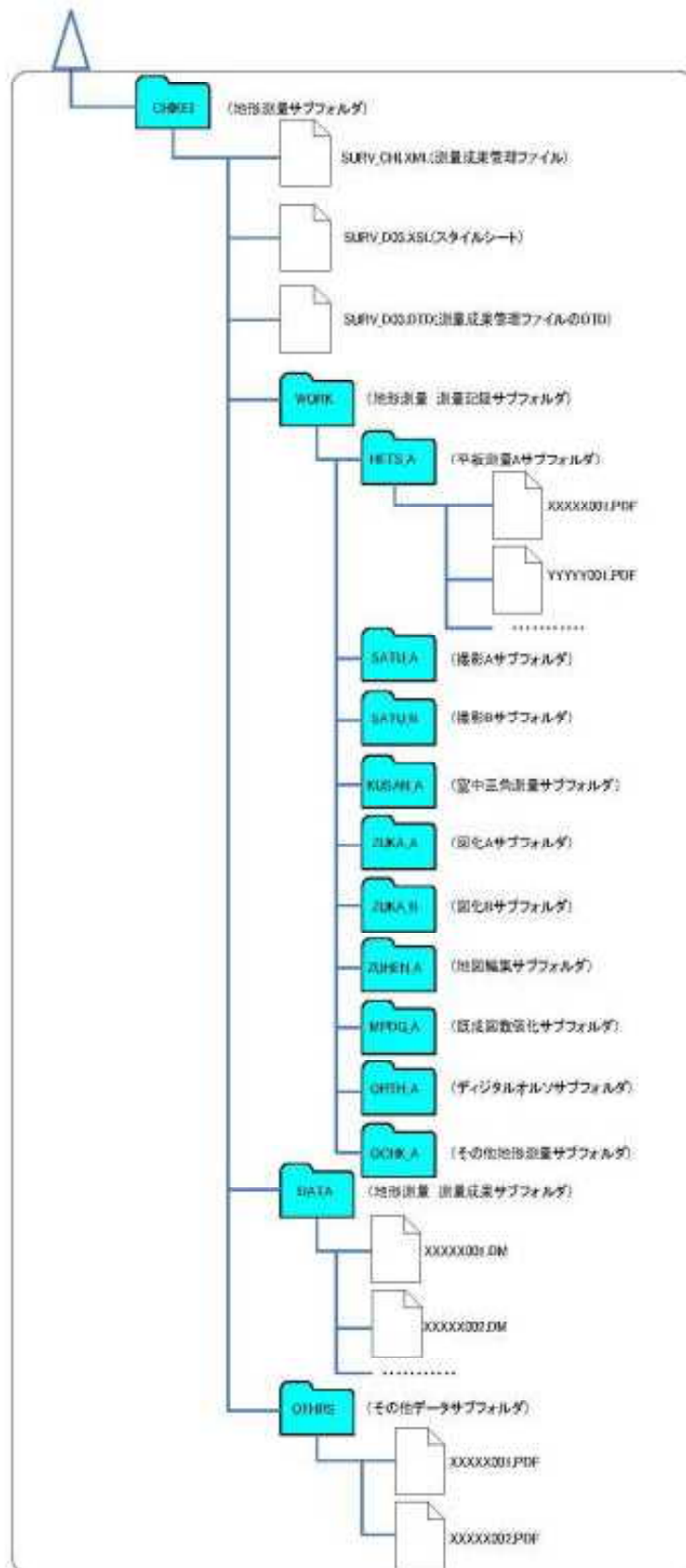


図 8-5-3 「CHIKEI」フォルダ内のサブフォルダ構成

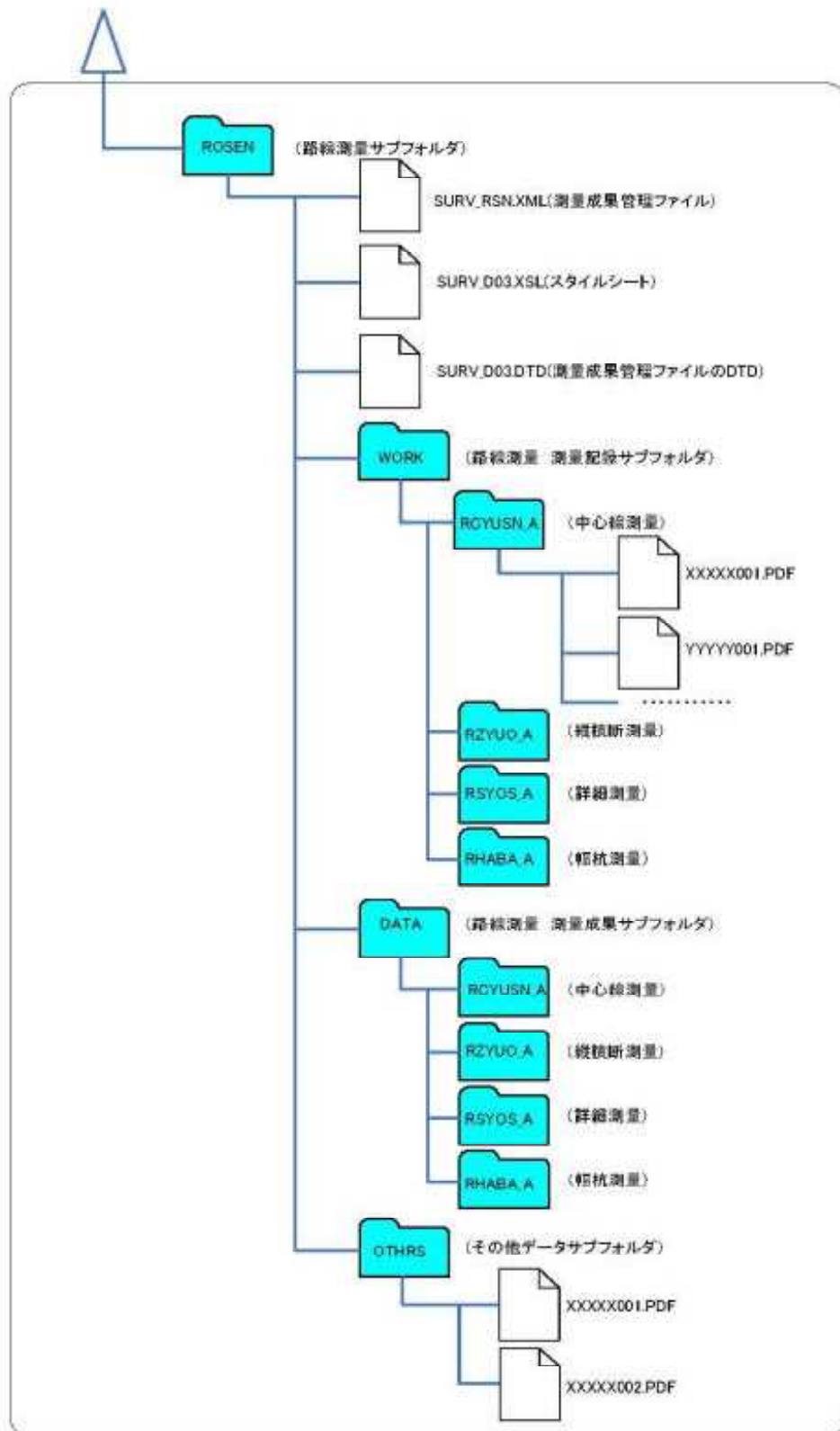


図 8-5-4 「ROSEN」フォルダ内のサブフォルダ構成

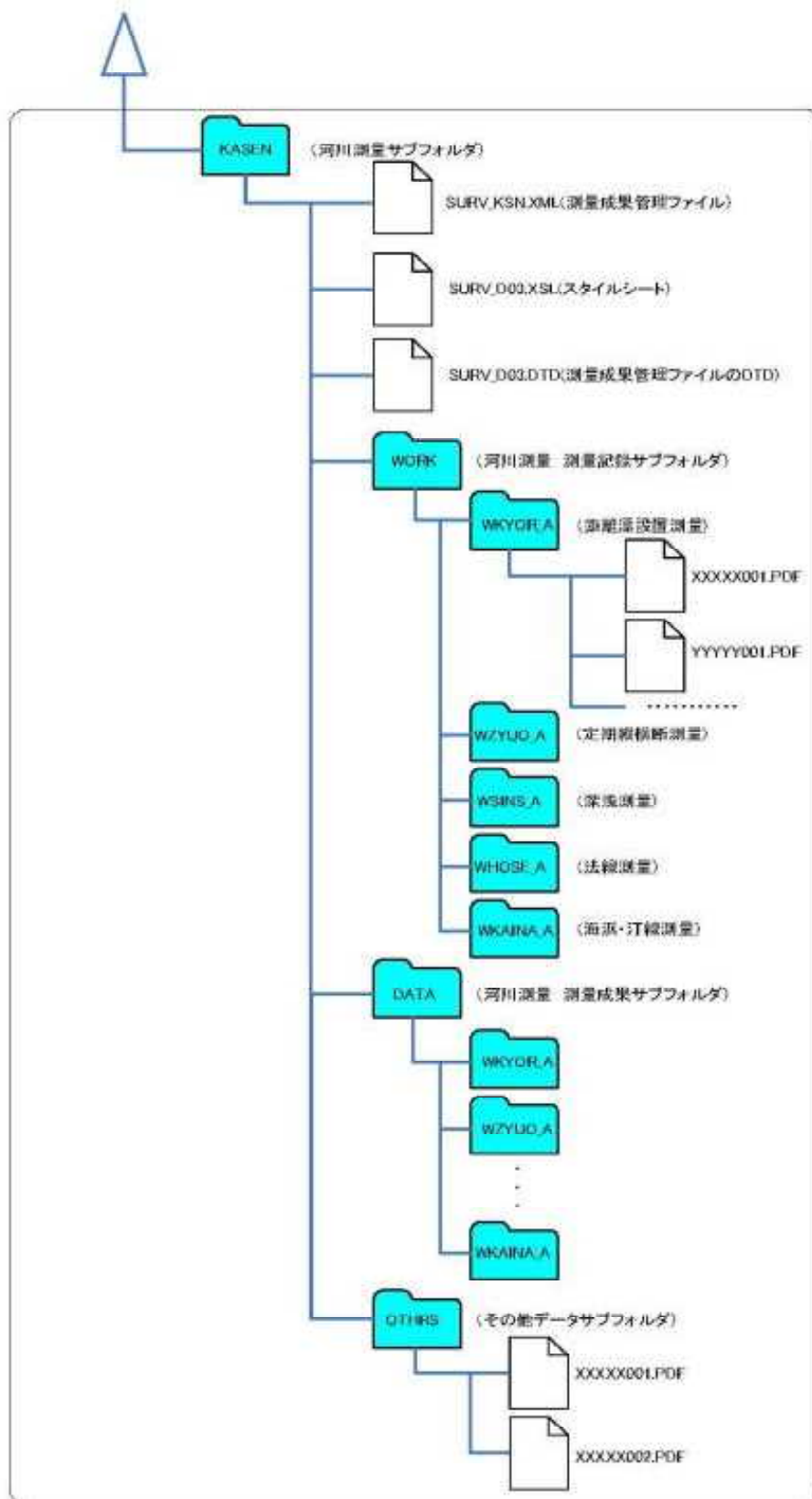


図 8-5-5 「KASEN」フォルダ内のサブフォルダ構成

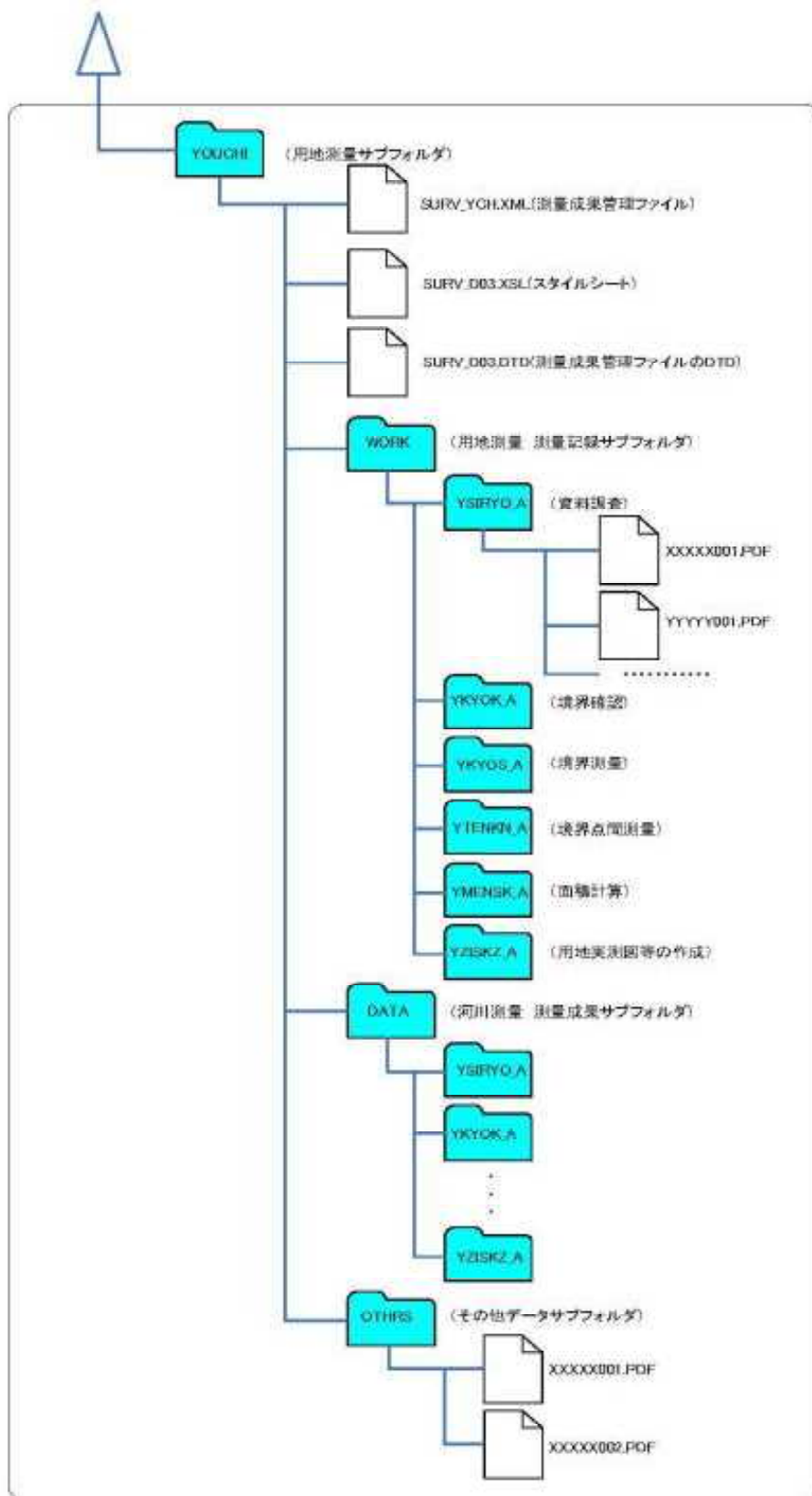


図 8-5-6 「YOUCHI」フォルダ内のサブフォルダ構成

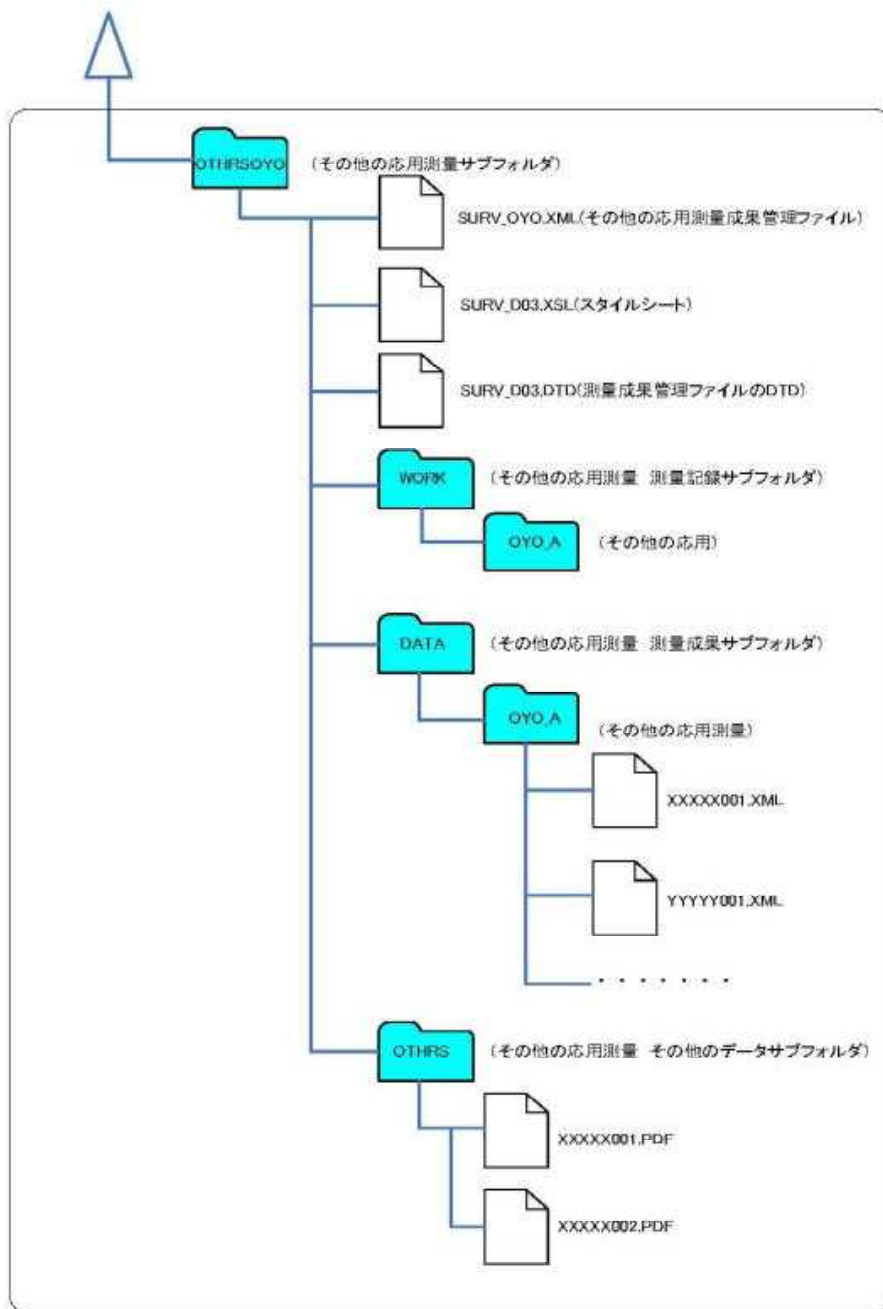


図 8-5-7 「OTHRSOYO」フォルダ内のサブフォルダ構成

8-6 基準点測量データの納品形式

表 8-6-1 ファイル形式(基準点測量成果)

公共 測量細分類	作業規定による分類 成果等の名称	ファイル形式		解説(補足説明)
		国土交通省	福島県	
基準点測量	観測手簿	PDF	PDF	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	(対象外)	協議によりオリジナル数値データを電子納品する場合は、1ファイルが20MB以下となるようにファイル分割を行う。
	観測記簿	PDF	PDF又はTXT	観測機器からの出力がテキストデータのみであればtxtファイルでも納品可能とする。ただし凡例等はわかるようにすること。
	観測記簿(数値データ)	オリジナル	(対象外)	
	計算簿	PDF	PDF	1ファイルが20MB以下となるようにファイル分割を行う。
	計算簿(数値データ)	オリジナル	(対象外)	
	平均図	標準図式データファイル (協議によりPDF、SXF、 オリジナル形式も可)	SXF(SFC)形式	
	成果表	PDF	PDF	
	点の記	PDF	PDF	
	点の記(数値データ)	オリジナル	(対象外)	協議によりオリジナル数値データを電子納品する場合は、1ファイルが20MB以下となるようにファイル分割を行う。
	建標承諾書	(対象外)	(対象外)	建標承諾書については、長期保存するため、協議の上、電子納品する。納品する場合は、押印されたものをスキャンし、PDFデータを納品する。 ファイル名は、KJAZ1nnn.PDFとする。
	測量標設置位置通知書	(対象外)	(対象外)	
	基準点網図	標準図式データファイル (協議によりPDF、SXF(P 21)、オリジナル形式も 可)	SXF(SFC)形式	
	品質評価表	PDF	PDF	
	測量標の地上写真	PDF(協議によりオリジナ ル形式も可)	PDF	
	基準点現況調査報告書	PDF	PDF	1ファイルが20MB以下となるようにファイル分割を行う。
	成果表(数値データ)	JPGIS準拠	JPGIS準拠	
	点検測量簿	PDF	PDF	1ファイルが20MB以下となるようにファイル分割を行う。
	メタデータ	JPM2.0	JPM2.0	
	観測図	標準図式データファイル (協議によりPDF、SXF、 オリジナル形式も可)	SXF(SFC)形式	
	精度管理表	PDF	PDF	
	埋標手簿	PDF	PDF	
	測量標新旧位置明細書	PDF	PDF	
GPS観測記録簿	PDF	PDF		
XMLスキーマ	XSD	XSD		
コードリスト	JPGTS準拠	JPGTS準拠		
その他データ	測量機器検定証明書	PDF	PDF	
	測量成果検定証明書等	PDF	PDF	
	ファイル説明書	PDF	PDF	
	GPS観測スケジュール表	PDF	PDF	
	衛星配置図	PDF	PDF	
	GPS基準局配置図	PDF	PDF	

8-7 水準測量データの納品形式

表 8-7-1 ファイル形式(水準測量成果)

公共測量作業規定による分類		ファイル形式		解説(補足説明)
測量細分類	成果等の名称	国土交通省	福島県	
水準測量	観測手簿	PDF	PDF	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	(対象外)	協議によりオリジナル数値データを電子納品する場合は、1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	観測成果表	PDF	PDF	
	平均成果表	PDF	PDF	
	水準路線図	標準図式データファイル (協議によりPDF、SXF、 オリジナル形式も可)	SXF(SFC)形式	
	計算簿	PDF	PDF	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	平均図	標準図式データファイル (協議によりPDF、SXF、 オリジナル形式も可)	SXF(SFC)形式	
	点の記	PDF	PDF	
	点の記(数値データ)	オリジナル	(対象外)	協議によりオリジナル数値データを電子納品する場合は、1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	観測成果表(数値データ)	TXT	TXT	
	平均成果表(数値データ)	JPGIS準拠	JPGIS準拠	
	建標承諾書	(対象外)	(対象外)	
	測量標設置位置通知書	(対象外)	(対象外)	
	測量標の地上写真	PDF	PDF	
	基準点現況調査報告書	PDF	PDF	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	品質評価表	PDF	PDF	
	点検測量簿	PDF	PDF	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	メタデータ	JMP2.0	JMP2.0	
	精度管理表	PDF	PDF	
	測量標新旧位置明細書	PDF	PDF	
XMLスキーマ	XSD	XSD		
コードリスト	JPGIS準拠	JPGIS準拠		
その他データ	測量機器検定証明書	PDF	PDF	
	測量成果検定証明書等	PDF	PDF	
	ファイル説明書	PDF	PDF	

8-8 地形測量及び写真測量成果データの納品形式

表 8-8-1 ファイル形式(地形測量及び写真測量成果)

公共測量作業規定による分類		ファイル形式		解説(補足説明)
測量細分類	成果等の名称	国土交通省	福島県	
現地測量(基準点の設置)	—	—	—	基準点測量の成果として格納
現地測量(細部測量)	測定位置確認資料	PDF	PDF	
	細部測量制度管理表	PDF	PDF	
現地測量(数値編集)	数値編集精度管理表	PDF	PDF	
現地測量(数値地形図データファイルの作成)	数値地形図データファイル	JPGIS準拠(協議により、標準図式データファイルも可また、JPGIS準拠又は標準図式データファイルに加えて、SXF(P21)形式も可)	SXF(SFC)形式	ファイル名はCGAB1nnn.SFCとする。
	数値地形図データ作成精度管理表	PDF	PDF	
現地測量(品質評価)	品質評価表	PDF	PDF	
現地測量(成果等の整理)	メタデータ	JMP2.0	JMP2.0	
	XMLスキーマ	XSD	XSD	
	コードリスト	JPGIS準拠	JPGIS準拠	
空中写真測量(標定点設置)	標定点成果表	TXT	TXT	
	標定点配置図	標準図式データファイル(協議によりPDF、SXF(P21)、オリジナル形式も可)	標準図式データファイル(協議によりPDF、SXF(SFC)、オリジナル形式も可)	
	水準路線図	標準図式データファイル(協議によりPDF、SXF(P21)、オリジナル形式も可)	標準図式データファイル(協議によりPDF、SXF(SFC)、オリジナル形式も可)	
	標定点測量簿	PDF	PDF	
	標定点測量簿(数値データ)	オリジナル	オリジナル	
	同明細簿	PDF	PDF	
空中写真測量(対空標識設置)	精度管理表	PDF	PDF	
	対空標識点明細票	PDF	PDF	解像度は、200dpi を標準とするが、印刷時に判別が容易か判断し、判断しにくい場合は、解像度をあげる。なお、1 ファイルが20MB 以下となるようにすること。
	偏心計算簿	(対象外)	(対象外)	
	対空標識点一覧図	標準図式データファイル(協議によりPDF、SXF(P21)、オリジナル形式も可)	標準図式データファイル(協議によりPDF、SXF(SFC)、オリジナル形式も可)	
空中写真測量(撮影)	精度管理表	PDF	PDF	
	ネガフィルム	(対象外)	(対象外)	
	密着印画	(対象外)	(対象外)	
	数値写真	TIF	TIF	
	サムネイル画像	BMP又はJPG	BMP又はJPG	
	標定図	標準図式データファイル(協議によりPDF、SXF(P21)、オリジナル形式も可)	標準図式データファイル(協議によりPDF、SXF(SFC)、オリジナル形式も可)	

	同時調整成果表(外部標準要素成果表)	TXT	TXT	
	撮影記録	PDF	PDF	
	撮影諸元	PDF	PDF	
	品質評価表	PDF	PDF	
	精度管理表(撮影コース別)	PDF	PDF	
	精度管理表(撮影ロール別)	PDF	PDF	
	GPS/IMU計算精度管理表	PDF	PDF	
	GPS基準局観測記録簿	PDF	PDF	
	空中写真数値化作業記録簿及びび点検記録簿	PDF	PDF	
空中写真測量 (刺針)	刺針点明細表	(対象外)	(対象外)	
	偏心計算簿	(対象外)	(対象外)	
	刺針点一覧図	標準図式データファイル (協議によりPDF、SXF(P21)、オリジナル形式も可)	標準図式データファイル (協議によりPDF、SXF(SFC)、オリジナル形式も可)	
	精度管理表	PDF	PDF	
空中写真測量 (空中三角測量)	外部標準要素成果表	TXT	TXT	
	パスポイント・タイポイント成果表	TXT	TXT	
	空中三角測量作業計画・実施一覧図	標準図式データファイル (協議によりPDF、SXF(P21)、オリジナル形式も可)	標準図式データファイル (協議によりPDF、SXF(SFC)、オリジナル形式も可)	
	写真座標測定簿	TXT	TXT	
	調整計算簿	TXT	TXT	
	精度管理表	PDF	PDF	
空中写真測量 (現地調査)	現地調査結果を整理した空中写真	(対象外)	(対象外)	協議により電子納品する場合は、解像度を200dpi以上としてPDF形式とする。
空中写真測量 (数値図化)	精度管理表(数値図化)	PDF	PDF	
	精度管理表(地形補備測量)	PDF	PDF	
空中写真測量 (数値編集)	出力図	(対象外)	(対象外)	
	精度管理表(数値編集)	PDF	PDF	
空中写真測量 (補測編集)	出力図	(対象外)	(対象外)	
	精度管理表(現地補測)	PDF	PDF	
	精度管理表(補測編集)	PDF	PDF	
空中写真測量 (数値地形図データファイルの作成)	数値地形図データファイル	JPGIS準拠(協議により、標準図式データファイルも可また、JPGIS準拠又は標準図式データファイルに加えて、SXF(P21)形式も可)	JPGIS準拠(協議により、標準図式データファイルも可また、JPGIS準拠又は標準図式データファイルに加えて、SXF(SFC)形式も可)	
	品質評価表	PDF	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	JMP2.0	
	精度管理表	PDF	PDF	
	XMLスキーマ	XSD	XSD	
	コードリスト	JPGIS準拠	JPGIS準拠	

既成図数値化	数値地形図データファイル	JPGIS準拠(協議により、標準図式データファイルも可 また、JPGIS準拠又は標準図式データファイルに加えて、SXF(P21)形式も可	JPGIS準拠(協議により、標準図式データファイルも可 また、JPGIS準拠又は標準図式データファイルに加えて、SXF(SFC)形式も可)	
	出力図	(対象外)	(対象外)	
	品質評価表	PDF	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	JMP2.0	
	精度管理表	PDF	PDF	
	XMLスキーマ	XSD	XSD	
修正測量	コードリスト	JPGIS準拠	JPGIS準拠	
	数値地形図データファイル	JPGIS準拠	JPGIS準拠	測量手法により、現地測量(CG)、数地図化(CZ)の成果として格納
	品質評価表	PDF	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	JMP2.0	
	精度管理表	PDF	PDF	
	XMLスキーマ	XSD	XSD	
コードリスト	JPGIS準拠	JPGIS準拠		
写真地図作成	写真地図データファイル	TIF	TIF	
	位置情報ファイル	TIFFW(ワールドファイル仕様)	TIFFW(ワールドファイル仕様)	
	数値地形モデルファイル	標準図式データファイル	標準図式データファイル	
	品質評価表	PDF	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	JMP2.0	
	数値写真	(対象外)	(対象外)	
	正射投影画像	(対象外)	(対象外)	
	モザイク画像	(対象外)	(対象外)	
	精度管理表	PDF	PDF	
航空レーザ測量 (作業計画)	航空レーザ計測作業計画	PDF	PDF	
	航空レーザ測量システム点検記録	PDF	PDF	
航空レーザ測量 (GPS基準局の設置)	基準点測量に準ずる測量記録(手簿・記録など)	PDF	PDF	
	水準測量に準ずる測量記録(手簿・記録など)	PDF	PDF	
	GPS基準局明細表	PDF	PDF	
航空レーザ測量 (航空レーザ計測)	GPS衛星の配置などを記録した手簿、記録等の資料及び基線解析結果等を記載した精度管理表	PDF	PDF	
	衛星数及びPDOP図	PDF	PDF	
	計測漏れの点検図	PDF	PDF	
	航跡図	PDF	PDF	
航空レーザ測量 (調整用基準点の設置)	航空レーザ計測器録	PDF	PDF	
	調整用基準点の配点図	PDF	PDF	
航空レーザ測量 (三次元計測データ作成)	調整用基準点明細表	PDF	PDF	
	三次元計測データ	PDF	PDF	
	三次元計測データ点検表	PDF	PDF	
	調整用基準点調査表	PDF	PDF	
	コース間点検箇所残差表	PDF	PDF	
	コース間点検箇所配点図	PDF	PDF	
	写真地図データファイル			写真地図データ(CD)の成果として格納

	位置情報ファイル			
	水部ポリゴンデータ	JPGIS準拠(協議によりTXT 又はその他の形式も可)	JPGIS準拠(協議によりT XT又はその他の形式も 可)	
	欠測率調査表	PDF	PDF	
航空レーザ測量 (オリジナルデー タ作成)	オリジナルデータ	JPGIS準拠(協議によりTXT 又はその他の形式も可)	JPGIS準拠(協議によりT XT又はその他の形式も 可)	
	調整用基準点残差表	PDF	PDF	
航空レーザ測量 (グラウンドデー タ作成)	グラウンドデータ	JPGIS準拠(協議によりTXT 又はその他の形式も可)	JPGIS準拠(協議によりT XT又はその他の形式も 可)	
	既存データ検証結果表	PDF	PDF	
	フィルタリング点検図	PDF	PDF	
	グラウンドデータ作成作業 精度管理表	PDF	PDF	
航空レーザ測量 (グリッドデー タ作成)	グリッドデータ	JPGIS準拠(協議により、標 準図式データファイル又 はその他の形式も可)	JPGIS準拠(協議により、 標準図式データファイル 又はその他の形式も可)	
	グリッドデータ点検図	PDF	PDF	
	グリッドデータ作成作業精 度管理表	PDF	PDF	
航空レーザ測量 (等高線デー タ作成)	等高線データ	JPGIS準拠(協議により、標 準図式データファイル又 はその他の形式も可)	JPGIS準拠(協議により、 標準図式データファイル 又はその他の形式も可)	
航空レーザ測量 (数値データファ イル作成)	格納データリスト	PDF	PDF	
	数値データファイル作成 作業精度管理表	PDF	PDF	
航空レーザ測量 (品質評価)	品質評価表	PDF	PDF	
航空レーザ測量 (成果等の整理)	作業機録	PDF	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	JMP2.0	
	XMLスキーマ	XSD	XSD	
	コードリスト	JPGIS準拠	JPGIS準拠	
地図編集	数値地形図データファイ ル(編集原図データ)	JPGIS準拠	JPGIS準拠	
	基図データ及び編集原図 データ等出力図	(対象外)	(対象外)	
	品質評価表	PDF	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	JMP2.0	
	精度管理表	PDF	PDF	
	XMLスキーマ	XSD	XSD	
	コードリスト	JPGIS準拠	JPGIS準拠	
その他の地形測 量及び写真測量	測量記録	—	(対象外)	
	測量成果	—	(対象外)	
基盤地図作成	基盤地図情報又は基盤地 図情報を含む数値地形図 データ			測量手法により、上記までの規定に従い成果を格納
	品質評価表			
	メタデータ			
	XMLスキーマ	XSD	XSD	
	コードリスト	JPGIS準拠	JPGIS準拠	
その他データ	測量機器検定証明書	PDF	PDF	
	測量成果検定証明書等	PDF	PDF	
	ファイル説明書	PDF	PDF	

GPS基準局配置図	PDF	PDF	
撮影作業日誌	PDF	PDF	
カメラキャリブレーションデータ	PDF	PDF	
航空レーザ計測作業日誌	PDF	PDF	

注) 表に示される成果のうち、「対象外」と標記されている成果については、原則として電子納品の対象外として、従来どおりの納品を行う。これらの成果を電子納品する場合は、受発注者間協議により、ファイル形式、ファイル作成単位、ファイル名等を決定する。

8-9 路線測量データの納品形式

表 8-9-1 ファイル形式(路線測量成果)

公共測量作業規定による分類		ファイル形式		解説(補足説明)
測量細分類	成果等の名称	国土交通省	福島県	
線形決定	計算簿	PDF	PDF	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	線形図データファイル	標準図式データ(協議によりSXF(P21)形式も可)	SXF(SFC)形式	ファイル名はRCAB1nnn.SFCとする。
条件点の観測	観測手簿	PDF	PDF	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	計算簿	PDF	PDF	
	計算簿(数値データ)	オリジナル	オリジナル	
	成果表	PDF	PDF	
	成果表(数値データ)	TXT(協議によりその他の形式も可)	TXT(協議によりその他の形式も可)	
	精度管理表	PDF	PDF	
IP設置測量	計算簿	PDF	PDF	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	計算簿(数値データ)	オリジナル	オリジナル	
	点の記	PDF	PDF	
	精度管理表	PDF	PDF	
中心線測量	計算簿	PDF	PDF	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	計算簿(数値データ)	TXT(協議によりその他の形式も可)	TXT(協議によりその他の形式も可)	
	線形地形図データファイル	標準図式データファイル(協議によりSXF(P21)形式も可)	SXF(SFC)形式	ファイル名はRCAB2nnn.SFCとする。
	引照点図	PDF	SXF(SFC)形式	ファイル名はRCAB3nnn.SFCとする。
	点の記	PDF	PDF	
	精度管理表	PDF	PDF	
仮BM設置測量	観測手簿	PDF	PDF	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	成果表	PDF	PDF	
	成果表(数値データ)	JPGIS準拠(協議によりTXT又はその他の形式も可)	JPGIS準拠(協議によりTXT又はその他の形式も可)	
	点の記	PDF	PDF	
	品質評価表	PDF	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	JMP2.0	
	水準路線図	PDF(協議によりSXF(P21)形式も可)	SXF(SFC)形式	ファイル名はRZAF1nnn.SFCとする。
	平均図	PDF(協議によりSXF(P21)形式も可)	SXF(SFC)形式	ファイル名はRZAF2nnn.SFCとする。
	精度管理表	PDF	PDF	
	XMLスキーマ	XSD	XSD	
	コードリスト	JPGIS準拠	JPGIS準拠	
縦断測量	観測手簿	PDF	PDF	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	オリジナル	
	成果表	PDF	PDF	
	成果表(数値データ)	JPGIS準拠(協議によりTXT又はその他の形式も可)	JPGIS準拠(協議によりTXT又はその他の形式も可)	
	縦断面図データファイル	(協議) 協議によりSXF(P21)形式	SXF(SFC)形式	ファイル名はRZAB1nnn.SFCとする。
	品質評価表	PDF(点の成果の場合)	PDF(点の成果の場合)	

	メタデータ	JMP2.0(点の成果の場合)	JMP2.0(点の成果の場合)	
	精度管理表	PDF	PDF	
	XMLスキーマ	XSD	XSD	
	コードリスト	JPGIS準拠	JPGIS準拠	
横断測量	観測手簿	PDF	PDF	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	オリジナル	
	横断面図データファイル	(協議) 協議によりSXF(P21)形式	SXF(SFC)形式	ファイル名はRZAB2nnn.SFCとする。
	精度管理表	PDF	PDF	
詳細測量	観測手簿	PDF	PDF	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	オリジナル	
	成果表	PDF	PDF	
	成果表(数値データ)	JPGIS準拠(協議によりTXT又はその他の形式も可)	JPGIS準拠(協議によりTXT又はその他の形式も可)	
	縦断面図データファイル	(協議) 協議によりSXF(P21)形式	SXF(SFC)形式	ファイル名はRSAB1nnn.SFCとする。
	横断面図データファイル	(協議) 協議によりSXF(P21)形式	SXF(SFC)形式	ファイル名はRSAB2nnn.SFCとする。
	詳細平面図データファイル	JPGIS準拠(協議により標準図式データファイル又はSXF(P21)形式も可)	SXF(SFC)形式	ファイル名はRSAB3nnn.SFCとする。
	品質評価表	PDF(点の成果の場合)	PDF(点の成果の場合)	
		PDF(面の成果の場合)	PDF(面の成果の場合)	
	メタデータ	JMP2.0(点の成果の場合)	JMP2.0(点の成果の場合)	
		JMP2.0(面の成果の場合)	JMP2.0(面の成果の場合)	
	精度管理表	PDF	PDF	
	XMLスキーマ	XSD	XSD	
コードリスト	JPGIS準拠	JPGIS準拠		
用地幅杭設置測量	計算簿	PDF	PDF	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	計算簿(数値データ)	TXT(協議によりその他の形式も可)	TXT(協議によりその他の形式も可)	
	杭打図データファイル	標準図式データファイル(協議によりSXF(P21)形式も可)	SXF(SFC)形式	ファイル名はRHAB1nnn.SFCとする。
	品質評価表	PDF	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	JMP2.0	
	精度管理表	PDF	PDF	
その他データ	測量機器検定証明書	PDF	PDF	
	測量成果検定証明書等	PDF	PDF	
	ファイル説明書	PDF	PDF	
	点検測量簿	PDF	PDF	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	GPS基準局配置図	PDF	PDF	

8-10 河川測量データの納品形式

表 8-10-1 ファイル形式(河川測量成果)

公共測量作業規定による分類		ファイル形式		解説(補足説明)
測量細分類	成果等の名称	国土交通省	福島県	
距離標設置測量	観測手簿	PDF	PDF	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	オリジナル	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。 ファイル形式はTXT形式とする。
	計算簿	PDF	PDF	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	成果表	PDF	PDF	
	成果表(数値データ)	JPGIS準拠(協議によりTXT 又はその他の形式も可)	JPGIS準拠(協議によりTXT 又はその他の形式も可)	
	点の記	PDF(協議によりオリジナル データも可)	PDF	協議によりオリジナル数値データを電子納品 する場合は、1ファイルが20MB 以下となるよう にファイル分割を行う。
	品質評価表	PDF	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	JMP2.0	
	距離標位置情報整理表	PDF(協議によりオリジナ ル形式も可)	PDF	協議によりオリジナル数値データを電子納品 する場合は、1ファイルが20MB 以下となるよう にファイル分割を行う。
	精度管理表	PDF	PDF	
	XMLスキーマ	XSD	XSD	
コードリスト	JPGIS準拠	JPGIS準拠		
水準基標測量	観測手簿	PDF	PDF	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	オリジナル	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。 ファイル形式はTXT形式とする。
	計算簿	PDF	PDF	
	成果表	PDF	PDF	
	成果表(数値データ)	JPGIS準拠(協議によりその 他の形式も可)	JPGIS準拠(協議によりその 他の形式も可)	
	点の記	PDF(協議によりオリジナ ルデータも可)	PDF	協議によりオリジナル数値データを電子納品 する場合は、1ファイルが20MB 以下となるよう にファイル分割を行う。
	品質評価表	PDF	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	JMP2.0	
	水準路線図	PDF(協議によりSXF(P21)、 オリジナル形式も可)	SXF(SFC)(協議によりPD F、オリジナル形式も可)	SXF(SFC)形式のファイル名はWKAF1mn.S FCとする。
	平均図	PDF(協議によりSXF(P21)、 オリジナル形式も可)	SXF(SFC)(協議によりPD F、オリジナル形式も可)	SXF(SFC)形式のファイル名はWKAF2mn.S FCとする。
	精度管理表	PDF	PDF	
XMLスキーマ	XSD	XSD		
コードリスト	JPGIS準拠	JPGIS準拠		
定期縦断測量	観測手簿	PDF	PDF	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	オリジナル	
	測量成果整理表	オリジナル(「河川定期縦 横断データ作成ガイドライ ン」に準拠)	オリジナル(「河川定期縦 横断データ作成ガイドライ ン」に準拠)	

	成果表(数値データ)	TXT(「河川定期縦横断測量業務実施要領・同解説」及び「河川定期縦横断データ作成ガイドライン」に準拠 拡張子は「CSV」)	TXT(「河川定期縦横断測量業務実施要領・同解説」及び「河川定期縦横断データ作成ガイドライン」に準拠 拡張子は「CSV」)	
	縦断面図データファイル	(協議)協議によりSXF(P21)形式	SXF(SFC)形式	ファイル名はWZAB1nnn.SFCとする。
	品質評価表	PDF	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	JMP2.0	
	計算簿	PDF	PDF	
	水準路線図	PDF(協議によりSXF(P21)、オリジナル形式も可)	SXF(SFC)形式(協議によりPDF、オリジナル形式も可)	SXF(SFC)形式のファイル名はWZAF1nnn.SFCとする。
	平均図	PDF(協議によりSXF(P21)、オリジナル形式も可)	SXF(SFC)形式(協議によりPDF、オリジナル形式も可)	SXF(SFC)形式のファイル名はWZAF2nnn.SFCとする。
	精度管理表	PDF	PDF	
	業務報告書	PDF	PDF	
	XMLスキーマ	XSD	XSD	
	コードリスト	JPGIS準拠	JPGIS準拠	
定期横断測量	観測手簿	PDF	PDF	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	オリジナル	
	測量成果整理表	オリジナル(「河川定期縦横断データ作成ガイドライン」に準拠)	オリジナル(「河川定期縦横断データ作成ガイドライン」に準拠)	
	成果表(数値データ)	TXT(「河川定期縦横断測量業務実施要領・同解説」及び「河川定期縦横断データ作成ガイドライン」に準拠 拡張子は「CSV」)	TXT(「河川定期縦横断測量業務実施要領・同解説」及び「河川定期縦横断データ作成ガイドライン」に準拠 拡張子は「CSV」)	
	横断面図データファイル	(協議)協議によりSXF(P21)形式	SXF(SFC)形式	ファイル名はWZAB2nnn.SFCとする。
	精度管理表	PDF	PDF	
	業務報告書	PDF	PDF	
深浅測量	観測手簿	PDF	PDF	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	オリジナル	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	横断面図データファイル	(協議)協議によりSXF(P21)形式	SXF(SFC)形式	ファイル名はWSAB1nnn.SFCとする。
	縦断面図データファイル	(協議)協議によりSXF(P21)形式	SXF(SFC)形式	ファイル名はWSAB2nnn.SFCとする。
	等高・等深線図データファイル	標準図式データファイル(協議によりSXF(P21)形式も可)	SXF(SFC)形式	ファイル名はWSAB3nnn.SFCとする。
法線測量	観測手簿	PDF	PDF	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	計算簿	PDF	PDF	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	計算簿(数値データ)	オリジナル	オリジナル	
	線形図データファイル	JPGIS準拠(協議により標準図式データファイル又はSXF(P21)形式も可)	SXF(SFC)形式	ファイル名はWHAB1nnn.SFCとする。
	品質評価表	PDF	PDF	

	メタデータ	JMP2.0	JMP2.0	
	精度管理表	PDF	PDF	
	XMLスキーマ	XSD	XSD	
	コードリスト	JPGIS準拠	JPGIS準拠	
海浜測量	観測手簿	PDF	PDF	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	オリジナル	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	計算簿	PDF	PDF	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	計算簿(数値データ)	オリジナル	オリジナル	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	等高・等深線図データファイル	JPGIS準拠(協議により標準図式データファイル又はSXF(P21)形式も可)	SXF(SFC)形式	ファイル名はWTAB1nnn.SFCとする。
	品質評価表	PDF	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	JMP2.0	
	精度管理表	PDF	PDF	
	XMLスキーマ	XSD	XSD	
	コードリスト	JPGIS準拠	JPGIS準拠	
汀線測量	観測手簿	PDF	PDF	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	オリジナル	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	計算簿	PDF	PDF	
	計算簿(数値データ)	オリジナル	オリジナル	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	汀線図データファイル	JPGIS準拠(協議によりSXF(P21)形式も可)	SXF(SFC)形式	ファイル名はWTAB2nnn.SFCとする。
	品質評価表	PDF	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	JMP2.0	
	XMLスキーマ	XSD	XSD	
	コードリスト	JPGIS準拠	JPGIS準拠	
	その他データ	測量機器検定証明書	PDF	PDF
測量成果検定証明書等		PDF	PDF	
ファイル説明書		PDF	PDF	
点検測量簿		PDF	PDF	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
GPS基準局配置図		PDF	PDF	

8-11 用地測量データの納品

表 8-11-1 ファイル形式(用地測量成果)

公共測量作業規定による分類		ファイル形式		解説(補足説明)
測量細分類	成果等の名称	国土交通省	福島県	
資料調査	公図等転写図	(対象外)	(対象外)	
	公図等転写連続図	標準図式データファイル (協議によりSXF(P21)形式も可)	SXF(SFC)形式	8-4-2用地測量3)
	土地調査表	PDF(協議によりオリジナルデータも可)	(対象外)	紙資料を簡易製本すること。
	建物の登記簿調査表	PDF(協議によりオリジナルデータも可)	(対象外)	紙資料を簡易製本すること。
	権利者調査表	PDF(協議によりオリジナルデータも可)	(対象外)	紙資料を簡易製本すること。
	地積測量図転写図	PDF	PDF	1ファイルが20MB以下となるようにファイル分割を行う。
復元測量	観測手簿	PDF	PDF	1ファイルが20MB以下となるようにファイル分割を行う。
	復元箇所位置図データファイル	標準図式データファイル (協議によりSXF(P21)形式も可)	SXF(SFC)形式	ファイル名はYKAB1nnn.SFCとする。
境界確認	土地境界立会確認書	PDF	PDF	1ファイルが20MB以下となるようにファイル分割を行う。
	公共用地境界確定協議の申請書・確定図	PDF	PDF	1ファイルが20MB以下となるようにファイル分割を行う。
境界測量	観測手簿	PDF	PDF	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	(対象外)	協議によりオリジナル数値データを電子納品する場合は、1ファイルが20MB以下となるようにファイル分割を行う。
	測量計算簿等	PDF	PDF	1ファイルが20MB以下となるようにファイル分割を行う。
	測量計算簿等(数値データ)	オリジナル	(対象外)	協議によりオリジナル数値データを電子納品する場合は、1ファイルが20MB以下となるようにファイル分割を行う。
	成果表	PDF	PDF	
	成果表(数値データ)	TXT(協議によりその他の形式も可)	TXT(協議によりその他の形式も可)	
補助基準点の設置	観測手簿	PDF	PDF	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	(対象外)	協議によりオリジナル数値データを電子納品する場合は、1ファイルが20MB以下となるようにファイル分割を行う。
	計算簿	PDF	PDF	1ファイルが20MB以下となるようにファイル分割を行う。
	計算簿(数値データ)	オリジナル	(対象外)	協議によりオリジナル数値データを電子納品する場合は、1ファイルが20MB以下となるようにファイル分割を行う。
	成果表	PDF	PDF	
	成果表(数値データ)	TXT(協議によりその他の形式も可)	TXT(協議によりその他の形式も可)	
	基準点網図データファイル	標準図式データファイル (協議によりPDF、SXF(P21)、オリジナル形式も可)	SXF(SFC)形式	ファイル名はYYAF1nnn.SFCとする。
	精度管理表	PDF	PDF	

用地境界仮杭設置	計算簿	PDF	PDF	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	計算簿(数値データ)	オリジナル	(対象外)	協議によりオリジナル数値データを電子納品する場合は、1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	成果表	PDF	PDF	
	成果表(数値データ)	TXT(協議によりその他の形式も可)	TXT(協議によりその他の形式も可)	
	設置箇所位置図データファイル	標準図式データファイル(協議によりSXF(P21)形式も可)	SXF(SFC)形式	ファイル名はYYAB1nnn.SFCとする。
用地境界杭設置	計算簿	PDF	PDF	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	計算簿(数値データ)	オリジナル	(対象外)	協議によりオリジナル数値データを電子納品する場合は、1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	成果表	PDF	PDF	
	成果表(数値データ)	TXT(協議によりその他の形式も可)	TXT(協議によりその他の形式も可)	
	設置箇所位置図データファイル	標準図式データファイル(協議によりSXF(P21)形式も可)	SXF(SFC)形式	ファイル名はYYAB2nnn.SFCとする。
境界点間測量	観測手簿	PDF	PDF	
	精度管理図	PDF(協議によりSXF(P21)形式も可)	SXF(SFC)形式	ファイル名はYTAG1nnn.SFCとする。
	精度管理表	PDF	PDF	
面積計算	面積計算書	PDF	PDF	
	面積計算書(数値データ)	TXT(協議によりその他の形式も可)	TXT(協議によりその他の形式も可)	
用地実測図データファイルの作成	用地実測図データファイル	JPGIS準拠(協議により標準図式データファイル又はSXF(P21)形式も可)	SXF(SFC)形式	8-4-2用地測量3)
	品質評価表	PDF	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	JMP2.0	
	精度管理表	PDF	PDF	
	XMLスキーマ	XSD	XSD	
	コードリスト	JPGIS準拠	JPGIS準拠	
用地平面図データファイルの作成	用地平面図データファイル	JPGIS準拠(協議により標準図式データファイル又はSXF(P21)形式も可)	SXF(SFC)形式	8-4-2用地測量3)
	品質評価表	PDF	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	JMP2.0	
	精度管理表	PDF	PDF	
	XMLスキーマ	XSD	XSD	
	コードリスト	JPGIS準拠	JPGIS準拠	
その他データ	測量機器検定証明書	PDF	PDF	
	測量成果検定証明書等	PDF	PDF	
	ファイル説明書	PDF	PDF	
	点検測量簿	PDF	PDF	1ファイルが20MB 以下となるようにファイル分割を行う。
	GPS基準局配置図	PDF	PDF	
	既地点検測の観測手簿・計算書・検測図	PDF	PDF	

8-12 その他の応用測量データの納品形式

表 8-12-1 ファイル形式(その他の応用測量成果)

公共測量作業規定による分類		ファイル形式		解説(補足説明)
測量細分類	成果等の名称	国土交通省	福島県	
その他の応用測量	主題図データファイル	JPGIS準拠	JPGIS準拠	
	品質評価表	PDF	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	JMP2.0	
	XMLスキーマ	XSD	XSD	
	コードリスト	JPGIS準拠	JPGIS準拠	
	その他データ	—	—	

9 地質・土質調査資料運用ガイドライン

9-1 地質・土質調査成果のフォルダ構成

地質・土質調査成果ファイルのフォルダ構成を図 9-1-1に示す。

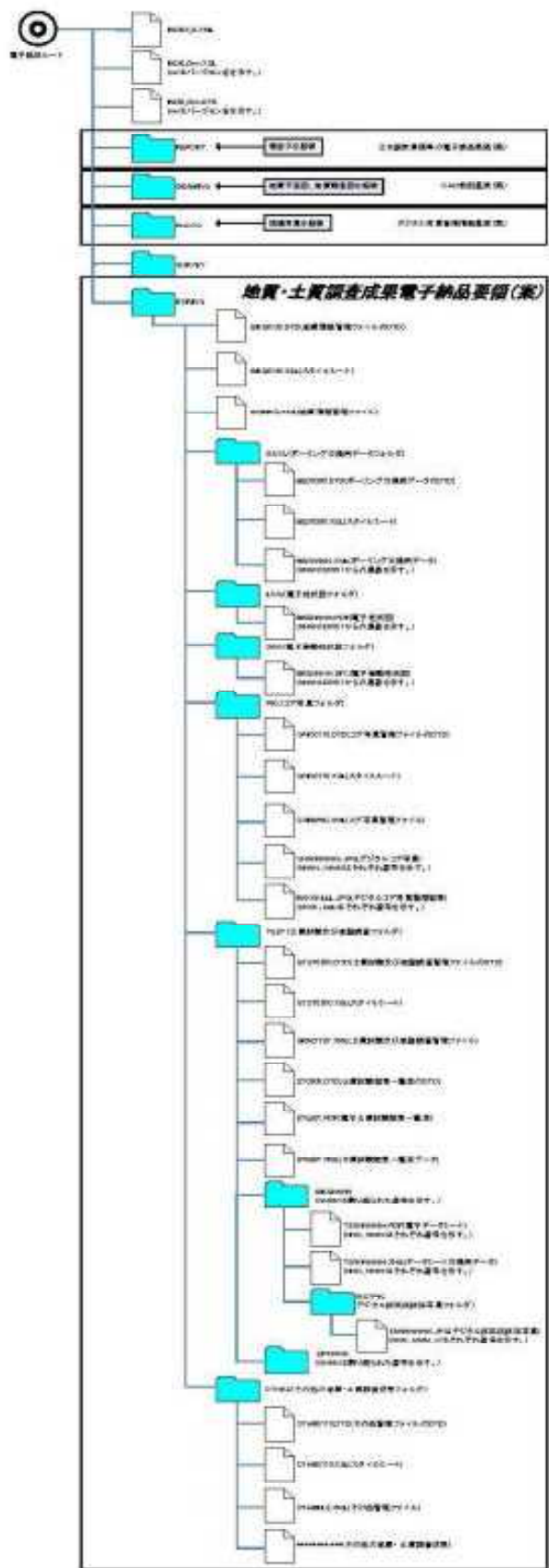


図 9-1-1 地質及び土質調査成果ファイルのフォルダ構成

9-2 地質調査における電子成果品

地質データフォルダに格納するデータは以下のとおりである。

●地質及び土質調査成果の管理ファイル

地質及び土質調査成果のファイルに記載する管理項目については、表 10-7-1 地質情報管理項目を参照すること。

●ボーリング交換用データフォルダ

ボーリング交換用データは、XML 形式とする。

ボーリング交換用データについては、データ項目の追加等データ様式の変更にも柔軟に対応でき、データベース変換用フォーマットとしての利用が期待されているXML 形式を採用した。

●電子柱状図フォルダ

電子柱状図のファイル形式は、PDF 形式とする。

電子柱状図はPDFファイルのほかに、CADのデータフォーマットを利用する方法も考えられる。しかし、電子柱状図については、CADを利用して図面に切り貼りするようなことはないと考えられ、過去の調査資料の検索・表示・印刷が行えれば十分であると判断して、PDF形式とした。PDFの作成方法については、「5-3-2報告書ファイル」を参照すること。

●電子簡略柱状図フォルダ

電子簡略柱状図のファイル形式は、SXF(SFC)とする。

電子簡略柱状図はCADによる切り貼りに利用することを前提としており、ファイル形式についてはCADデータ交換標準に則したフォーマットで納品することが原則である。

●地質平面図フォルダ

地質平面図の電子成果品については、CADデータを納品することを原則とし、CADデータファイルのフォーマットは、SXF(SFC)とする。また、対象とする図面は、地質平面図とする。

地質平面図とは、地質・土質調査で作成される平面図の総称として用いる。調査位置図、各種等高線図、区分図、分類図等の各種平面図を含むものである。

●地質断面図フォルダ

地質断面図の電子成果品については、CADデータを納品することを原則とし、CADデータファイルのフォーマットは、SXF(SFC)とする。また、対象とする図面は、地質断面図(鉛直断面図、水平断面図、斜め断面図、展開図)とする。

地質断面図とは、地質・土質調査で作成される土質断面図、岩盤を対象とした地質断面図を合わせたものを指す。

●コア写真フォルダ

電子媒体に記録するデジタルコア写真のファイルの記録形式はJPEGを基本とする。JPEG形式は圧縮を行うことにより画質が劣化するため、圧縮は極力行わず、高品質画像で提出する。

電子媒体に記録するコア写真については、ボーリングコアの色、亀裂の判読ができ、かつ、拡大して使用されることが想定されるため、有効画素数は、200万画素を超えることを原則とする。

また、コア写真は、35mmカメラ等で撮影した写真をスキャナで取り込むことやネガをフィルムスキャナで取り込んだものも納品可能とし、スキャニングの解像度は、亀裂の程度等が判読できる解像度を確保するよう留意する。

●土質試験及び地盤調査フォルダ

土質試験及び地盤調査に付随して実施される原位置試験及び現地計測、室内試験の試験・計測結果等に関する電子成果品を指す。

●その他地質・土質調査フォルダ

解析の出力データや観測値、物理探査の生データ、ボアホール画像データ等の「地質・土質調査成果電子納品要領 第2編～第6編」で定められていない地質・土質調査成果のうち、受発注者協議の上、電子納品を行うことになった成果品を指す。

9-3 地質及び土質調査成果品とフォルダ構成の関係

地質・土質調査成果の電子化対象は、以下のとおりである。

- 報告文
- ボーリング柱状図
- 地質平面図
- 地質断面図
- コア写真
- 土質試験及び地盤調査
- 現場写真
- その他の地質・土質調査成果

各々の成果の格納場所及び関係する基準・要領を表 9-3-1に示す。

表 9-3-1 地質・土質調査成果とフォルダの構成

地質・土質調査成果の種類	フォルダ	サブフォルダ	関係する基準・要領など
(1)報告文	REPORT		「土木設計業務等の電子納品要領」に従う。
(2)ボーリング柱状図	BORING	DATA	ボーリング固有で客観性の高い情報であることから、「BORING」フォルダに保存する。土質、岩盤、地すべりボーリング等、調査対象や柱状図様式の違いにより、フォルダの構成を変えることはしない。データの作成方法等は、地質・土質調査成果電子納品要領「第2編 ボーリング柱状図編」を参照。
		LOG	
		DRA	
(3)地質平面図	DRAWING		「CAD 製図基準」に従い、「DRAWING」フォルダに保存する。図面の記載方法やデータの作成方法等については地質・土質調査成果電子納品要領「第3編 地質平面図編」「第4編 地質断面図編」を参照。
(4)地質断面図			
(5)コア写真	BORING	PIC	ボーリング固有で客観性の高い情報であることから、「BORING」フォルダに保存することとする。データの作成方法等は、地質・土質調査成果電子納品要領「第5編 コア写真編」を参照。
(6)土質試験及び地盤調査		TEST	ボーリング調査に付随して実施されることが多く、客観性の高い情報であることから、「BORING」フォルダに保存する。データの作成方法等は、地質・土質調査成果電子納品要領「第6編 土質試験及び地盤調査編」を参照。
(7)現場写真	PHOTO		「デジタル写真管理情報基準」に従い、「PHOTO」フォルダに保存する。
(8)その他の地質・土質調査成果	BORING	OTHR	上記(1)～(7)で規定されていない地質・土質調査成果のうち、受発注者協議の上、電子納品対象となった成果品を保存する。ファイル仕様等の詳細については、個々に受発注者協議の上、決定する。データの作成方法等は、地質・土質調査成果電子納品要領「第7編 その他の地質・土質調査成果編」を参照する。

9-4 ファイル名

土質・地質調査の各ファイル命名規則については、「地質・土質調査成果電子納品要領」を参考とすること。

10 成果品の管理項目

成果品の電子媒体に対する各管理ファイルには国土交通省の基準に示される基礎情報、ソフトウェア情報、業務情報からなる各管理項目を記入する。

各管理項目(基礎情報、ソフトウェア情報、工事情報)を次項以降に示す。

次項以降に示す「記入者」及び「必要度」に示す凡例は、次のとおりである。

- 【記入者】
- :TECRISから出力されるCSVファイルを取り込むことが可能な項目
 - :電子媒体作成者が記入する項目
 - ▲:電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目
- 【必要度】
- ◎:必須記入項目
 - :条件付き必須記入項目(データが分かる場合は必ず入力する)
 - △:任意記入項目

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字は、2文字で全角1文字に相当する。

また、摘要の記述については、次のとおりとする。

- 空欄:国土交通省と同じ見解
- 斜字:国土交通省の記載事項の具体的な説明
- 太字下線:福島県が独自に定めた事項

10-1 業務管理項目
電子媒体に格納する業務管理ファイル(INDEX_D.XML)に記入する業務管理項目は、表 10-1-1に示すとおりとする。

表 10-1-1 業務管理項目

分類	項目名	土木設計業務等の電子納品要領 国土交通省記入内容		福島県		データ表現	文字数	記入者	必要度
		概要	記入例	概要	記入例				
基礎情報	メディア番号	提出した媒体の通し番号を記入する。単一の電子媒体であれば1となる。	提出した電子媒体 (CD-R)のうちの何枚目かを記入する。	1		半角数字	8	□	◎
	メディア総枚数	提出した電子媒体の総枚数を記入する。	提出した電子媒体 (CD-R)の総枚数を記入する。	2		半角数字	8	□	◎
	適用要領基準	電子成果品の作成で適用した要領・基準の版(「土木200805-01」で固定)を記入する。 (分野：土木、西暦年：2008、月：05、版：01)		土木200805-01		全角文字 半角英数字	30	▲	◎
	報告書フォルダ名	報告書を格納するために「REPORT」フォルダを作成した場合はフォルダ名称 (REPORTで固定)を記入する。		REPORT		半角英数字 大文字	6 固定	▲	○
	報告書オリジナルフォルダ名	報告書オリジナルファイルを格納するフォルダを作成した場合はフォルダ名称 (REPORT/ORG)で固定)を記入する。		REPORT/ORG		半角英数字 大文字	10 固定	▲	○
	図面フォルダ名	図面を格納するために「DRAWING」フォルダを作成した場合はフォルダ名称 (DRAWINGで固定)を記入する。		DRAWING		半角英数字 大文字	7 固定	▲	○
	写真フォルダ名	写真を格納するために「PHOTO」フォルダを作成した場合はフォルダ名称 (PHOTOで固定)を記入する。		PHOTO		半角英数字 大文字	5 固定	▲	○
	測量データフォルダ名	測量データを格納するために「SURVEY」フォルダを作成した場合はフォルダ名称 (SURVEYで固定)を記入する。		SURVEY		半角英数字 大文字	6 固定	▲	○

業務件名等	地質データフォルダ名	地質データを格納するために「BORING」フォルダを作成した場合はフォルダ名称(BORINGで固定)を記入する。	管理項目の記入で参照しているTECRISのマニュアル(コード表)パージョン(システムのパージョン)を記入する。	BORING	半角英数字 文字	6 固定	▲	○
	業務実績システムパージョン番号		管理項目の記入で参照しているTECRISのマニュアル(コード表)パージョン(システムのパージョン)を記入する。	4.0	半角数字	12	□	◎
	業務実績システム登録番号	TECRISセンターが発行する受領書に記載される番号を記入する。TECRIS登録番号がない業務は、「0」を記入する。		0123456789	半角英数字	11	■	◎
	設計書コード	各発注者機関で業務1件につき固有の番号として付されるもので、発注機関の指示に従い記入する。		07-013-0000	半角英数字	30	■	◎
	業務名称	設計図書に記載されている契約上の正式な業務名称を記入する。		経営体育成基盤 整備1901業務設 計福島地区 07201	全角文字 半角英数字	127	■	◎
	住所 情報 ※	該当地域の住所コードをTECRISの表より選択し記入する。該当ない場合は「99999」とする。(複数記入可)	TECRISの業務対象地域コード表より選択し記入する。		半角数字	5 固定	□	◎
	住所	該当地域の住所を記入する。(複数記入可)		福島県福島市	全角文字 半角英数字	127	□	◎
	履行期間 - 着手	契約上の履行期間の着手年月日をCCYY-MM-DD方式で記入する。月または日が1桁の数の場合「0」を付加して、必ず10桁で記入する。(CCYY:西暦の年数、MM:月、DD:日) 例)平成20年11月01日 → 2008-11-01		2008-11-01	半角数字 -(HYPHEN-MINUS)	10 固定	■	◎

場所情報	履行期間 - 完了	契約上の履行期間の完了年月日をCCYY-MM-DD方式で記入する。月または日が1桁の数の場合「0」を付加して、必ず10桁で記入する。(CCYY:西暦の年数、MM:月、DD:日) 例)平成21年3月25日 → 2009-03-25	2009-03-25	半角数字 -(HYPHEN-MINUS)	10 固定	■	◎	
	測地系	日本測地系、世界測地系(日本測地系2000)の区分コードを記入する。日本測地系は「00」、世界測地系(日本測地系2000)は「01」を記入する。	01	半角数字	2 固定	□	◎	
	水系一路線情報※	対象水系路線コード	水系・路線コードをTECRISの表より選択し記入する。該当がない場合は「99999」とする。	99999	半角数字	5 固定	■	○
		対象水系路線名	対象水系路線名の情報がある場合に記入する。		全角文字 半角英数字	127	□	○
		現道 - 旧道区分	「現道:1」、「旧道:2」、「新道:3」、「未調査:0」のいずれかを記入する。		半角数字	1 固定	□	○
		対象河川コード	河川コード仕様書に準拠し発注者が指示する河川コードを記入する。(複数記入可)		半角数字	10 固定	□	○
	測点情報※	左右岸上下線コード	河川の左岸・右岸の別または道路の上下線の別を示す左右岸上下線コードを記入する。(複数記入可)		半角数字	2 固定	□	○
		起点側測点-n	(自)n+m nを4桁で記入する。	0015	半角数字	4 固定	□	○
		起点側測点-m	(自)n+m mを3桁で記入する。	008	半角数字	3 固定	□	○
		終点側測点-n	(至)n+m nを4桁で記入する。	0016	半角数字	4 固定	□	○
終点側測点-m	(至)n+m mを3桁で記入する。	005	半角数字	3 固定	□	○		

距離情報※	起点側距離標-n	(自)n+m nを3桁で記入する。	原則として空欄	半角数字	3 固定	□	○
	起点側距離標-m	(自)n+m mを3桁で記入する。					
	終点側距離標-n	(至)n+m nを3桁で記入する。					
	終点側距離標-m	(至)n+m mを3桁で記入する。					
境界座標情報	西側境界座標緯度	対象領域の最西端の外側境界の経度を記入する。 度(4桁)分(2桁)秒(2桁) 対象領域が西経の場合は頭文字に「-」(HYPHEN-MINUS)を含み4桁を記入する。 該当がない場合は「999999999」とする。	国土地理院の木 ームページ 測量成果電子納 品「業務管理項 目」境界座標入力 支援サービス http://psgsv.gsi.go.jp/koukyou/rect/index.html より取得する。	半角数字 -(HYPHEN-MINUS)	8	□	◎
	東側境界座標緯度	対象領域の最東端の外側境界の経度を記入する。 度(4桁)分(2桁)秒(2桁) 対象領域が西経の場合は頭文字に「-」(HYPHEN-MINUS)を含み4桁を記入する。 該当がない場合は「999999999」とする。					
	北側境界座標緯度	対象領域の最北端の外側境界の緯度を記入する。 度(4桁)分(2桁)秒(2桁) 対象領域が南緯の場合は頭文字に「-」(HYPHEN-MINUS)を含み4桁を記入する。 該当がない場合は「999999999」とする。					

南側境界座標緯度	対象領域の最南端の外側境界の緯度を記入する。 度(4桁)分(2桁)秒(2桁) 対象領域が南緯の場合は頭文字に「-」(HYPHEN-MINUS)を含み4桁を記入する。該当がない場合は「999999999」とする。	0374519	半角数字 -(HYPHEN-MINUS)	8	□	◎
情報施設	施設名称を記入する	固有の施設名称を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	○
発注者情報	発注者機関コードをTECRISコード表から選択して記入する。	20701167	半角数字	8 固定	■	◎
受注者情報	発注者機関事務所名称を記入する	福島県北農林事務所	全角文字 半角英数字	127	■	◎
受注者情報	企業名(正式名称)を記入する	株式会社○○設計コンサルタント	全角文字 半角英数字	127	□	◎
受注者情報	TECRISセンサーから通知されるコードを記入する。受注者コードを持たない受注者は、「0」を記入する	0	半角英数字	10	□	◎
業務情報	主な業務の内容 TECRISコード表より、主な業務の内容を「1.調査設計」「2.地質調査」「3.測量」「4.その他」から選択し番号を記入する。	1 「1.調査設計」「2.地質調査」「3.測量」「4.その他」から選択して記入	半角数字	1 固定	■	◎
業務情報	業務分野コードをTECRISコード表より選択し記入する。(複数記入可)	0800000	半角英数字	7 固定	■	◎
業務情報	業務キーワードをTECRIS業務キーワード集より選択し記入する。(複数記入可)	パイプライン	全角文字 半角英数字	10	■	◎
業務情報	業務概要 業務の概要を記入する。業務の要点が理解しやすいように簡潔かつ正確に記入する。	本業務は、・・・	全角文字 半角英数字	300	■	◎
予備	特記事項がある場合に記入する。(複数記入可)	原則として空欄	全角文字 半角英数字	127	□	△

ソフトウェアカード用TAG	ソフトウェアカードが管理のために使用する。(複数記入可)	原則として空欄		全角文字 半角英数字	127	▲	△
---------------	------------------------------	----------------	--	---------------	-----	---	---

※複数ある場合にはこの項を必要な回数繰り返し返す。

10-2 図面管理項目
電子媒体に格納する図面管理ファイル(DRAWING.XML)に記入する図面管理項目は、表10-2-1に示すとおりとする。

表 10-2-1 図面管理項目

分類	No	項目名	CAD製図基準 国土交通省記入内容	福島県		データ表現	文字数	記入者	必要度
				概要	記入例				
共通情報	1	適用要領基準	図面作成時に適用した本基準を土木2008 05-01等の記入例に従い記入する。 (分野：土木、西暦年：2008、月：05、版：01)		土木200805-01	全角文字 半角英数字	30	<input type="checkbox"/>	
	2	対象工種(数値)	本基準で対象とする34工種と地質を001～035の数値で記入する。その他の追加工種があるときは、追加工種を100～999の数値で記入する。なお、100～999の数値を記入した場合には、3、4を必ず記入する。	該当する工種がCAD製図基準に無い場合は、電子化図面データの作成要領(案)農林水産省によること。	001	半角数字	3	<input type="checkbox"/>	◎
	3	追加対象工種(数値)	本基準で定義していない工種を追加する場合は、100～999の数値を記入する。	追加工種がある場合は、600～900の数値を記入する。	600	半角数字	3	<input type="checkbox"/>	○
	4	追加対象工種(概要)	上記の追加工種の概要を具体的に記入する。(3とセットで複数入力可)		道路網・路線計画	全角文字 半角英数字	127		
	5	サブフォルダ名称	サブフォルダを作成したときのサブフォルダ名称を、記入する。(重複名称は不可。)			半角英数字	8	<input type="checkbox"/>	○
	6	サブフォルダ名称の概要	上記のサブフォルダの概要を具体的に記入する。 (5の項目とセットで複数入力可)			全角文字 半角英数字	127		
	7	図面名	表題欄に記述する図面名を記入する。		平面図	全角文字 半角英数字	64		
	8	図面ファイル名	図面ファイルのファイル名の拡張子を含めて記入する。		D0PL001Z.SFC	半角英数字 文字	12	<input type="checkbox"/>	◎
	9	作成者名	表題欄に記述する会社名を記入する。		〇〇コンサルタ ント株式会社	全角文字 半角英数字	32		

10	図面ファイル作成ソフトウェア名	図面ファイルを作成したソフトウェア名を、バージョンを含めて記入する。			〇〇CADVer1.0	全角文字 半角英数字	64		◎
11	縮尺	縮尺を記入する。 複数の縮尺が混在する場合は、代表縮尺を記入する。		1:1000		半角英数字	16		◎
12	図面番号	表題欄に記述する図面番号を記入する。		1		半角数字	3		◎
13	対象工種 (数値)	本基準で対象とする34工種と地質を001～035の数値で記入する。その他追加工種があるときは、追加工種を100～999の数値を昇順で記入する。	該当する工種がC AD製図基準に無 い場合は、電子化 図面フォーマットの作成 要領(案)農林水 産省によること。	001		半角数字	3		◎
14	SXFのバージョン	・SXF Ver.2.0以下に対応したCADソフトウェアを利用した場合は、「2.0」と記入する。 ・SXF Ver.3.0以下に対応したCADソフトウェアを利用した場合は、「3.0」と記入する。 ・SXF Ver.3.1以下に対応したCADソフトウェアを利用した場合は、「3.1」と記入する。		2.0		半角英数字	3		◎
15	SAFファイル名	SAFファイルがない場合は「0」と記入する。 SAFファイルが発生する場合は、SAFファイル名を記入する。 例) D0PL001Z.P21にSAFファイルが生成された場合のファイル名: D0PL001Z.SAF		0		半角英数字 大文字	12		◎
16	ラスタファイル 数	図面で利用するラスタファイルの枚数を記入する。 ラスタファイルを利用しない場合は「0」と記入する。		0		半角英数字 大文字	2		◎

17	ラスタフファイル	ラスタフファイル名	図面で利用するラスタフファイルがある場合は、全てのラスタフファイル名を記入する。(複数入力可) 例) SXF Ver.2.0の場合 D0PL001Z.P21に対応した1枚のラスタフファイル名：D0PL001Z.TIF SXF Ver.3.0以上の場合 D0PL001Z.P21に対応した1枚(ラスタフファイル番号が1の場合)のラスタフファイル名：D0PL0011.拡張子				12	<input type="checkbox"/>	○
18	追加図面情報	追加図面種類(略語)	「本基準」で定義していない図面種類を追加する場合に、基準に準じた半角英数字2文字の略語で記入する。(ただし、同一工種による略語の重複は、認めていません。)				2	<input type="checkbox"/>	○
19		追加図面種類(概要)	上記の追加図面種類の概要を具体的に記入する。				127		
20	格納サブフォルダ		図面を格納した追加サブフォルダ名を記入する。				8	<input type="checkbox"/>	○
21	基準点情報	測地系	日本測地系(旧測地系)、世界測地系(新測地系)の区分コードを記入する。日本測地系は「00」、世界測地系は「01」を記入する。			01	2	<input type="checkbox"/>	◎
22		緯度 経度 基準点 情報 緯度	図面中の1点の緯度を記入する。 度(4桁) 分(2桁) 秒(2桁) 対象領域が南緯の場合には頭文字に「-」 (HYPHEN-MINUS)を記入する。	国土地理院のホームページ		1384115	8	<input type="checkbox"/>	(◎)

23	図面情報	標準点情報	図面中の1点の経度を記入する。 度(4桁) 分(2桁) 秒(2桁) 対象領域が南緯の場合には頭文字に「-」 (HYPHEN-MINUS)を記入する。	測量成果電子納品「業務管理入力目」境界座標入力支援サービス http://psgsv.gsi.go.jp/koukyou/rect/index.html より取得する。	0352250	半角英数字	8		
24	図面情報	標準点情報 平面直角座標 座標X座標	図面中の1点の平面直角座標(19系)の 系番号で記入する。	06		半角英数字	2		
25	図面情報	標準点情報 平面直角座標 座標X座標	図面中の1点の平面直角座標(19系)をX 座標で記入する。		-8298.682	半角英数字	11	□	(◎)
26	図面情報	標準点情報 平面直角座標 座標Y座標	図面中の1点の平面直角座標(19系)をY 座標で記入する。		-34857.294	半角英数字	11		
27	図面情報	新規レイヤ (略語)	「基準」で定義していないレイヤを追加する場合には、基準に準じたレイヤ名称 256文字以内の半角英数字で記入する。		D-BMK-○○○ ○	半角英数字	256		
28	図面情報	新規レイヤ (概要)	上記27の項目で追加した新規レイヤに 関する内容を記入する。		設計図面背景の ○○○に関する レイヤ	全角文字 半角英数字	127	□	○
29	図面情報	受注者説明文	受注者側で図面に付けるコメントを記入 する。			全角文字 半角英数字	127		△
30	図面情報	発注者説明文	発注者側で図面に付けるコメントを記入 する。			全角文字 半角英数字	127	□	△
31	図面情報	予備	その他予備項目を記入する。 (複数入力可)			全角文字 半角英数字	127		△

ソフトウェアメーカー用TAG	ソフトウェアメーカーが管理のために使用する。 (複数入力可)			半角英数大文字	127	▲	△
----------------	-----------------------------------	--	--	---------	-----	---	---

10-3 報告書管理項目
電子媒体に格納する報告書管理ファイル(REPORT.XML)に記入する報告書管理項目は、表 10-3-1に示すとおりとする。

表 10-3-1 報告書管理項目

分類	項目名	福島県		データ表現	文字数	記入者	必要度
		概要	記入例				
報告書 ファイル 情報※	報告書名	土木設計業務等の電子納品要領 国土交通省記入内容 報告書ファイルの内容が分かるよう報告 書名を記入する。	広域農団地農 道整備事業〇〇 〇〇業務〇〇地 区実設計委託	全角文字 半角英数字	127	□	◎
	報告書副題	報告書名が漠然としている場合は内容が 分かる程度の副題を記入する。	A1橋台設計計 算書	全角文字 半角英数字	127	□	○
	報告書ファイル名	報告書ファイルのファイル名を拡張子を 含めて記入する。	REPORT01.PDF	半角英数字大 文字	12 固定	▲	◎
	報告書ファイル日本語名	報告書ファイルに関する日本語名を記入 する。	報告書(A1橋台設 計計算書)	全角文字 半角英数字	127	□	△
	報告書ファイル作成ソフト ウェア名	報告書ファイルを作成したソフトウェア 名をバージョンを含めて記入する。	Adobe Acrobat6.0	全角文字 半角英数字	64	□	◎
	設計項目*	設計業務共通仕様書の「成果品」に規定 する「設計項目」を記入する。(報告書オ リジナルファイルを設定業務共通仕様書 の設計項目ごとに分けた場合は記入す る。)	計算書	全角文字 半角英数字	16	□	○
成果品項目*	設計業務共通仕様書の「成果品」に規定 する「成果品項目」を記入する。(報告書 オリジナルファイルを設定業務共通仕様 書の成果品項目ごとに分けた場合は記 入する。)	計算書	全角文字 半角英数字	16	□	○	

報告書オリジナルファイル名	報告書オリジナルファイルのファイル名を拡張子を含めて記入する。		REP01_01.DOC	半角英数字 文字	12	▲	○
報告書オリジナルファイル名 報告書オリジナルファイル名 報告書オリジナルファイル名 報告書オリジナルファイル名	報告書オリジナルファイルに関する日本語名を記入する。		広域営農団地農道整備事業○○地区実施設計委託報告書01	全角文字 半角英数字	127	□	○
報告書オリジナルファイル名	報告書オリジナルファイルを作成したソフトウェア名をパージョンを含めて記入する。		Microsoft-Word_2003	全角文字 半角英数字	127	□	○
受注者説明文	受注者側で特記すべき事項がある場合は記入する。	原則として空欄		全角文字 半角英数字	127	□	△
予備	電子化が困難等の理由により受発注者が協議した結果、紙で納品する成果品がある場合は資料名を記入する。説明文以外で特記すべき事項があれば記入する。(複数入力可)	原則として空欄		全角文字 半角英数字	127	□	△
ソフトウェア用TAG	ソフトウェアメーカーが管理のために使用する。(複数入力可)			全角文字 半角英数字	127	▲	△

注) *:設計項目と成果品項目は、重複する場合でも両方に記入する。

※複数ある場合にはこの項を必要回数繰り返し返す。

10-4 写真管理項目
電子媒体に格納する写真管理ファイル(PHOTO.XML)に記入する業務管理項目は、表 10-4-1に示すとおりとする。

表 10-4-1 写真管理項目

分類	項目名	デジタル写真管理情報基準 国土交通省記入内容	福島県		データ表現	文字数	記入者	必要度
			摘要	記入例				
基礎情報	写真フォルダ名	写真ファイルを格納するフォルダ名称 (PHOTO/PICで固定)を記入する。		PHOTO/PIC	半角英大文字	9 固定	▲	◎
	参考図フォルダ名	参考図ファイルを格納するために「DRA」サブフォルダを作成した場合はフォルダ名称 (PHOTO/DRAで固定)を記入する。	国交省基準では「条件付必須記入」となっているが、福島県では「必須項目」とする。	PHOTO/DRA	半角英大文字	9 固定	▲	◎
	適用要件基準	電子成果品の作成で適用した要件・基準の版(「土木 200805-01」で固定)を記入する。(分野：土木、西暦年： 2008、月：05、版： 01)		土木200805-01	全角文字 半角英数字	30	▲	◎
写真情報※	写真ファイル番号	写真通し番号。提出時の電子媒体を通して、一連のまとまった写真についてユニットであれば、中抜けしてもよい。123枚目を、“000123”の様に0を付けて記入してはいけない。		40	半角数字	7	▲	◎
		写真ファイル名称を拡張子も含めて記入する。		P0000040.JPG	半角英数字 文字	12 固定	▲	◎
	写真ファイル日本語名	写真ファイルに関する日本語名等を記入する。	国交省基準では「任意記入」となっているが、福島県では「必須項目」とする。	測定状況写真 0001	全角文字 半角英数字	127	□	◎
	メディア番号	一連のまとまった写真について、保存されている電子媒体番号を記入する。単一の電子媒体であれば、全て“1”となる。		1	半角数字	8	□	◎

撮影 工種 区分	写真-大分類	写真を撮影した業務の種類を「工事」「測量」「調査」「地質」「広報」「設計」「その他」から選択して記入する。工事写真は常に「工事」と記入する。	<p>国交省基準では「条件付必須記入」となっているが、福島県では「必須項目」とする。</p>	調査	全角文字 半角英数字	8	□	◎	
	写真区分	写真管理基準の分類に準じ、「着手前及び完成写真」（既済部分写真等を含む）「施工状況写真」「安全管理写真」「使用材料写真」「品質管理写真」「出来形管理写真」「災害写真」「その他（公書、環境、補償等）」の区分のいずれかを記入する。大分類が「工事」ではない場合は、自由記入とし、大分類が「工事」で「提出頻度写真」ではない場合は、記入は不要とするが任意記入も可とする。			騒音振動調査 定状況写真	全角文字 半角英数字	127	□	◎
	工種	土木工事の場合、工種以下の分類が明確で記入可能であれば、新土木工事積算体のレベル2「工種」を記入する。大分類が「工事」ではない場合は、自由記入とし、大分類が「工事」で「提出頻度写真」ではない場合は、記入は不要とするが任意記入も可とする。			騒音調査	全角文字 半角英数字	127	□	◎
	種別	土木工事の場合、工種以下の分類が明確で記入可能であれば、新土木工事積算体のレベル3「種別」を記入する。大分類が「工事」ではない場合は、自由記入とし、大分類が「工事」で「提出頻度写真」ではない場合は、記入は不要とするが任意記入も可とする。			冬期調査	全角文字 半角英数字	127	□	◎

	<p>土木工事の場合、工種以下の分類が明確で記入可能であれば、新土木工事積算体系のレベル4「細別」を記入する。自由大分類が「工事」ではない場合は、自由記入とし、大分類が「工事」で「提出頻度写真」ではない場合は、記入は不要とするが任意記入も可とする。</p> <p>写真の撮影内容がわかるように、写真管理基準の撮影項目、撮影時期に相当する内容を記入する。</p> <p>工種区分に関して特筆事項があれば記入する。(複数記入可)</p>	<p>夜間</p>	◎	□	127	全角文字 半角英数字	◎
	<p>写真タイトル</p>	測定中状況写真	◎	□	127	全角文字 半角英数字	◎
	<p>工種区分予備</p>	<p>国交省基準では「任意記入」となっているが、福島県では「条件付必須記入」とする。</p>	○	□	127	全角文字 半角英数字	○
<p>付加情報 ※</p>	<p>参考図ファイル名</p>	D0000001.JPG		▲	12	半角英数字 文字	◎
	<p>参考図ファイル名 語名</p>	測定位置図 00001	◎	□	127	全角文字 半角英数字	◎
	<p>参考図タイトル</p>	測定位置図		□	127	全角文字 半角英数字	◎

	付加情報予備	参考図、撮影箇所等に関して特筆事項があれば記入する。(複数記入可)	国交省基準では「任意記入」となっているが、福島県では「条件付必須記入」とする。		127	□	○
撮影情報	撮影箇所	当該写真に関する測点位置、撮影対象までの距離、撮影内容等を簡潔に記入する。撮影位置図上に複数枚撮影位置が記載されている場合には、位置図上の記号等を記入する。	国交省基準では「条件付必須記入」とするが、福島県では「必須項目」とする。	No.A6地点	127	□	◎
	撮影年月日	写真を撮影した年月月日をCCYY-MM-DD方式で記入する。月または日が1桁の数の場合「0」を付加して、必ず10桁で記入する。(CCYY:西暦の年数、MM:月、DD:日)例)平成20年12月03日 → 2008-12-03		2008-12-03	10 固定	□	◎
代表写真		写真管理基準の撮影箇所一覧表に示される提出頻度が不要以外の写真の中から工事の全体概要や当該工事で重要な代表写真の場合、「1」を記入する。代表写真でない場合は「0」を記入する。		1	1 固定	□	◎
提出頻度写真		写真管理基準の提出頻度に基づく写真であるばあい、「1」を記入する。それ以外の場合は「0」を記入する。		1	1 固定	□	◎
施工管理値		黒板の判読が困難な場合、設計寸法及び実測寸法等の補足事項を記入する。	国交省基準では「条件付必須記入」となっているが、福島県では「必須項目」とする。	測定項目：一般環 境騒音振動	127	□	◎
請負者説明文		請負者側で検査立会者、特筆事項等があれば記入する。			127	□	△

ソフトウェアカード用TAG	ソフトウェアカードが管理のために使用する。(複数入力可)	原則として空欄		全角文字 半角英数字	127	▲	△
---------------	------------------------------	----------------	--	---------------	-----	---	---

※複数ある場合にはこの項を必要な回数繰り返し返す。

10-5 測量情報管理項目
電子媒体に格納する測量情報管理ファイル(SURVEY.XML)に記入する業務管理項目は、表 10-5-1に示すとおりとする。

表 10-5-1 測量情報管理項目

分類	項目名	測量成果電子納品要領 国土交通省記入内容		福島県		データ表現	文字数	記入者	必要度
		測量成果電子納品要領 国土交通省記入内容	測量成果電子納品要領 国土交通省記入内容	概要	記入例				
基礎情報	通用要領基準	電子成果品の作成で適用した要領の版 (「土木 200812-01」で固定)を記入す る。(分野:土木、西暦年:2008、月: 12、版:01)	土木 200812-01			全角文字 半角英数字	30	▲	◎
	助言番号(承認番号)	公共測量実施計画に対する国土地理院 からの「助言番号(承認番号)」を記入 する。ただし、該当しない場合は「99999 999(8桁)」を記入する。	H18D0123	公共測量の届出 を行い、国土地理 院、地方測量部等 から発行された番 号「助言番号」を 記入する。ただし、 該当しない場合は 「99999999(8桁)」 を記入する。		半角英数字	8	□	◎
基礎情報	作業規程名	当該測量の基となった作業規程名を記 入する。	福島県公共測量 作業規程			全角文字 半角英数字	127	□	◎
	製品仕様書名	当該測量の基となった製品仕様書又は 作業規程名を記入する。				全角文字 半角英数字	127	□	◎
	製品仕様書ファイル 名	製品仕様書のファイル名を記入する。対 応する製品仕様書のファイルが複数ある 場合は、繰返し記入する。				半角英 数字 大 文字	12	□	◎
	第三者機関成果検定の有 無	第三者機関による成果検定の実施の有 無を、0又は1のコードで記入する。(0: なし、1:あり)				半角数字	1 固定	□	◎
基準点測量成果格納用フォル ダ名	基準点測量成果を格納するフォルダ名 称(KITENで固定)を記入する。		KITEN			半角英 数字 大 文字	5 固定	▲	○

水準測量成果格納用フォルダ名	水準測量成果を格納するフォルダ名称 (SUIJUNで固定)を記入する。	SUIJUN			半角英数字	6 固定	▲	○
地形測量及び写真測量成果格納用フォルダ名	地形測量及び写真測量成果を格納するフォルダ名称 (CHIKEIで固定)を記入する。	CHIKEI			半角英数字	6 固定	▲	○
路線測量成果格納用フォルダ名	路線測量成果を格納するフォルダ名称 (ROSENで固定)を記入する。	ROSEN			半角英数字	5 固定	▲	○
河川地形測量成果格納用フォルダ名	河川地形測量成果を格納するフォルダ名称 (KASENで固定)を記入する。	KASEN			半角英数字	5 固定	▲	○
用地測量成果格納用フォルダ名	用地測量成果を格納するフォルダ名称 (YOUCHIで固定)を記入する。	YOUCHI			半角英数字	6 固定	▲	○
その他の応用測量成果格納用フォルダ名	その他の応用測量成果を格納するフォルダ名称 (OTHRSOYOで固定)を記入する。	OTHRSOYO			半角英数字	8 固定	▲	○
ドキュメント格納用フォルダ名	ドキュメント類を格納するフォルダ名称 (DOCで固定)を記入する。	DOC			半角英数字	3 固定	▲	○
測量区域番号	測量を行った区域の番号を記入する。	1	測量区域が複数にわたる場合、実際に測量を行った区域毎に区域番号を割当てる。「区域番号」は「1」より開始する。		半角数字	2	□	◎
測量区域名	測量を行った区域の名称を記入する。	○○○○地区	行政名：市町村名、地区名等、測量区域を特定できるもの		全角文字 半角英数字	64	□	○
区域情報	対象領域又は測量地域の最西端の座標を程度で表す。 度(3桁)分(2桁)秒(2桁) 西経の場合は頭文字に-(HYYPHEN-MINUS)を記入する。	1383730	緯度経度、または平面直角座標のどちらからかまたは双方を記入する		半角数字 -(HYYPHEN-MINUS)	8	□	

東側境界座標経度	対象領域又は測量地域の最東端の座標を緯度で表す。 度(3桁)分(2桁)秒(2桁) 西経の場合は頭文字に-(HYYPHEN-MINUS)を記入する。	1384500	半角数字 -(HYYPHEN-MINUS)	8	□	○ ※2
北側境界座標緯度	対象領域又は測量地域の最北端の座標を緯度で表す。 度(3桁)分(2桁)秒(2桁) 南緯の場合は頭文字に-(HYYPHEN-MINUS)を記入する。	0352500	半角数字 -(HYYPHEN-MINUS)	8	□	
南側境界座標緯度	対象領域又は測量地域の最南端の座標を緯度で表す。 度(3桁)分(2桁)秒(2桁) 南緯の場合は頭文字に-(HYYPHEN-MINUS)を記入する。	0352000	半角数字 -(HYYPHEN-MINUS)	8	□	
平面直角座標系	平面直角座標(19系)の系番号で記入する。	03	半角数字	2	□	
西側境界平面直角座標	輪郭線(図郭線)内の対象領域の最西端座標をY座標で記入する。(m)		半角数字 -(HYYPHEN-MINUS)	11	□	
東側境界平面直角座標	輪郭線(図郭線)内の対象領域の最東端座標をY座標で記入する。(m)		半角数字 -(HYYPHEN-MINUS)	11	□	
北側境界平面直角座標	輪郭線(図郭線)内の対象領域の最北端座標をX座標で記入する。(m)		半角数字 -(HYYPHEN-MINUS)	11	□	
南側境界平面直角座標	輪郭線(図郭線)内の対象領域の最南端座標をX座標で記入する。(m)		半角数字 -(HYYPHEN-MINUS)	11	□	

測量区域 No.	場所情報に記された「測量区域番号」を記入する。(※測量区域番号に記されたものの中から選択する。)		10		半角数字	2	<input type="checkbox"/>	◎
	等級 精度	測量成果等の等級を表す記号(数字)を記入する。	11	等級か地図情報 のどちらか一方を 必ず記入する。ど ちらも未確定な場 合は、いずれかに 「99」を記入する。	半角数字	2	<input type="checkbox"/>	
	地図情報レベル	測量成果等の地図情報レベルを記入する。	12500	測量成果の縮尺す レベルを記入す る。1/2,500 地形 図の場合：2500、 1/12,500 空中写 真の場合：12500、 地形図等で縮尺 が混在の場合： 「測量情報」単位 で繰り返し返す。	半角数字	32	<input type="checkbox"/>	◎ ※5
画像種別		白黒、カラーの別を記入する。	1	白黒：1、カラー： 2を記入する。	半角数字	1 固定	<input type="checkbox"/>	○
解像度		測量成果等の解像度を記入する。 (単位：m)	0.25	デジタルオルソ25 cmの場合：0.25、 DEM25mの場合： 25を記入する。	半角数字	7	<input type="checkbox"/>	○

新規修正区分	対象測量の新規測量か修正測量かの区分を記入する。	新規測量：1、 修正測量：2、 定期測量：3を記入する。	1	半角数字	1 固定	□	○
面積	測量範囲の概略の面積を記入する。 (単位：km ²)	平板測量、撮影、 図化について、対象 となった範囲の概 略面積(実施数量) を記入する。	200	半角数字	6	□	○
距離	測量延長距離の概数 単位：k m	水準測量について、 測量延長距離の概 数を記入する。	10	半角数字	6	□	○
点数	基準点の点数を記入する。(与点の数は 除く)	基準点測量について、 当該基準点の点数を 記入する。(与点の数は 除く)	100	半角数字	4	□	○
モデル数	空中三角測量における、モデルの数を 記入する		200	半角数字	4	□	○
測量成果検定証明書等の ファイル名	測量成果検定証明書等のファイル名を パスを含めて記入する。測量成果検定証 明書等のファイルの数だけ繰返し記入す る。(例：SURVEY/KITEN/OTHERS/KOTJ 2nnn.PDF)			半角英数字 大 文字	64	□	○
受注者説明文	受注者側で報告書に付けるコメントを記 入する。			全角文字 半角英数字	127	□	△
その他 の 予備	その他予備事項があれば記入する。(複 数記入可)	原則として空欄		全角文字 半角英数字	127	□	△
ソフトウェアカ用 TAG	ソフトウェアメーカーが管理のために使 用する。(複数記入可)	原則として空欄		全角文字 半角英数字	64	▲	△

- ※1: 本測量作業の対象となった測量区域の数だけ繰り返し記入する。(例:3箇所が測量実施対象→3回繰り返し返す)
- ※2: 緯度経度、又は平面直角座標のどちらか又は双方を記入する。
- ※3: 本測量作業で行われた測量種類を「測量細区分」の単位(測量実施場所が異なる場合は別物とする)で記入し、細区分の数だけ繰り返し記入する。
- ※4: 当該測量細区分の成果が「測量記録」、「測量成果」、「その他データ」サブフォルダに格納されている場合は必ず記入する。
- ※5: 等級、地図情報レベルのどちらかを必ず記入する。
- ※6: 製品仕様書の数だけ繰り返し記入する。

10-6 測量成果管理項目

電子媒体に格納する測量成果管理ファイル(SURV_KTN.XML、SURV_SJN.XML、SURV_CHI.XML、SURV_RSN.XML、SURV_KSN.XML、SURV_YCH.XML、SURV_OYO.XML)に記入する業務管理項目は、表 10-6-1に示すとおりとする。

表 10-6-1 測量成果管理項目

分類	項目名	測量成果電子納品要領 国土交通省記入内容	福島県		データ表現	文字数	記入者	必要度
			概要	記入例				
測量成果情報※1	測量区分フォルダ名	「測量区分」のフォルダ名を記入する。	「基準点測量：KITEN、 水準測量：SUIJUN、 地形測量：CHIKAI、 路線測量：ROSEN、 河川測量：KASEN、 用地測量：YOUUCHI を記入する。	KITEN	半角英数大 文字	8	<input type="checkbox"/>	◎
	測量成果区分フォルダ名	測量成果区分（測量記録、測量成果、その他データ）のフォルダ名を記入する。	（測量記録：「WORK K」、 測量成果「DATA」、 その他データ：「OTHER SJ」） 測量作業の途中段階 である測量記録（精 度管理表、標定配 置図等）と、最終的な 測量成果（成果表、 DM データファイル等 ）、及びその他データ に分類して格納する ためのサブフォルダ 名を記入する。	WORK	半角英数大 文字	8	<input type="checkbox"/>	◎

測量細区分フォーマルダ名	「測量細区分」のフォーマルダ名を記入する。	測量細区分名称は、基準点測量又は成果の測量における格納を行った場合と、地形測量の場合と、測量記録の種別分け(作業工程別)による分割格納を行った際の「測量記録」格納フォルダの区分された「格納領域」であるサブフォルダ名を記入する。また、応用測量(路線測量、河川測量、用地測量)の場合においても、「測量記録」と「測量成果」の格納フォルダの区分された「格納領域」であるサブフォルダ測量成果の名称を記入する。	SJN_A	半角英数字	大英数字	8	□	○
測量成果名称	測量成果等の名称を記入する。(例:精度管理表、観測手簿等)		精度管理表	全角英数字 半角英数字		64	□	◎
測量成果ファイル形式	測量成果等のフォーマイル形式を記入する。	「PDF」「TXT」「DMJ」「XML」「JPG」「DOC」等通常はファイルの拡張子を記入する。	PDF	半角英数字		12	□	◎
測量成果レコードフォーマット	測量成果等ファイルのレコードフォーマットの名称や説明を記入する。	特に説明を要するものについては、必ず記入する。なお、市販の広く流通したファイル形式のものについては省略する。	福島県公共測量 作業規程	全角英数字 半角英数字		64	□	△

測定成果作成ソフトウェア名	測定成果等のファイルを作成したソフトウェア名をバージョンを含めて記入する。		Adobe Acrobat6.0	全角文字 半角英数字	64	□	○
	測定成果等のファイル名を、拡張子を含めて記入する。		XXXXXXXX001.PDF	半角英数字 大文字	12	□	◎
成果ファイル情報 ※2	測定成果等のファイル名副題を、拡張子を含めて記入する。			全角文字 半角英数字	64	□	○
	製品仕様書に定められているファイル名や国土基本図図郭に準じたファイル名などを記入する。						
その他	XMLスキーマ名※3	当該測定成果において参照するXMLスキーマファイル名を記入する。複数のXMLスキーマを参照する場合は、ファイルの数だけ繰返し記入する。		半角英数字 大文字	12	□	○
	コードリストファイル名※3	当該測定成果において参照するコードリストファイル名を記入する。複数のコードリストを参照する場合は、ファイルの数だけ繰返し記入する。		半角英数字 大文字	12	□	○
受注者説明文 の 他	メタデータファイル名	当該測定成果のメタデータファイル名を記入する。		半角英数字 大文字	12	□	○
	受注者側で報告書に付けるコメントを記入する。			全角文字 半角英数字	127	□	△
予備	その他予備事項があれば記入する。(複数記入可)			全角文字 半角英数字	127	□	△
	ソフトウェアメカが管理のために使用する。(複数記入可)			全角文字 半角英数字	64	▲	△

※1:格納されている成果等の種類(成果表、点の記、精度管理表、…)の数分だけ繰返し記入する。

※2:成果ファイル情報については、成果等の数だけ繰返し記入する。

※3:XMLスキーマファイル名、コードリストファイル名は、当該測定成果をJPGIS準拠形式で作成した場合にのみ記入する。参照するXMLスキーマ、コードリストが複数ある場合は、繰返し記入する。

10-7 地質情報管理項目
電子媒体に格納する図面管理ファイル(BORING.XML)に記入する地質情報管理項目は、表 10-7-1に示すとおりとする。

表 10-7-1 地質情報管理項目

分類	項目名	地質・土質調査成果電子納品要領		データ表現	文字数	記述する回数
		国土交通省記入内容	福島県 概要 記入例			
基礎情報	通用要領基準	電子成果品の作成で適用した要領の版 （「土木200406-01」で固定）を記入する。 （分野：土木、西暦年：2004、月：06、版：01）	土木200406-01	全角文字 半角英数字	30	◎1回
	ボーリング名	業務で使用されたボーリング名を記入する。	B-001	全角文字 半角英数字	64	◎N回
ボーリング情報	ボーリング連番	ボーリング総数に対するボーリングの通し番号を記入する。	1	半角数字	4	◎N回
	経度	度	135	半角数字	4	◎N回
		分	49	- (HYPHEN -MINUS)	2	
秒		58.2000		8		
緯度	度	調査位置の経度を度、分、秒で記入する。秒については小数点以下4桁まで記入する。西経の場合は度の頭文字に- (HYPHEN-MINUS)を記入する。	34	半角数字 - (HYPHEN -MINUS)	4	◎N回
	分	調査位置の経度を度、分、秒で記入する。秒については小数点以下4桁まで記入する。南緯の場合は度の頭文字に- (HYPHEN-MINUS)を記入する。	59		2	
	秒		53.2000		8	
測地系		旧測地系、新測地系の区分コード（旧測地系は0、新測地系は1）を記入。	1	半角数字	2	◎N回
孔口標高		ボーリング調査孔の標高（TP.m）を小数点以下2桁まで記入。	102.00	半角数字 - (HYPHEN -MINUS)	8	◎N回
掘進長		ボーリングの掘進長（m）を小数点以下2桁まで記入。	50.00	半角数字	8	◎N回
柱状図区分		ボーリング柱状図様式の区分（土質・岩盤・地すべり・その他）を記入。	土質	全角文字	10	◎N回

ボーリ グ交換 データ	ボーリ ン グ 交 換 用 デ ー タ フ ァ イ ル 名	ボーリ ン グ 交 換 用 デ ー タ フ ァ イ ル 名 (拡 張 子 含 む) を 記 入 。	ボーリ ン グ 交 換 用 デ ー タ フ ァ イ ル 名 (拡 張 子 含 む) を 記 入 。	BED0001.XML	半 角 英 数 字 大 文 字	12 固 定	◎N回
	ボーリ ン グ 交 換 用 デ ー タ フ ァ イ ル 名 (拡 張 子 含 む) を 記 入 。	ボーリ ン グ 交 換 用 デ ー タ フ ァ イ ル 名 (拡 張 子 含 む) を 記 入 。	ボーリ ン グ 交 換 用 デ ー タ フ ァ イ ル 名 (拡 張 子 含 む) を 記 入 。	ボーリ ン グ デ ザ イ ン 簡 易 作 成 LT2.0	全 角 文 字 半 角 英 数 字	64	◎N回
電 子 柱 状 図	電 子 柱 状 図 フ ァ イ ル 名	電 子 柱 状 図 フ ァ イ ル 名 (拡 張 子 含 む) を 記 入 。	電 子 柱 状 図 フ ァ イ ル 名 (拡 張 子 含 む) を 記 入 。	BRG0001.PDF	半 角 英 数 字 大 文 字	12 固 定	◎N回
	電 子 柱 状 図 フ ァ イ ル 名	電 子 柱 状 図 フ ァ イ ル 名 (拡 張 子 含 む) を 記 入 。	電 子 柱 状 図 フ ァ イ ル 名 (拡 張 子 含 む) を 記 入 。	Adobe Acrobat6.0	全 角 文 字 半 角 英 数 字	64	◎N回
電 子 簡 略 柱 状 図	電 子 簡 略 柱 状 図 フ ァ イ ル 名	電 子 簡 略 柱 状 図 フ ァ イ ル 名 (拡 張 子 含 む) を 記 入 。	電 子 簡 略 柱 状 図 フ ァ イ ル 名 (拡 張 子 含 む) を 記 入 。	BRG0001.SFC	半 角 英 数 字 大 文 字	12 固 定	◎N回
	電 子 簡 略 柱 状 図 フ ァ イ ル 名	電 子 簡 略 柱 状 図 フ ァ イ ル 名 (拡 張 子 含 む) を 記 入 。	電 子 簡 略 柱 状 図 フ ァ イ ル 名 (拡 張 子 含 む) を 記 入 。	ボーリ ン グ CAD2.0	全 角 文 字 半 角 英 数 字	64	◎N回
ボーリ ン グ コ メ ン ト	ボーリ ン グ コ メ ン ト	ボーリ ン グ ご と に 特 記 す べ き 情 報 を 記 入 。	ボーリ ン グ ご と に 特 記 す べ き 情 報 を 記 入 。	〇〇〇〇にて調 査	全 角 文 字 半 角 英 数 字	127	△N回
コ メ ン ト		受 注 者 側 で ボーリ ン グ フ ォ ル ダ に 付 け る コ メ ン ト を 記 入 。	受 注 者 側 で ボーリ ン グ フ ォ ル ダ に 付 け る コ メ ン ト を 記 入 。	原則として空欄	全 角 文 字 半 角 英 数 字	127	△N回
ソ フ ト メ ー カ 用 T A G		ソ フ ト メ ー カ が 管 理 の た め に 使 用 す る 。	ソ フ ト メ ー カ が 管 理 の た め に 使 用 す る 。	原則として空欄	全 角 文 字 半 角 英 数 字	64	△N回

◎:必須入力項目、△:任意入力項目

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字は、2文字で全角文字1文字の文字数に相当する。

◆ 着手時事前協議チェックシート(業務委託編)

実施日 | 平成 年 月 日

1. 協議参加者

業務名				
工期	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日			
設計書コード				
発注者	事務所名/課名			
	参加者名	役職名	連絡先(TEL/FAX)	連絡先(e-mail)
			Tel: Fax:	
			Tel: Fax:	
			Tel: Fax:	
			Tel: Fax:	
受注者	会社名/部署名			
	参加者名	役職名	連絡先(TEL/FAX)	連絡先(e-mail)
		管理技術者	Tel: Fax:	
			Tel: Fax:	
			Tel: Fax:	
			Tel: Fax:	

2. 適用要領・基準

名称	日付	策定者
福島県電子納品運用ガイドライン(案)【農林水産土木業務委託編】	<input type="checkbox"/> 平成30年7月	福島県農林水産部
土木設計業務等の電子納品要領	<input type="checkbox"/> 平成28年3月	国土交通省
CAD製図基準	<input type="checkbox"/> 平成29年3月	
デジタル写真管理情報基準	<input type="checkbox"/> 平成28年3月	
測量成果電子納品要領	<input type="checkbox"/> 平成28年3月	
地質・土質調査成果電子納品要領	<input type="checkbox"/> 平成28年10月	
電子納品運用ガイドライン【業務編】	<input type="checkbox"/> 平成28年3月	
CAD製図基準に関する運用ガイドライン	<input type="checkbox"/> 平成28年3月	
電子納品運用ガイドライン【地質・土質調査編】	<input type="checkbox"/> 平成28年12月	
電子納品運用ガイドライン【測量編】	<input type="checkbox"/> 平成28年3月	農林水産省
	<input type="checkbox"/> 平成 年 月	
	<input type="checkbox"/> 平成 年 月	
	<input type="checkbox"/> 平成 年 月	

3. コンピュータウイルス対策(受注者側)

使用ソフト名	<input type="checkbox"/> Norton Antivirus (ver.) <input type="checkbox"/> ウイルスバスター (ver.) <input type="checkbox"/> Virus Scan (ver.) <input type="checkbox"/> その他()
ワクチンソフトの常駐	<input type="checkbox"/> インターネットにアクセス可能なコンピュータでは、ウイルスワクチンソフトが常駐される
ウイルスチェックの実施	<input type="checkbox"/> 外部から媒体を受け取った際には、その媒体に対するウイルスチェックを行う。 また、外部への媒体引渡しの際には、その媒体に対するウイルスチェックを行う。
ウイルスパターン定義データの更新	<input type="checkbox"/> 管理責任者は、1週間に1回程度以上は定義データの更新状況を調査、最新のウイルスパターン定義データに更新する。
ウイルス発見・駆除時の対応	<input type="checkbox"/> ウイルスが発見された場合には、管理責任者がウイルスを駆除し、感染源を特定し、データ作成者に連絡すると共に、発注者にウイルス発見の届出を行う。

4. 電子納品対象項目

下表の□(チェックボックス)にチェックした項目のチェックシートを提出し協議してください。全てのチェックシートを提出する必要はありません。

- :チェックボックスには、納品対象書類とするものは を入れる。
 ■:必須項目を示す。

フォルダ名	対象項目
—	■ 業務管理ファイル(XSLファイルを含む)
<input type="checkbox"/> (1) 報告書フォルダ<REPORT>	<input type="checkbox"/> 報告書管理ファイル(XSLファイルを含む) <input type="checkbox"/> 報告書ファイル <input type="checkbox"/> 報告書オリジナルファイル
<input type="checkbox"/> (2) 図面フォルダ<DRAWING >	<input type="checkbox"/> 図面管理ファイル(XSLファイルを含む) <input type="checkbox"/> 図面ファイル
<input type="checkbox"/> (3) 写真フォルダ<PHOTO>	<input type="checkbox"/> 写真管理ファイル(XSLファイルを含む) <input type="checkbox"/> 写真ファイル <input type="checkbox"/> 参考図ファイル
<input type="checkbox"/> (4) 測量フォルダ<SURVEY>	<input type="checkbox"/> 測量情報管理ファイル(XSLファイルを含む) <input type="checkbox"/> 基準点測量 <input type="checkbox"/> 水準測量 <input type="checkbox"/> 地形測量及び写真測量 <input type="checkbox"/> 路線測量 <input type="checkbox"/> 河川測量 <input type="checkbox"/> 用地測量 <input type="checkbox"/> その他の応用測量 <input type="checkbox"/> ドキュメント
<input type="checkbox"/> (5) 地質フォルダ<BORING>	<input type="checkbox"/> 地質情報管理ファイル(XSLファイルを含む) <input type="checkbox"/> ボーリング交換用データ <input type="checkbox"/> 電子柱状図 <input type="checkbox"/> 電子簡略柱状図 <input type="checkbox"/> 地質平面図 <input type="checkbox"/> 地質断面図 <input type="checkbox"/> コア写真 <input type="checkbox"/> 土質試験及び地盤調査 <input type="checkbox"/> その他の地質・土質調査成果

5. 電子納品データの作成/確認ソフトウェア及びファイル形式の確認
以下、業務に必要な「着手時協議チェックシート」を利用ください。

◆業務管理ファイル

■ 業務管理ファイル	納品時ファイル形式	XML(既定)、XSL	
	使用ソフト	受注者	

注)使用ソフトはバージョンまで記入するようにしてください。

: 記入不要

1) 業務管理ファイル(INDEX_D.XML)

業務 件名	業務実績システムバージョン番号		
	業務実績システム登録番号		
	設計書コード		
	業務名称		
	住所情報	住所コード	
		住所	
	履行期間－着手		
	履行期間－完了		
情報 施設	施設名称		
発注者 情報	発注者機関コード		
	発注者機関事務所名		
受注者 情報	受注者名		
	受注者コード		
業務 情報	主な業務の内容		
	業務分野コード		
	業務キーワード		
	業務概要		

2) 図面フォルダ

図面フォルダ	<input type="checkbox"/> 図面管理ファイル		納品時ファイル形式		XML(既定)、XSL		
			使用ソフト		受注者 (業務管理ファイルと同じ)		
	共通情報	適用要領基準					
		対象工種(数値)					
		追加対象工種(数値)					
		追加対象工種(概要)					
		追加サブフォルダ名称					
追加サブフォルダ名称の概要							
備考							
図面ファイル			<input type="checkbox"/> 納品時ファイル形式		<input type="checkbox"/> SXF(SFC)		
			使用ソフト ^(※)		発注者		
					受注者		
備考							

(※)CADソフト名

3) 報告書フォルダ

報告書フォルダ	<input type="checkbox"/> 報告書管理ファイル	納品時ファイル形式	XML(既定) 、XSL	
		使用ソフト	受注者	(業務管理ファイルと同じ)
	報告書名			
	報告書副題			
	報告書ファイル名			
報告書ファイル情報	報告書ファイル			
	日本語名			
	<input type="checkbox"/> 報告書ファイル	納品時ファイル形式	PDF(既定)	
		使用ソフト	受注者	Acrobat()/その他()
	備考			
報告書オリジナルファイルフォルダ	<input type="checkbox"/> 報告書 オリジナルファイル	使用ソフト ^(※)	発注者	
			受注者	
	納品時ファイル形式	DOC(Word)/JTD(一太郎)/XLS(Excel) その他()		
	備考			

(※)ワープロソフト、作表ソフト、図形作成ソフト等のソフト名

4) 写真フォルダ

写真 フォルダ	<input type="checkbox"/> 写真情報管理 ファイル	納品時ファイル形式	XML(既定) 、XSL		
		使用ソフト	受注者	(業務管理ファイルと同じ)	
	<input type="checkbox"/> 写真ファイル 写真 フォルダ	納品時ファイル形式	<input type="checkbox"/> JPEG		
		使用ソフト	発注者		
			受注者		
		備 考			
参考図 フォルダ	<input type="checkbox"/> 参考図ファイル	納品時ファイル形式	<input type="checkbox"/> JPEG、 <input type="checkbox"/> TIFF(G4)		
		使用ソフト	発注者		
	備 考	受注者			

5)測量フォルダ
5)-1 基準点測量フォルダ

測 量 デ ー タ フ ォ ル ダ	<input type="checkbox"/> 測量情報 管理ファイル		納品時ファイル 形式	XML(既定) 、XSL		
			使用ソフト	受注者	(業務管理ファイルと同じ)	
	<input type="checkbox"/> 基準点測 量管理ファイ ル		納品時ファイル 形式	XML(既定) 、XSL		
			使用ソフト	受注者	(業務管理ファイルと同じ)	
	フォルダ1		フォルダ2	書類名	ファイル形式 / 使用ソフト	測量細分類
	<input type="checkbox"/> 測量記録 フォルダ <WORK>			観測手簿	<input type="checkbox"/> PDF	基準点測量
				観測手簿(数値データ)	<input type="checkbox"/>	
				観測記録	<input type="checkbox"/> PDF	
				観測機録(数値データ)	<input type="checkbox"/>	
				計算簿	<input type="checkbox"/> PDF	
				計算簿(数値データ)	<input type="checkbox"/>	
				平均図	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)	
				基準点網図	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)	
				測量標の地上写真	<input type="checkbox"/> PDF	
				基準点現況調査報告書	<input type="checkbox"/> PDF	
				点検測量簿	<input type="checkbox"/> PDF	
				観測図	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)	
				精度管理表	<input type="checkbox"/> PDF	
				埋標手簿	<input type="checkbox"/> PDF	
				測量標新旧位置明細書	<input type="checkbox"/> PDF	
			GPS観測記録簿	<input type="checkbox"/> PDF		
<input type="checkbox"/> 測量成果 フォルダ <DATA>			成果表	<input type="checkbox"/> PDF		
			点の記	<input type="checkbox"/> PDF		
			成果表(数値データ)	<input type="checkbox"/> JPGIS準拠		
			点の記(数値データ)	<input type="checkbox"/>		
			品質評価表	<input type="checkbox"/> PDF		
			メタデータ	<input type="checkbox"/> JPM2.0		
			XMLスキーマ	<input type="checkbox"/> XSD		
			コードリスト	<input type="checkbox"/> JPGTS準拠		
<input type="checkbox"/> その他 フォルダ <OTHS>			測量機器検定証明書	<input type="checkbox"/> PDF		
			測量成果検定証明書等	<input type="checkbox"/> PDF		
			ファイル説明書	<input type="checkbox"/> PDF		
			GPS観測スケジュール表	<input type="checkbox"/> PDF		
			衛星配置図	<input type="checkbox"/> PDF		
			GPS基準局配置図	<input type="checkbox"/> PDF		
対象外			建標承諾書	—		
			測量標設置位置通知書	—		

5)-2 水準測量フォルダ

測 量 デ ー タ フ ォ ル ダ	<input type="checkbox"/> 水準測量 管理ファイル	納品時ファイル形式	XML(既定) 、XSL		
		使用ソフト	受注者	(業務管理ファイルと同じ)	
	フォルダ1	フォルダ2	書類名	ファイル形式 /使 用ソフト	測量細分類
	<input type="checkbox"/> 測量記録 フォルダ <WORK>		観測手簿	<input type="checkbox"/> PDF	水準測量
			観測手簿(数値データ)	<input type="checkbox"/>	
			水準路線図	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)	
			計算簿	<input type="checkbox"/> PDF	
			平均図	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)	
			測量標の地上写真	<input type="checkbox"/> PDF	
			基準点現況調査報告書	<input type="checkbox"/> PDF	
			点検測量簿	<input type="checkbox"/> PDF	
			精度管理表	<input type="checkbox"/> PDF	
			測量標新旧位置明細書	<input type="checkbox"/> PDF	
	<input type="checkbox"/> 測量成果 フォルダ <DATA>		観測成果表	<input type="checkbox"/> PDF	
平均成果表			<input type="checkbox"/> PDF		
点の記			<input type="checkbox"/> PDF		
点の記(数値データ)			<input type="checkbox"/>		
観測成果表(数値データ)			<input type="checkbox"/> TXT		
平均成果表(数値データ)			<input type="checkbox"/> JPGIS準拠		
品質評価表			<input type="checkbox"/> PDF		
メタデータ			<input type="checkbox"/> JPM2.0		
<input type="checkbox"/> その他 フォルダ <OTHS>		測量機器検定証明書	<input type="checkbox"/> PDF		
		測量成果検定証明書等	<input type="checkbox"/> PDF		
対象外		ファイル説明書	<input type="checkbox"/> PDF		
		建標承諾書	—		
		測量標設置位置通知書	—		

5)-3 地形測量及び写真測量成果フォルダ

測量データフォルダ及び写真測量成果フォルダ<CHIKAI>	<input type="checkbox"/> 地形測量管理ファイル	納品時ファイル形式	XML(既定)、XSL			
		使用ソフト	受注者	(業務管理ファイルと同じ)		
		フォルダ1	フォルダ2	書類名	ファイル形式/ 使用ソフト	
		<input type="checkbox"/> 測量記録フォルダ<WORK>	<input type="checkbox"/> 現地測量フォルダ<TSGPS_*>	測定位置確認資料	<input type="checkbox"/> PDF	現地測量(細部測量)
	細部測量精度管理表			<input type="checkbox"/> PDF		
	数値編集精度管理表			<input type="checkbox"/> PDF	現地測量(数値編集)	
			<input type="checkbox"/> 撮影フォルダ<SATU_*>	標定点成果表	<input type="checkbox"/> TXT	空中写真測量 (設定点設置)
	標定点配置図			<input type="checkbox"/>		
	水準路線図			<input type="checkbox"/>		
	標定点測量簿			<input type="checkbox"/> PDF		
	標定点測量簿(数値データ)			<input type="checkbox"/> オリジナル		
	同測量簿			<input type="checkbox"/> PDF		
	精度管理表			<input type="checkbox"/> PDF		
	対空標識点明細票			<input type="checkbox"/> PDF	空中写真測量 (対空標識設置)	
	対空標識点一覧図			<input type="checkbox"/>		
	精度管理表			<input type="checkbox"/> PDF		
	数値写真			<input type="checkbox"/> TIF	空中写真測量(撮影)	
	サムネイル画像			<input type="checkbox"/>		
	撮影記録		<input type="checkbox"/> BMP又JPG			
	撮影諸元		<input type="checkbox"/> PDF			
	標定図		<input type="checkbox"/>			
	同時調整成果表(外部標定要素成果表)		<input type="checkbox"/> TXT			
	精度管理表(撮影コース別)		<input type="checkbox"/> PDF			
	精度管理表(撮影ロール別)	<input type="checkbox"/> PDF				
	GPS/IMU計算制度管理表	<input type="checkbox"/> PDF				
	GPS基準局観測記録簿	<input type="checkbox"/> PDF				
空中写真数値化作業記録簿及び点検記録簿	<input type="checkbox"/> PDF					
<input type="checkbox"/> 空中三角測量フォルダ<KUSAN_*>	外部標定要素成果表	<input type="checkbox"/> TXT	空中写真測量 (空中三角測量)			
	パスポイント・タイルポイント成果表	<input type="checkbox"/> TXT				
	空中三角測量作業計画・実施一覧図	<input type="checkbox"/>				
	写真座標測定簿	<input type="checkbox"/> TXT				
	調整計算簿	<input type="checkbox"/> TXT				
<input type="checkbox"/> 数値図化フォルダ<ZUKA_*>	精度管理表	<input type="checkbox"/> PDF	空中写真測量(数値図化)			
	精度管理表(地形補備測量)	<input type="checkbox"/> PDF				
	精度管理表(数値編集)	<input type="checkbox"/> PDF	空中写真測量(数値編集)			
	精度管理表(現地補測)	<input type="checkbox"/> PDF				
	精度管理表(補測編集)	<input type="checkbox"/> PDF	空中写真測量(補測編集)			
	精度管理表	<input type="checkbox"/> PDF				
<input type="checkbox"/> 航空レーザ測量フォルダ<LASE_*>	航空レーザ計測作業計画	<input type="checkbox"/> PDF	航空レーザ測量(作業計画)			
	航空レーザ測量システム点検記録	<input type="checkbox"/> PDF				
	基準点測量に準ずる測量記録(手簿・記簿など)	<input type="checkbox"/> PDF	航空レーザ測量(GPS基準局の設置)			
	水準測量に準ずる測量記録(手簿・記簿など)	<input type="checkbox"/> PDF				

		GPS基準局明細表	<input type="checkbox"/> PDF	
		GPS衛星の配置などを記載した手簿、記簿等の資料及び基線解析結果等を記載した精度管理表	<input type="checkbox"/> PDF	航空レーザ測量(航空レーザ計測)
		衛星数及びPDOP図	<input type="checkbox"/> PDF	
		計測漏れの点検図	<input type="checkbox"/> PDF	
		航跡図	<input type="checkbox"/> PDF	
		航空レーザ計測記録	<input type="checkbox"/> PDF	
		調整用基準点の配置図	<input type="checkbox"/> PDF	航空レーザ測量(航空レーザ計測)
		調整用基準点明細表	<input type="checkbox"/> PDF	
		三次元計測データ	<input type="checkbox"/> PDF	航空レーザ測量(三次元計測データ作成)
		三次元計測データ点検表	<input type="checkbox"/> PDF	
		調整用基準点調査表	<input type="checkbox"/> PDF	
		コース間点検箇所残差表	<input type="checkbox"/> PDF	
		コース間点検箇所配点図	<input type="checkbox"/> PDF	
		欠測率調査表	<input type="checkbox"/> PDF	
		調整用基準点残差表	<input type="checkbox"/> PDF	航空レーザ測量(オリジナルデータ作成)
		既存データ検証結果表	<input type="checkbox"/> PDF	航空レーザ測量(グラウンドデータ作成)
		フィルタリング点検図	<input type="checkbox"/> PDF	
		グラウンドデータ作成作業制度管理表	<input type="checkbox"/> PDF	
		グリッドデータ点検図	<input type="checkbox"/> PDF	航空レーザ測量(グリッドデータ作成)
		グリッドデータ作成作業制度管理表	<input type="checkbox"/> PDF	
		格納データリスト	<input type="checkbox"/> PDF	航空レーザ測量(数値データファイル作成)
		数値データファイル作成作業制度管理表	<input type="checkbox"/> PDF	
		品質評価表	<input type="checkbox"/> PDF	航空レーザ測量(品質評価)
		作業記録	<input type="checkbox"/> PDF	航空レーザ測量(成果等の整理)
		メタデータ	<input type="checkbox"/> JMP2.0	
	<input type="checkbox"/> 地図編集フォルダ <ZUHEN*>	制度管理表	<input type="checkbox"/> PDF	地図編集
<input type="checkbox"/> 測量成果フォルダ <DATA>		数値地形図データファイル	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)	現地測量(数値地形図データファイルの作成)
		品質評価表	<input type="checkbox"/> PDF	現地測量(品質評価)
		メタデータ	<input type="checkbox"/> JMP2.0	現地測量(成果等の整理)
		XMLスキーマ	<input type="checkbox"/> XSD	
		コードリスト	<input type="checkbox"/> JPGIS準拠	
		品質評価表	<input type="checkbox"/> PDF	空中写真測量(撮影)
		数値地形図データファイル	<input type="checkbox"/>	空中写真測量(数値地形図データファイルの作成)
		品質評価表	<input type="checkbox"/> PDF	
		メタデータ	<input type="checkbox"/> JMP2.0	
		XMLスキーマ	<input type="checkbox"/> XSD	
		コードリスト	<input type="checkbox"/> JPGIS準拠	
		数値地形図データファイル	<input type="checkbox"/>	既成図数値化
		品質評価表	<input type="checkbox"/> PDF	
		メタデータ	<input type="checkbox"/> JMP2.0	
		XMLスキーマ	<input type="checkbox"/> XSD	

		コードリスト	<input type="checkbox"/> JPGIS準拠		
		XMLスキーマ	<input type="checkbox"/> XSD	修正測量	
		コードリスト	<input type="checkbox"/> JPGIS準拠		
		写真地図データファイル	<input type="checkbox"/> TIF	写真地図作成	
		位置情報ファイル	<input type="checkbox"/> TIFFW		
		数値地形モデルファイル	<input type="checkbox"/> 標準図式DF		
		品質評価表	<input type="checkbox"/> PDF		
		メタデータ	<input type="checkbox"/> JMP2.0		
		水部ポリゴンデータ	<input type="checkbox"/> JPGIS準拠		航空レーザ(三次元計測データ作成)
		オリジナルデータ	<input type="checkbox"/> JPGIS準拠		航空レーザ測量(オリジナルデータ作成)
		グラウンドデータ	<input type="checkbox"/> JPGIS準拠	航空レーザ測量(グラウンドデータ作成)	
		等高線データ	<input type="checkbox"/> JPGIS準拠	航空レーザ測量(等高線データ作成)	
		品質評価表	<input type="checkbox"/> PDF	航空レーザ測量(品質評価)	
		メタデータ	<input type="checkbox"/> JMP2.0	航空レーザ測量(成果等の整理)	
		XMLスキーマ	<input type="checkbox"/> XSD		
		コードリスト	<input type="checkbox"/> JPGIS準拠		
		数値地形モデルファイル(編集原図データ)	<input type="checkbox"/> JPGIS準拠	地図編集	
		品質評価表	<input type="checkbox"/> PDF		
		メタデータ	<input type="checkbox"/> JMP2.0		
		XMLスキーマ	<input type="checkbox"/> XSD		
		コードリスト	<input type="checkbox"/> JPGIS準拠		
		測量成果	<input type="checkbox"/>	その他の地形測量及び写真測量	
		XMLスキーマ	<input type="checkbox"/> XSD	基盤地図作成	
		コードリスト	<input type="checkbox"/> JPGIS準拠		
□その他データフォルダ<OTHR*_>		測量機器検定証明書	<input type="checkbox"/> PDF		
		測量成果検定証明書等	<input type="checkbox"/> PDF		
		GPS基準局配置図	<input type="checkbox"/> PDF		
		撮影作業日誌	<input type="checkbox"/> PDF		
		カメラキャリブレーションデータ	<input type="checkbox"/> PDF		
		航空レーザ計測作業日誌	<input type="checkbox"/> PDF		
		ファイル説明書	<input type="checkbox"/> PDF		

1:修正測量は測量手法により(CH)または(CZ*)に格納する。

5)-4 路線測量フォルダ

測量データフォルダ ＜ROSEN＞	<input type="checkbox"/> 路線測量管理ファイル	納品時ファイル形式	XML(既定)、XSL		
		使用ソフト	受注者	(業務管理ファイルと同じ)	
	フォルダ1	フォルダ2	書類名	ファイル形式/ 使用ソフト	測量細分類
	<input type="checkbox"/> 測量記録フォルダ ＜WORK＞	<input type="checkbox"/> 中心線測量フォルダ ＜RCYUSN_*＞	計算簿	<input type="checkbox"/> PDF	線形決定
			観測手簿	<input type="checkbox"/> PDF	条件点の観測
			計算簿	<input type="checkbox"/> PDF	
			計算簿(数値データ)	<input type="checkbox"/> オリジナル	
			精度管理表	<input type="checkbox"/> PDF	IP設置測量
			計算簿	<input type="checkbox"/> PDF	
			計算簿(数値データ)	<input type="checkbox"/> オリジナル	
			精度管理表	<input type="checkbox"/> PDF	中心線測量
			計算簿	<input type="checkbox"/> PDF	
		計算簿(数値データ)	<input type="checkbox"/> TXT		
		精度管理表	<input type="checkbox"/> PDF		
		<input type="checkbox"/> 縦横断測量フォルダ ＜RZYUO_*＞	観測手簿	<input type="checkbox"/> PDF	仮BM設置測量
			水準路線図	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)	
			平均図	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)	
			精度管理表	<input type="checkbox"/> PDF	縦断測量
			観測手簿	<input type="checkbox"/> PDF	
			観測手簿(数値データ)	<input type="checkbox"/> オリジナル	
			精度管理表	<input type="checkbox"/> PDF	横断測量
	観測手簿		<input type="checkbox"/> PDF		
	観測手簿(数値データ)		<input type="checkbox"/> オリジナル		
	精度管理表	<input type="checkbox"/> PDF			
	<input type="checkbox"/> 詳細測量フォルダ ＜KUSAN_*＞	観測手簿	<input type="checkbox"/> PDF	詳細測量	
		観測手簿(数値データ)	<input type="checkbox"/> オリジナル		
		精度管理表	<input type="checkbox"/> PDF		
	<input type="checkbox"/> 幅杭フォルダ ＜RHABA_*＞	計算簿	<input type="checkbox"/> PDF	用地幅杭設置測量	
		計算簿(数値データ)	<input type="checkbox"/> TXT		
杭打図データファイル		<input type="checkbox"/> SXF(SFC)			
精度管理表		<input type="checkbox"/> PDF			
<input type="checkbox"/> 測量成果フォルダ ＜DATA＞	<input type="checkbox"/> 中心線測量フォルダ ＜RCYUSN_*＞	線形図データファイル	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)	線形決定	
		成果表	<input type="checkbox"/> PDF	条件点の観測	
		成果表(数値データ)	<input type="checkbox"/> TXT	IP設置測量	
		点の記	<input type="checkbox"/> PDF		
		線形地形図データファイル	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)		
		引証点図	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)	中心線測量	
		点の記	<input type="checkbox"/> PDF		
		<input type="checkbox"/> 縦横断測量フォルダ ＜RZYUO_*＞	成果表	<input type="checkbox"/> PDF	仮BM設置測量
	成果表(数値データ)		<input type="checkbox"/> JPGIS準拠		
	点の記		<input type="checkbox"/> PDF		
	品質評価表		<input type="checkbox"/> PDF		
	メタデータ		<input type="checkbox"/> JMP2.0		
	XMLスキーマ		<input type="checkbox"/> XSD		
	コードリスト		<input type="checkbox"/> JPGIS準拠		
	成果表		<input type="checkbox"/> PDF	縦断測量	
	成果表(数値データ)		<input type="checkbox"/> JPGIS準拠		
	縦断面図データファイル	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)			
品質評価表	<input type="checkbox"/> PDF				
メタデータ	<input type="checkbox"/> JMP2.0				
XMLスキーマ	<input type="checkbox"/> XSD				

		コードリスト	<input type="checkbox"/> JPGIS準拠	
		横断面図データファイル	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)	横断測量
	<input type="checkbox"/> 詳細測量 フォルダ <RSYOS_*>	成果表	<input type="checkbox"/> PDF	詳細測量
		成果表(数値データ)	<input type="checkbox"/> JPGIS準拠	
		縦断面図データファイル	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)	
		横断面図データファイル	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)	
		詳細平面図データファイル	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)	
		品質評価表	<input type="checkbox"/> PDF	
		メタデータ	<input type="checkbox"/> JMP2.0	
		XMLスキーマ	<input type="checkbox"/> XSD	
		コードリスト	<input type="checkbox"/> JPGIS準拠	
		<input type="checkbox"/> 幅杭測量 フォルダ <RHABA_*>	品質評価表	
	メタデータ		<input type="checkbox"/> JMP2.0	
	<input type="checkbox"/> その他 フォルダ<O THRS>	測量機器検定証明書	<input type="checkbox"/> PDF	
		測量成果検定証明書等	<input type="checkbox"/> PDF	
		ファイル説明書	<input type="checkbox"/> PDF	
		点検測量簿	<input type="checkbox"/> PDF	
		GPS基準局配置図	<input type="checkbox"/> PDF	

5)-5 河川測量フォルダ

測量データフォルダ	<input type="checkbox"/> 河川測量管理ファイル	納品時ファイル形式	XML(既定)、XSL		
		使用ソフト	受注者	(業務管理ファイルと同じ)	
フォルダ	フォルダ1	フォルダ2	書類名	ファイル形式/使用ソフト	測量細分類
<KASEN>	<input type="checkbox"/> 測量記録フォルダ<WORK>	<input type="checkbox"/> 距離標設置測量フォルダ<WKYOR_*>	観測手簿	<input type="checkbox"/> PDF	距離標設置測量
			観測手簿(数値データ)	<input type="checkbox"/> オリジナル	
			計算簿	<input type="checkbox"/> PDF	
			精度管理表	<input type="checkbox"/> PDF	
			観測手簿	<input type="checkbox"/> PDF	水準基標測量
			観測手簿(数値データ)	<input type="checkbox"/> オリジナル	
			計算簿	<input type="checkbox"/> PDF	
			水準路線図	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)	
			平均図	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)	
			精度管理表	<input type="checkbox"/> PDF	
	<input type="checkbox"/> 定期縦横断測量フォルダ<WZYUO_*>	観測手簿	<input type="checkbox"/> PDF	定期縦断測量	
		観測手簿(数値データ)	<input type="checkbox"/> オリジナル		
		計算簿	<input type="checkbox"/> PDF		
		水準路線図	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)		
		平均図	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)		
	<input type="checkbox"/> 定期横断測量フォルダ<WZYUO_*>	精度管理表	<input type="checkbox"/> PDF	定期横断測量	
		業務報告書	<input type="checkbox"/> PDF		
		観測手簿	<input type="checkbox"/> PDF		
		観測手簿(数値データ)	<input type="checkbox"/> オリジナル		
		精度管理表	<input type="checkbox"/> PDF		
<input type="checkbox"/> 深浅測量フォルダ<WSINS_*>	観測手簿	<input type="checkbox"/> PDF	深浅測量		
	観測手簿(数値データ)	<input type="checkbox"/> オリジナル			
<input type="checkbox"/> 法線測量フォルダ<WHOSE_*>	観測手簿	<input type="checkbox"/> PDF	法線測量		
	計算簿	<input type="checkbox"/> PDF			
	計算簿(数値データ)	<input type="checkbox"/> オリジナル			
	精度管理表	<input type="checkbox"/> PDF			
<input type="checkbox"/> 海浜・汀線測量フォルダ<WKAINA_*>	観測手簿	<input type="checkbox"/> PDF	海浜測量		
	観測手簿(数値データ)	<input type="checkbox"/> オリジナル			
	計算簿	<input type="checkbox"/> PDF			
	計算簿(数値データ)	<input type="checkbox"/> オリジナル			
	精度管理表	<input type="checkbox"/> PDF			
<input type="checkbox"/> 汀線測量フォルダ<WKAINA_*>	観測手簿	<input type="checkbox"/> PDF	汀線測量		
	観測手簿(数値データ)	<input type="checkbox"/> オリジナル			
	計算簿	<input type="checkbox"/> PDF			
	計算簿(数値データ)	<input type="checkbox"/> オリジナル			
<input type="checkbox"/> 測量成果フォルダ<DATA>	<input type="checkbox"/> 距離標設置測量フォルダ<WKYOR_*>	成果表	<input type="checkbox"/> PDF	距離標設置測量	
		成果表(数値データ)	<input type="checkbox"/> JPGIS準拠		
		点の記	<input type="checkbox"/> PDF		
		距離標位置情報整理表	<input type="checkbox"/> PDF		
		品質評価表	<input type="checkbox"/> PDF		
		メタデータ	<input type="checkbox"/> JMP2.0		
		XMLスキーマ	<input type="checkbox"/> XSD		
		コードリスト	<input type="checkbox"/> JPGIS準拠		

		成果表	<input type="checkbox"/> PDF	水準基標測量		
		成果表(数値データ)	<input type="checkbox"/> JPGIS準拠			
		点の記	<input type="checkbox"/> PDF			
		品質評価表	<input type="checkbox"/> PDF			
		メタデータ	<input type="checkbox"/> JMP2.0			
		XMLスキーマ	<input type="checkbox"/> XSD			
		コードリスト	<input type="checkbox"/> JPGIS準拠			
□ 定期縦横断測量 フォルダ <WZYUO_*>		測量成果整理表	<input type="checkbox"/> オリジナル	定期縦断測量		
		成果表(数値データ)	<input type="checkbox"/> TXT			
		縦断面図データファイル	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)			
		品質評価表	<input type="checkbox"/> PDF			
		メタデータ	<input type="checkbox"/> JMP2.0			
		XMLスキーマ	<input type="checkbox"/> XSD			
		コードリスト	<input type="checkbox"/> JPGIS準拠			
□ 定期縦横断測量 フォルダ <WZYUO_*>		測量成果整理表	<input type="checkbox"/> オリジナル	定期横断測量		
		成果表(数値データ)	<input type="checkbox"/> TXT			
		横断面図データファイル	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)			
□ 深浅測量 フォルダ <WSINS_*>		横断面図データファイル	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)	深浅測量		
		縦断面図データファイル	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)			
		等高・等深線図データファイル	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)			
□ 法線測量 フォルダ <WHOSE_*>		線形図データファイル	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)	法線測量		
		品質評価表	<input type="checkbox"/> PDF			
		メタデータ	<input type="checkbox"/> JMP2.0			
		XMLスキーマ	<input type="checkbox"/> XSD			
□ 法線測量 フォルダ <WHOSE_*>		コードリスト	<input type="checkbox"/> JPGIS準拠	法線測量		
	□ 海浜・汀線測量 フォルダ <WKAINA_*>		等高・等深線図データファイル		<input type="checkbox"/> SXF(SFC)	海浜測量
			品質評価表		<input type="checkbox"/> PDF	
			メタデータ		<input type="checkbox"/> JMP2.0	
		XMLスキーマ	<input type="checkbox"/> XSD			
□ 海浜・汀線測量 フォルダ <WKAINA_*>		コードリスト	<input type="checkbox"/> JPGIS準拠	海浜測量		
	□ 汀線測量 フォルダ <WKAINA_*>		汀線図データファイル		<input type="checkbox"/> SXF(SFC)	汀線測量
			品質評価表		<input type="checkbox"/> PDF	
			メタデータ		<input type="checkbox"/> JMP2.0	
		XMLスキーマ	<input type="checkbox"/> XSD			
□ 汀線測量 フォルダ <WKAINA_*>		コードリスト	<input type="checkbox"/> JPGIS準拠	汀線測量		
	□ その他 データ フォルダ <OTHR S>		測量機器検定証明書		<input type="checkbox"/> PDF	
			測量成果検定証明書等		<input type="checkbox"/> PDF	
			ファイル説明書		<input type="checkbox"/> PDF	
		点検測量簿	<input type="checkbox"/> PDF			
□ その他 データ フォルダ <OTHR S>		GPS基準局配置図	<input type="checkbox"/> PDF			

5)-6 用地測量フォルダ

測量データフォルダ ＜YOUCHI＞	<input type="checkbox"/> 用地測量管理ファイル	納品時ファイル形式	XML(既定)、XSL			
		使用ソフト	受注者	(業務管理ファイルと同じ)		
		フォルダ1	フォルダ2	書類名	ファイル形式/ 使用ソフト	
		<input type="checkbox"/> 測量記録フォルダ ＜WORK＞	<input type="checkbox"/> 資料調査フォルダ ＜YSIRYO_*＞	公函等転写連続図	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)	資料調査
				地積測量図転写図	<input type="checkbox"/> PDF	
				土地調査表	(対象外)	
				建物の登記記録等調査表	(対象外)	
				権利者調査表	(対象外)	
			<input type="checkbox"/> 境界確認フォルダ ＜YKYOK_*＞	観測手簿	<input type="checkbox"/> PDF	復元測量
				土地境界立会確認書	<input type="checkbox"/> PDF	境界確認
				公共用地境界確定協議の申請書・確定図	<input type="checkbox"/> PDF	
			<input type="checkbox"/> 境界測量フォルダ ＜YKYOS_*＞	観測手簿	<input type="checkbox"/> PDF	境界測量
				観測手簿(数値データ)	<input type="checkbox"/>	
				測量計算簿等	<input type="checkbox"/> PDF	
				測量計算簿等(数値データ)	<input type="checkbox"/>	補助基準点設置
		観測手簿		<input type="checkbox"/> PDF		
		観測手簿(数値データ)		<input type="checkbox"/>		
		計算簿		<input type="checkbox"/> PDF		
		計算簿(数値データ)		<input type="checkbox"/>		
		基準点網図データファイル		<input type="checkbox"/> SXF(SFC)		
		精度管理表		精度管理表	<input type="checkbox"/> PDF	用地境界仮杭設置
				計算簿	<input type="checkbox"/> PDF	
				計算簿(数値データ)	<input type="checkbox"/>	用地境界杭設置
			計算簿	<input type="checkbox"/> PDF		
			計算簿(数値データ)	<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/> 境界点間測量フォルダ ＜YKYOS_*＞	観測手簿	<input type="checkbox"/> PDF	境界点間測量	
			精度管理表	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)		
	精度管理図		<input type="checkbox"/> PDF			
	<input type="checkbox"/> 用地実測図等作成フォルダ ＜YZISKZ_*＞	精度管理表	<input type="checkbox"/> PDF	用地実測図データファイルの作成		
		精度管理表	<input type="checkbox"/> PDF	用地平面図データファイルの作成		
	<input type="checkbox"/> 測量成果フォルダ ＜DATA＞	<input type="checkbox"/> 境界確認フォルダ ＜YKYOK_*＞	復元箇所位置図データファイル	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)	復元測量	
			<input type="checkbox"/> 境界測量フォルダ ＜YKYOS_*＞	成果表	<input type="checkbox"/> PDF	境界測量
				成果表(数値データ)	<input type="checkbox"/> TXT	
		成果表		<input type="checkbox"/> PDF	補助基準点設置	
		成果表(数値データ)		<input type="checkbox"/> TXT		
		成果表		<input type="checkbox"/> PDF	用地境界仮杭設置	
		成果表(数値データ)		<input type="checkbox"/> TXT		
		設置箇所位置図データファイル		<input type="checkbox"/> SXF(SFC)	用地境界杭設置	
		成果表		<input type="checkbox"/> PDF		
		成果表(数値データ)	<input type="checkbox"/> TXT			
		<input type="checkbox"/> 面積計算フォルダ ＜YMENSK_*＞	面積計算書	<input type="checkbox"/> PDF	面積計算	
			面積計算書(数値データ)	<input type="checkbox"/> TXT		

		>			
	□用地実測図等作成フォルダ <YZISKZ_*>	用地実測図データファイル	□SXF(SFC)	用地実測図データファイルの作成	
		品質評価表	□PDF		
		メタデータ	□JMP2.0		
		XMLスキーマ	□XSD		
		コードリスト	□JPGIS準拠		
		用地平面図データファイル	□SXF(SFC)		用地平面図データファイルの作成
		品質評価表	□PDF		
		メタデータ	□JMP2.0		
		XMLスキーマ	□XSD		
			コードリスト	□JPGIS準拠	
	□その他フォルダ<OTHRS>	測量機器検定証明書	□PDF	その他の応用測量	
		測量成果検定証明書等	□PDF		
		ファイル説明書	□PDF		
		点検測量簿	□PDF		
		GPS基準局配置図	□PDF		
		既地点検測の観測手簿・計算書・検測図	□PDF		
□その他の応用測量フォルダ<OTHRSOYO>	□測量成果フォルダ<DATA>	□その他の応用測量フォルダ<OYO_*>	主題図データファイル	□JPGIS準拠	
			品質評価表	□PDF	
			メタデータ	□JMP2.0	
			XMLスキーマ	□XSD	
			コードリスト	□JPGIS準拠	
		□その他データフォルダ<DATA>	その他の資料		□

5)-7 ドキュメントフォルダ (DOC)

測量データフォルダ	□ドキュメントサブフォルダ (DOC)	フォルダ1	フォルダ2	書類名	ファイル形式 /使用ソフト	測量細分類
				製品仕様書、 特記仕様書、 協議書、 実施報告書	<input type="checkbox"/> DOC(Word)/JTD (一太郎)/XLS(Excel) <input type="checkbox"/> PDF形式	

6)地質フォルダ

地質調査資料	ファイル	格納フォルダ	ファイル形式 / 使用ソフト		
*1	<input type="checkbox"/> 地質情報管理ファイル	BORING	納品時ファイル形式	XML形式(既定)、XSL	
			使用ソフト	受注者 (業務管理ファイルと同じ)	
	<input type="checkbox"/> ボーリング交換用ファイル	DATA	納品時ファイル形式	<input type="checkbox"/> XML形式	
			使用ソフト	発注者 受注者	
	<input type="checkbox"/> 電子柱状図	LOG	納品時ファイル形式	<input type="checkbox"/> PDF形式	
			使用ソフト	受注者 (報告書ファイルと同じ)	
	<input type="checkbox"/> 電子簡略柱状図	DRA	納品時ファイル形式	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)形式	
			使用ソフト	受注者 (図面フォルダと同じ)	
	<input type="checkbox"/> 地質平面図	DRAWING*2	納品時ファイル形式	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)形式	
			使用ソフト	受注者 (図面フォルダと同じ)	
	<input type="checkbox"/> 地質断面図		納品時ファイル形式	<input type="checkbox"/> SXF(SFC)	
			使用ソフト	受注者 (図面フォルダと同じ)	
	<input type="checkbox"/> コア写真管理ファイル	BORING	PIC	納品時ファイル形式	XML(既定)、XSL
				使用ソフト	受注者 (業務管理ファイルと同じ)
	<input type="checkbox"/> デジタルコア写真ファイル			納品時ファイル形式	<input type="checkbox"/> JPEG形式
				使用ソフト	発注者 受注者
	<input type="checkbox"/> デジタルコア写真整理結果ファイル			納品時ファイル形式	<input type="checkbox"/> JPEG形式
				使用ソフト	受注者 (デジタルコア写真ファイルと同)
<input type="checkbox"/> 土質試験及び地盤調査管理ファイル		TEST	納品時ファイル形式	<input type="checkbox"/> XML形式	
			使用ソフト	受注者 (業務管理ファイルと同じ)	
<input type="checkbox"/> 土質試験一覧表データファイル			納品時ファイル形式	<input type="checkbox"/> PDF形式	
			使用ソフト	受注者 (報告書フォルダと同じ)	
<input type="checkbox"/> データシート交換用データ			納品時ファイル形式	<input type="checkbox"/> (協議による)	
			使用ソフト	発注者 受注者	
<input type="checkbox"/> 現場写真	PHOTO		納品時ファイル形式	<input type="checkbox"/> JPG形式	
<input type="checkbox"/> その他の地質・土質調査成果	BORING	OTHRs	納品時ファイル形式	<input type="checkbox"/>	
			使用ソフト	受注者	
備考					

*1:地質フォルダ(SURVEY)以外に他フォルダに保管されるファイルがある。

*2:この図面はDRAWINGフォルダに保管される。

その他の書類は、従来と同形式の納品とする。

6. 電子納品対象の納品方法

電子媒体の提出	<input type="checkbox"/> 提出する全てのデータを格納した電子媒体を正副各1部提出する。			
電子納品対象外の成果品の提出	以下の書類については、成果品の提出方法について協議する。			
	書類名	紙	電子	その他
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

7. その他

納品時事前協議チェックシート(業務委託編)

実施日 平成 年 月 日

注) 受注者が記入と表記があるものについては、受注者が予め記入しておくこと。それ以外は、発注者が記入。

1. 担当者名受注者が記入

業 務 名		
工 期	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	
設計書コード		
発注者側	担当者	
受注者側	管理技術者	
	担当者	

2. 電子媒体の確認

使用媒体	※ <input type="checkbox"/> 問題なし→電子媒体が正副1枚ずつ納品された。 <input type="checkbox"/> 問題あり()
外観	※ <input type="checkbox"/> 問題なし→傷、損傷などなし <input type="checkbox"/> 問題あり()
ラベル	※ <input type="checkbox"/> 問題なし→正しく作成されている。 <input type="checkbox"/> 問題あり()

3. ウイルスチェック等(受注者)

受注者のウイルスチェックの実施 受注者が記入	※ <input type="checkbox"/> 実施できた <input type="checkbox"/> 実施できなかった理由()
受注者の電子納品チェックシステム(国総研)の結果 受注者が記入	使用バージョン:Ver. (土木・電通・機械) ※ <input type="checkbox"/> エラーなし <input type="checkbox"/> エラーあり() 注)エラーの有無に関らず、結果の打出しを添付すること。
受注者のその他のチェックの有無 受注者が記入	<input type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り(ソフト名:)

4. ウイルスチェック等(発注者)

受発注者のウイルスチェックの実施	※ <input type="checkbox"/> 異常なし→ウイルスは検出されなかった。 <input type="checkbox"/> 異常あり()
発注者の電子納品チェックシステム(国総研)の結果	使用バージョン:Ver. (土木・電通・機械) ※ <input type="checkbox"/> エラーなし→上記バージョンにて、エラーの無いことを確認した。 <input type="checkbox"/> エラーあり()

5. フォルダ構成／ファイル名

電子媒体内のフォルダ構成	※ <input type="checkbox"/> 問題なし→正しく作成されている <input type="checkbox"/> 問題あり()
ファイル名 (命名規則に従っているか)	※ <input type="checkbox"/> 問題なし→正しく作成されている <input type="checkbox"/> 問題あり()

6. 管理ファイルのデータ項目内容チェック(XSLファイルの有無についても確認する)

電子納品対象項目 受注者が記入	内容照合チェックの実施 受注者が記入	発注者の内容チェックの結果
<input type="checkbox"/> 業務管理ファイル (XSLファイルが格納されていることを確認する)	※ <input type="checkbox"/> 実施できた <input type="checkbox"/> 実施できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 正常に作成されていた <input type="checkbox"/> 内容に問題があった ()
<input type="checkbox"/> 報告書管理ファイル (XSLファイルが格納されていることを確認する)	※ <input type="checkbox"/> 実施できた <input type="checkbox"/> 実施できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 正常に作成されていた <input type="checkbox"/> 内容に問題があった ()
<input type="checkbox"/> 図面管理ファイル (XSLファイルが格納されていることを確認する)	※ <input type="checkbox"/> 実施できた <input type="checkbox"/> 実施できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 正常に作成されていた <input type="checkbox"/> 内容に問題があった ()
<input type="checkbox"/> 写真情報管理ファイル (XSLファイルが格納されていることを確認する)	※ <input type="checkbox"/> 実施できた <input type="checkbox"/> 実施できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 正常に作成されていた <input type="checkbox"/> 内容に問題があった ()
<input type="checkbox"/> 測量情報管理ファイル (XSLファイルが格納されていることを確認する)	※ <input type="checkbox"/> 実施できた <input type="checkbox"/> 実施できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 正常に作成されていた <input type="checkbox"/> 内容に問題があった ()
<input type="checkbox"/> 地質情報管理ファイル (XSLファイルが格納されていることを確認する)	※ <input type="checkbox"/> 実施できた <input type="checkbox"/> 実施できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 正常に作成されていた <input type="checkbox"/> 内容に問題があった ()

7. 電子データ内容と印刷出力との内容照合チェック

電子納品対象項目 受注者が記入	内容照合チェックの実施 受注者が記入	発注者の内容照合 チェックの結果
<input type="checkbox"/> 報告書ファイル	※ <input type="checkbox"/> 実施できた <input type="checkbox"/> 実施できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 内容に相違はない <input type="checkbox"/> 内容に相違があった ()
<input type="checkbox"/> 報告書オリジナルファイル	※ <input type="checkbox"/> 実施できた <input type="checkbox"/> 実施できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 内容に相違はない <input type="checkbox"/> 内容に相違があった ()
<input type="checkbox"/> 図面ファイル	※ <input type="checkbox"/> 実施できた <input type="checkbox"/> 実施できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 内容に相違はない <input type="checkbox"/> 内容に相違があった ()
<input type="checkbox"/> 測量平面データ	※ <input type="checkbox"/> 実施できた <input type="checkbox"/> 実施できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 内容に相違はない <input type="checkbox"/> 内容に相違があった ()
<input type="checkbox"/> 測量縦横断データ	※ <input type="checkbox"/> 実施できた <input type="checkbox"/> 実施できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 内容に相違はない <input type="checkbox"/> 内容に相違があった ()
<input type="checkbox"/> ボーリング交換用ファイル	※ <input type="checkbox"/> 実施できた <input type="checkbox"/> 実施できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 内容に相違はない <input type="checkbox"/> 内容に相違があった ()
<input type="checkbox"/> 電子柱状図データファイル	※ <input type="checkbox"/> 実施できた <input type="checkbox"/> 実施できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 内容に相違はない <input type="checkbox"/> 内容に相違があった ()
<input type="checkbox"/> 電子簡略柱状図データファイル	※ <input type="checkbox"/> 実施できた <input type="checkbox"/> 実施できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 内容に相違はない <input type="checkbox"/> 内容に相違があった ()

8. CAD図面データのSXFビューワによる目視及びSXF確認機能による

確認

●発注者においては、No.1～No.11に関する事項は、全ての図面を確認の対象とするのではなく、抜き取り確認を実施する。

●受注者においては、No.1～No.11に関する事項は、全ての図面を確認の対象として実施する。ただし、No.4、No.7、No.8についての確認は任意とする。

1) 目視による確認

No.	必要度	CAD図面チェック項目	内容チェックの実施 受注者が記入	発注者の内容チェックの結果
1	◎	作図されている内容 作図されている内容が正しく記述されていることを確認する。	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()
2	◎	適切なレイヤに作図 作図されている内容が、受発注者間の協議により決定したレイヤ名及びレイヤ分類になっていることを確認する。	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()
3	◎	紙図面との整合 印刷(納品)された紙図面とCAD図面との整合を確認する。 (図面右下に、使用したソフト名を表示すること)	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()
4	○	表題欄 本ガイドラインに従い表題欄が作図されていることを確認する。	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()
5	□	図面の大きさ 図面の大きさ(A1)を確認する。	SXFビューワのSXF確認機能により確認	
6	□	図面の正位 図面の正位(縦・横)を確認する。	SXFビューワのSXF確認機能により確認	
7	○	輪郭線の余白 輪郭線の余白を確認する。	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()
8	○	尺度 共通仕様書に示す尺度に従い作図されていることを確認する。	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()
9	□	線色 本ガイドラインで示す線色に従い作図されていることを確認する。	SXFビューワのSXF確認機能により確認	
10	□	線種 本ガイドラインで示す線色に従い作図されていることを確認する。	SXFビューワのSXF確認機能により確認	
11	□	文字 本ガイドラインで示す文字に従い作図されていることを確認する。	SXFビューワのSXF確認機能により確認	

必要度：◎必須、○実施が望ましい、□SXFビューワのSXF確認機能により確認

2) SXF確認機能による確認

SXFビューワのSXF確認機能を使用して次の項目を確認します。

- ・ CAD製図基準に基づいて作成された図面を確認する。
- ・ 全てのチェック項目について確認。

No.	チェック項目	内容チェックの実施 受注者が記入	発注者の内容チェックの結果
1	図面サイズ (A列の用紙サイズを確認)	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()
2	線色	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()
3	線種 (指定した線種の使用を確認)	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()
4	線幅 (指定した線幅の使用を確認)	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()
5	フォントサイズ (指定したフォントサイズの使用を確認)	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()
6	ショートベクトル (短い線分の連続が作成されていないか確認)	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()
7	重複図形 (同じフィーチャが重複していないか確認)	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()
8	レイヤ名 (レイヤ名称の原則に準じているか確認)	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()
9	用紙枠外 (用紙枠外に作画が無いことを確認)	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()
10	背景同色 (見えない図形が無いことを確認)	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()
11	文字配置 (縦書きフォントを横書きで使用していないか確認)	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()	※ <input type="checkbox"/> 確認できた <input type="checkbox"/> 確認できなかった ()

※全ての図面で、チェック結果を印刷し、成果品に添付すること。

9. 電子媒体ラベルへの署名／電子媒体納品書の受領

電子媒体ラベルへの署名	<input type="checkbox"/> 発注者は内容の確認後、電子媒体ラベルへ署名を行う
電子媒体納品書の受領	<input type="checkbox"/> 受注者は署名・捺印した電子媒体納品書を提出する

10. その他

11. 結果

- 不備が認められるため修正後再提出し、再度納品時事前協議を受けること。
(※項目以外に、該当項目がある場合。)
- 不備が認められないため納品時事前協議終了。

福島県電子納品運用ガイドライン(案)
【農林水産土木業務委託編】

平成30年7月

編集・発行
福島県 農林水産部 農林技術課

電話 024-521-7400
FAX 024-521-7946

